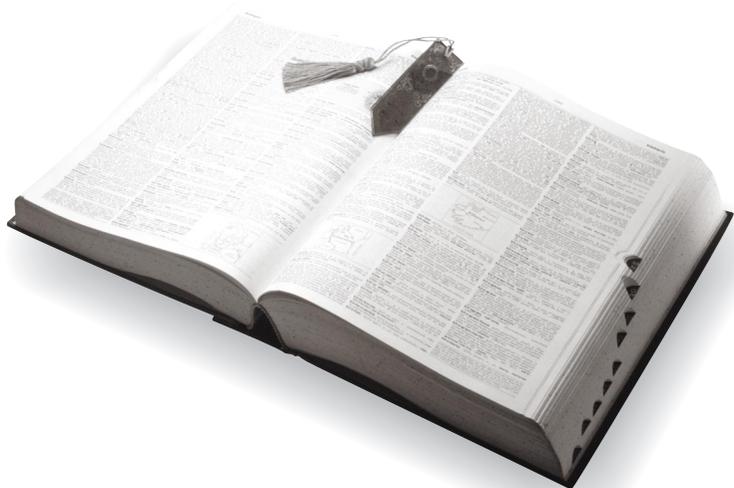




NEC

「おかしいな?」と思ったときに、この一冊!
購入時の状態に戻すには、このマニュアルで再セットアップを!
「どの本に書いてあるの?」がわかるマニュアル総索引を収録!

困ったときのQ&A



VALUESTAR

トラブル解決4つのポイント

1

落ちついて対処する

あわてて電源を切ったり、マウスを何度もクリックしたりせず、しばらくそのまま待ってください。しばらく待っても動かないときは、強制終了(p.35)を行ってください。

メッセージが表示されているときは書き留める

必ず紙に書き留めてください。また、「元に戻す」「取り消し」などの機能が あったら、その機能を使ってください。



2

原因が何かを考える

操作を間違えなかったか、どんな操作をしたときに問題が起きたのかなど、原因を考えてみましょう。意外に単純な原因であることが多いです。

「スキャンディスク」を使ってみる

Windows 98やアプリケーションが起動しない、などのトラブルはハードディスクに原因があることが多いです。このようなときは「スキャンディスク」(p.11)を行ってください。



3

このマニュアルを読む、または「サポートセンタ」の「困ったときのQ&A」の「トラブル解決Q&A」で調べる

このマニュアルの目次を見て、自分のトラブルに当てはまる項目があったら、そのページを読んでください。また、このパソコンの電子マニュアル「サポートセンタ」を調べて解決のヒントがないか探してください。

参照 「サポートセンタ」の使い方 この本のPART1の「サポートセンタを見る」(p.2)、『はじめにお読みください』PART4の「電子マニュアルを見る」、『サポートセンタ』-「サポートセンタについて」

インターネットからトラブル対策を探す

Q&A 情報を提供しているホームページには、次のようなものがあります。

NEC パソコンインフォメーションセンター「PCサポート情報コーナー PICROBO」

<http://www.nec.co.jp/picrobo/>

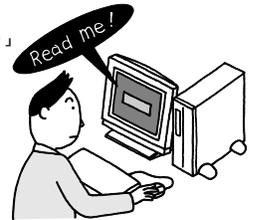
マイクロソフトサポート情報

<http://www.microsoft.com/japan/support/>

アプリケーションでトラブルが起きたときは、そのマニュアルやヘルプなどを読んでから、開発元のホームページを見てみましょう。

Windows ヘルプからトラブル対策を探す

このパソコンにある「Windowsヘルプ」を使えば、「目次」「キーワード」「関連するキーワード」から調べたい項目を探すことができます。



4

巻末の「トラブルチェックシート」に記入する

NECに問い合わせるときは、どんなトラブルが起こったかを巻末の「トラブルチェックシート」に記入しておいてください。その際、「サポートセンタ」の「パソコンの情報」もご覧ください。

問い合わせる

NECの問い合わせ先は『NEC PC あんしんサポートガイド』や「サポートセンタ」をご覧ください。パソコンとは別に購入した周辺機器やアプリケーションに関するトラブルは、その製品の問い合わせ先にご相談ください。

解決！

はじめに

この本は、パソコンを使っていて、「おかしいな?!」とか「故障かもしれない」などと感じたときに、問題を解決するための手助けをします。パソコンのトラブルを予防するための説明もあります。

「困ったときのQ&A」はこの本と、「サポートセンタ」(このパソコンの電子マニュアル)の中の「困ったときのQ&A」で構成されています。まず、やりたいことや、あなたのパソコンで起きているトラブルを探し出してください。項目を種類別に分類して、見つけやすいようにしています。そして、問題の予防や原因、解決方法をよく読んで対処してください。

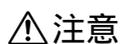
また、パソコンに内蔵されているソフトウェア(全部合わせて「パソコンのシステム」と呼びます)を回復するための方法も、この本で説明しています。困ったときには、この本を活用してください。

2000年5月 初版

2000年8月 4版

このマニュアルの表記について

このマニュアルでは、パソコンを安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています



注意事項を守っていただけない場合、人が傷害を負う可能性が想定されること、または物的損害のみ発生が想定されることを示します。



注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。左のマークは感電の可能性が想定されることを示しています。このほかに、発火注意、けが注意、高温注意についても、それぞれ記載しています。



電源ケーブルのプラグを抜くように指示するものです。

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



パソコンで起きている問題点に対して対処のしかたがいくつかあるときは、この記号の確認事項をチェックして、あてはまるものをさがしてください。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。



参考になる事柄です。

このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】

【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

プリンタ、コネクタなど

「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。

CD-R/RWドライブ

CD-R/RWモデルでは、CD-R/RWDライブのことを指します。CD-R/RWwith DVD-ROMモデルでは、CD-R/RW with DVD-ROMドライブのことを指します。

 「添付ソフトの使い方」

「スタート」-「サポートセンタ」-「添付ソフトの使い方」を開き、各ソフトの使い方を参照することを示します。「添付ソフトの使い方」は、「ランチ-NX」から開くこともできます。

 「サポートセンタ」

「サポートセンタ」を起動して、各項目を参照することを示します。「サポートセンタ」は、画面右上の「サポートセンタ」をクリックして起動します。

このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

下記の表をご覧になり、購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン	表の各モデル(機種)を指します。
液晶ディスプレイ セットモデル	液晶ディスプレイがセットになっているモデルのことです。
CD-R/RW with DVD-ROMモデル	CD-R/RW with DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
CD-R/RWモデル	CD-R/RWドライブを搭載しているモデルのことです。
TVモデル	テレビ/地上波データ放送を見るための機能を搭載したモデルのことです。
Office 2000モデル	Office 2000 Personalがあらかじめインストールされているモデルのことです。

型名	型番	表記の区分			
		本体の形状	内蔵CD-R/RWドライブ・ DVD-ROMドライブ	ディスプレイ	添付 アプリケーション
VC733J/3FD	PC-VC733J3FD	コンパクトタイプ	CD-R/RW with DVD-ROMモデル	液晶ディスプレイセットモデル (15型液晶)	Office 2000モデル
VC667J/3FD	PC-VC667J3FD			CD-R/RWモデル	
VC667J/3XD	PC-VC667J3XD		液晶ディスプレイセットモデル (14型液晶)		
VT667J/3FD	PC-VT667J3FD	TVモデル	CD-R/RW with DVD-ROMモデル	液晶ディスプレイセットモデル (15型液晶)	

購入された製品の型名、型番の末尾に「9」が付加されている場合は、末尾の「9」を除いて、モデル名を確認してください。

本文中の画面

本文中の画面は、モデルによって異なることがあります。また実際の画面とは異なることがあります。

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)

(正式名称)

Windows、 Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System日本語版
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Office 2000 Personal	Microsoft® Office 2000 Personal (Microsoft Word 2000、Microsoft Excel 2000、Microsoft Outlook 2000、Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic)
MS-IME 2000	Microsoft® IME 2000
インターネットエクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 5.01

ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、または NEC パソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り換えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® 98および本機に添付のCD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Windows 2000、Outlook、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

VirusScanは、米国法人Network Associates, Inc.またはその関係会社の米国またはその国における登録商標です。

BIGLOBE、BIGLOBEかんたん設定ナビ、BIGLOBE電話で入会サービス、BIGLOBE電話で入会ナビ、PCポータル、SmartVoiceは、日本電気株式会社の商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2000

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等はありません。

本製品の輸出については、外国為替及び外国貿易法に基づいて通商産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

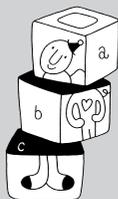
輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

「困ったときのQ&A」は電子マニュアルの「サポートセンタ」にもあります。このマニュアルに載っていない情報もたくさん載っていますのでご覧ください。
サポートセンタについては(p.2)を参照してください。
TVモデルをお使いの方は、別冊の『TVモデルガイド』もあわせてご覧ください。

はじめに i
このマニュアルの表記について ii

PART

1



トラブル解決への第一歩 1

サポートセンタを見る 2

トラブルを予防するには 3

データのバックアップと復元 3
定期的にハードディスクを点検する 7
コンピュータウイルスの侵入を防ぐ 7
保守サービス(有料)で定期的にメンテナンスを行う 7
アプリケーションの動作に必要な環境を確保する 8

トラブルを解決するには 10

パソコンを再起動する 10
スキャンディスクを使う 11
コントロールパネルの開き方 13
デバイスマネージャを表示する 13
SafeモードでWindowsを起動する 15
システムファイルチェッカーを使う 16
インターネットで解決方法を探す 17

PART

2



トラブル解決 Q&A 19

パソコンが動かない 20

急に動かなくなった 20
パソコンの電源を入れると、NECロゴが表示された後、画面がまっくらになる 20
周辺機器を取り付けて電源を入れたら、パソコンが起動しない 22
パソコンの電源が切れない 22
Safeモードで起動したい 22

パソコンがこわれそう 23

パソコンの様子がおかしい。煙や異臭、異常な音がしたり、
手でさわれないほど熱い。パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた 23
パソコンを使っているとカリカリと変な音がする 23

はじめて電源を入れたら 24

セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった 24
ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした) 24

キーボードがうまく動作しない	25
電源を入れたが/切ろうとしたが	27
ディスプレイに何も表示されない	27
電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる	29
「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示され、	
「Enter a choice:」に「3」(3.Safe mode)が表示された	30
「Windowsが正しく終了されなかったため、ディスク ドライブにエラーがある	
可能性があります。」と表示され、自動的にスキャンディスクがはじまった	30
「Invalid system disk」と表示される	31
「Please Insert Another Disk.....」と表示される	31
「Operating System not found」と表示される	32
「Non-system disk or disk error」と表示される	33
カーソルが表示されたきり、なにも表示されない	33
このマニュアルや「サポートセンタ」にないエラーメッセージが表示された	33
スキャンディスクの画面が表示された	33
周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった	33
パソコンの使用環境を変更したら、Windows 98が起動しない	34
電源が切れない。強制的に電源を切りたい	34
電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ってしまった	36
マウス、キーボード	37
マウス、キーボードに飲み物をこぼしてしまった	37
キーボードのキーを操作するたびに「ピィ」というブザー音がする	37
マウスを動かしても、何も反応しない	38
キーボードのキーを押しても、何も反応しない	40
CD/DVDプレーヤボタン、ワンタッチスタートボタンが機能しない	42
マウス、キーボードが正しく動作しない	42
アプリケーション	44
アプリケーションが起動しなくなった	44
パソコンに添付のアプリケーションを追加または削除したい	45
アプリケーションが突然止まった(フリーズした)	46
アプリケーションについて問い合わせをしたい	46
「リソースが足りない」という意味のメッセージが表示されて、	
アプリケーションが正常に動作しない	46
周辺機器	47
別売の周辺機器に添付されているドライバがフロッピーディスクで提供されている	
ため、組み込むことができない	47
別売の周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった	47
別売の周辺機器を取り付けたが、正しく動作しない	48

省電力機能	50
スタンバイ状態にする前の状態の画面が表示されない	50
自動的にスタンバイ状態になってしまう	51
自動的にスタンバイ状態にならない	51
スタンバイ状態にならない。「コントロールパネル」の「電源の管理」で 設定してもスタンバイ状態にならない	52
スタンバイ状態にしようとしたら「デバイスドライバかプログラムが原因で 待機モードに入れません。すべてのプログラムを終了してからもう一度 やり直してください。」と表示された。またはスタンバイ状態にできない	52
スタンバイ状態にできない。または、省電力を設定しても自動スリープ機能が 利用できない	53
休止状態にできない	53
パスワード	54
パスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」 と表示される	54
パスワードを忘れてしまった	54
MS-DOSモード/MS-DOSプロンプト	55
MS-DOSモードを終了して、Windows 98に戻りたい	55
MS-DOSプロンプト画面がフルスクリーンになった。元に戻したい	55
MS-DOSプロンプト画面でWindows 98のスクリーンセーバーが起動した ..	55
コンピュータウイルスが発見されたら	56
コンピュータウイルスが検出された	56
その他	58
添付品に足りないものがあつた	58
添付品の接続のしかたがわからない	58
IEEE1394対応機器を接続したが、うまく動作しない	58
このパソコンを廃棄したい	58
やりたいことが、どのマニュアルに載っているかわからない	59
CD-ROMなどのディスクが取り出せない	59
「サポートセンタ」が表示されない。起動しない	60
フロッピーディスクを使いたい	61
日付と時刻を設定したい	61
このパソコンで使えるOSの種類を知りたい	62
Windows 2000を利用したい	63

PART

3



再セットアップ 65

再セットアップが必要なのは 66

再セットアップが必要なのはこんなときです 66

再セットアップに関する注意 67

標準再セットアップとカスタム再セットアップ 67

購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ) 69

**全領域を1パーティションにして再セットアップする
(カスタム再セットアップ)** 80

Cドライブのみ再セットアップする(カスタム再セットアップ) 83

**ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする
(カスタム再セットアップ)** 87

付 録 103

添付品の修復、再入手、交換、補修用性能部品 104

消耗品 104

消耗部品 104

補修用性能部品の最低保有期間 104

譲渡、廃棄、改造について 105

この製品を譲渡するには 105

この製品を廃棄するには 106

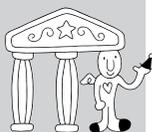
このパソコンの改造 106

索 引 107



やりたいこと別総索引 109

トラブルチェックシート 125

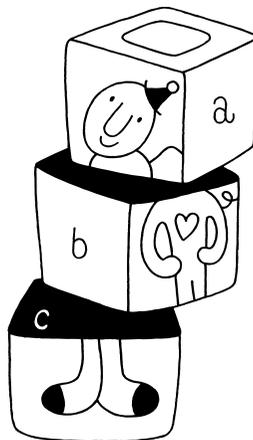


P A R T

1

トラブル解決への第一歩

パソコンは、いつ、どんなときにトラブルが起こるかわかりません。万が一のトラブルのときのために、予防と対策が大切です。ここではトラブル解決のコツや、便利なツールについて説明しています。



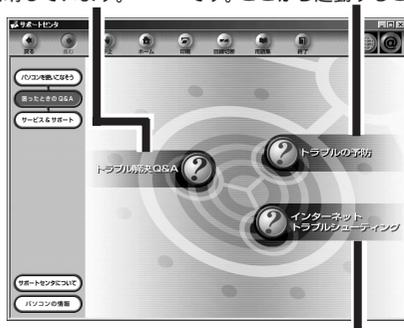
サポートセンターを見る

「サポートセンター」にはこの本にはない項目がたくさんあります。探している項目がこの本で見つからなかった場合は、「サポートセンター」をご覧ください。

アクティブメニューNX(画面右上)の「サポートセンター」をクリックし、「サポートセンター」が起動したら「困ったときのQ&A」をクリックしてください。次の画面が表示されます。

さまざまなトラブルの解決方法を説明しています。

トラブルを予防するアプリケーションの説明です。ここから起動することもできます。

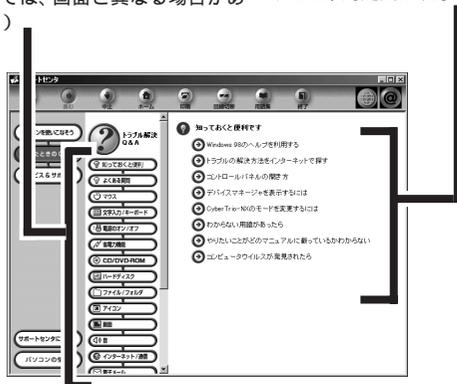


インターネットについて、よくあるトラブルの解決方法を説明しています。

「トラブル解決Q&A」の使い方

「トラブル解決Q&A」をクリックすると、次のような画面が表示されます。

トラブルの種類をクリック(モデルによっては、画面と異なる場合があります) 表示されたトラブル例をクリックすると、対処法が表示されます



上の画面で、トラブルの種類(左側)の項目を下の方にスクロールしていくと、「解決のしかた」があります。ここをクリックすると、トラブルが起こったときの対処のしかた、手順について確認できます。

また、項目のいちばん下にある「追加情報」をクリックすると、より詳細なQ&A情報や最新情報をご覧ください。

「サポートセンター」には次の項目があります。

- 困ったときのQ&A
 - トラブルの予防
 - トラブル解決Q&A
 - 知っておくと便利
 - よくある質問
 - マウス
 - 文字入力/キーボード
 - 電源のオン/オフ
 - 省電力機能
 - CD/DVD-ROM
 - ハードディスク
 - ファイル/フォルダ
 - アイコン
 - 画面
 - 音
 - インターネット/通信
 - 電子メール
 - FAX
 - アプリケーション
 - 周辺機器
 - 印刷
 - その他
 - 解決のしかた
 - 追加情報
 - インターネットトラブルシューティング

トラブルの種類(左側)をクリックすると、トラブル例が一覧表示されます(右側)。該当するトラブル例をクリックすると、その解決法が表示されます。

トラブルを予防するには

重大なトラブルに陥らないためには、日ごろからのメンテナンスやデータの管理が必要です。ここでは、トラブルが起こらないようにするための操作について説明します。

データのバックアップと復元

バックアップとは

ハードディスクに保存されているデータは、絶対安全なものではありません。パソコンにトラブルがあった場合、Windows 98 そのものやアプリケーションなどはバックアップ CD-ROM などを使って復元できますが、自分で作成したデータはバックアップを取っておかないと復元できません。万一の事態に備えて、定期的にバックアップを取っておくことをおすすめします。

バックアップが必要なデータ

再セットアップを行うと失われるデータと元に戻せるデータには、以下のようなものがあります。

データの一例	
再セットアップを行うと失われるデータ	<ul style="list-style-type: none"> ・ワープロの文章 ・入力した伝票のデータ ・購入後にインストールしたアプリケーション ・送受信したメール ・メールのアドレス帳 ・インターネットの設定 ・BIOSセットアップメニューの設定
再セットアップを行うと元に戻せるデータ	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows 98 (OS) ・添付の「アプリケーションCD-ROM」には入っているアプリケーション(ただし、再セットアップ完了後に再追加が必要)

インストールに必要なCD-ROMなどをお持ちの場合には、再セットアップ完了後にインストールすると使えるようになります。

バックアップ先を決める

バックアップするにはバックアップ先となるメディア(記憶媒体)が必要です。代表的なバックアップ先としては次のようなものがあります。バックアップ先を考えるときの参考にしてください。

バックアップ先	メリット	デメリット
内蔵ハードディスクのDドライブ	<ul style="list-style-type: none"> 記録スピードが速い 追加の機器が必要ない 容量が非常に大きい(数Gバイト程度) 	<ul style="list-style-type: none"> ハードディスク自体が故障した場合には、データが失われる
外付けハードディスク	<ul style="list-style-type: none"> 記録スピードが速い 容量が非常に大きい(数Gバイト程度) 内蔵ハードディスクが故障しても影響がない 	<ul style="list-style-type: none"> 別売の外付けハードディスクが必要
CD-RやCD-R/RW	<ul style="list-style-type: none"> 持ち運びが可能 記録スピードが速い 容量が非常に大きい(数百Mバイト程度) 内蔵ハードディスクが故障しても影響がない 	<ul style="list-style-type: none"> 別売のCD-RやCD-RWが必要
フロッピーディスク	<ul style="list-style-type: none"> 持ち運びが可能 他の媒体に比べて安い 内蔵ハードディスクが故障しても影響がない 	<ul style="list-style-type: none"> 容量が小さい(約1.4Mバイト) 記録スピードが遅い 別売のフロッピーディスクが必要 外付のフロッピーディスクドライブが必要



Dドライブには、購入時はデータが何も入っていません。

<再セットアップする場合、バックアップ先には要注意>

Windows 98を再セットアップする場合、バックアップ先には注意が必要です。標準再セットアップをすると、内蔵ハードディスク(CドライブとDドライブ)の内容がすべて消えて、パソコンは購入したときと同じ状態に戻ります。つまり、Dドライブにバックアップしたデータも一瞬にして消えてしまいます。標準再セットアップをするときは、CD-R/RWや外付けのハードディスク、フロッピーディスクなどにバックアップを取ってください。

再セットアップ方法	バックアップ先
標準再セットアップ(p.69)	
全領域を1パーティションにして再セットアップする(p.80)	<ul style="list-style-type: none"> 外付けのハードディスク MO、Zip、CD-R/RW、フロッピーディスクなど
ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする(p.87)	
Cドライブのみを再セットアップする(p.83)	<ul style="list-style-type: none"> Dドライブ 外付けのハードディスク MO、Zip、CD-R/RW、フロッピーディスクなど

バックアップの手順

内蔵ハードディスクのDドライブにバックアップを取る
内蔵のハードディスクは購入時の状態では、Windowsなどのシステムが保存されている「Cドライブ」と、何もデータが入っていない「Dドライブ」に分けられています。
このDドライブにバックアップを取ります。
ハードディスク自体は故障していなくても、誤って重要なシステムファイルを削除してしまったり、このパソコンでは正常に動作しないアプリケーションをインストールすると、Windows 98が起動しなくなる場合があります。



Cドライブのみを再セットアップする PART3の「Cドライブのみ再セットアップする(カスタム再セットアップ)」(p.83)

このような場合に「Cドライブのみを再セットアップする」方法で再セットアップを行うと、トラブルを解決できます。この方法では、Cドライブのデータはすべて失われますが、パスワードを除く、Dドライブのデータは残ります。

そのため、システムの調子がおかしくなった場合には、Dドライブへのバックアップが有効です。また、新しい機器を購入する必要があるため、購入直後からバックアップを取ることができます。

フロッピーディスクなどにバックアップを取る

Dドライブにバックアップを取った後、外付けハードディスクやフロッピーディスク、CD-R/RWなど、Dドライブとは別の記憶媒体にもバックアップをとっておくと安全です。

万一、ハードディスクが故障しても、これらの記憶媒体にバックアップを取っていると、ハードディスクを修理した後で、データを復旧することができます。

アプリケーションのデータをバックアップ

パソコンのトラブルなど、万が一のときのために、アプリケーションで作ったデータのバックアップを取ります。

「バックアップ-NX」でバックアップ

「バックアップ-NX」はアプリケーションで作成したデータをバックアップしたり、復元することができます。「バックアップ-NX」の使い方は「サポートセンタ」をご覧ください。

自分で検索してバックアップ

「バックアップ-NX」以外にも、Windows 98の検索機能を利用してデータのバックアップを取る方法があります。「スタート」ボタン、「検索」、「ファイルやフォルダ」の順にクリックし、表示される「検索」ウィンドウでファイルを調べ、「ドラッグ&ドロップ」でデータをバックアップ先に保存します。

✓チェック!!

お使いのモデルによっては、これらの記憶媒体にバックアップを取るために、別売の機器を購入する必要があります。

📖参照

「バックアップ-NX」の使い方 
「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

インターネット接続の設定をバックアップ

インターネットの設定が消えてしまったり、再セットアップをするときのために、インターネットの設定をバックアップします。

BIGLOBE に入会しているとき

「BIGLOBE かんたん設定ナビ」を使うと、インターネット接続の設定をバックアップしたり復元したりできます。「BIGLOBE かんたん設定ナビ」の使い方は「サポートセンタ」をご覧ください。

BIGLOBE 以外に入会しているとき

「インターネット接続のバックアップ」を使うとインターネット接続の設定情報をバックアップしたり復元したりできます。「インターネット接続のバックアップ」の使い方は、「サポートセンタ」をご覧ください。

アプリケーションのデータを復元

あらかじめバックアップを取っておいたアプリケーションのデータを復元します。

「バックアップ-NX」でバックアップしたアプリケーションのデータを復元

「バックアップ-NX」(p.5)でバックアップしたアプリケーションのデータを復元するには、「サポートセンタ」をご覧ください。

自分で検索してバックアップしたデータの復元

「自分で検索してバックアップ」(p.5)でバックアップしたデータは、バックアップ元のフォルダにファイルを移動またはコピーしてください。

インターネット接続の設定を復元

あらかじめバックアップを取っておいたインターネットの設定を復元します。

「BIGLOBE かんたん設定ナビ」でバックアップしたデータの復元

「BIGLOBE かんたん設定ナビ」でバックアップしたデータを復元するには、「サポートセンタ」をご覧ください。

「インターネット接続のバックアップ」でバックアップしたデータの復元

「インターネット接続のバックアップ」でバックアップしたデータを復元するには、「サポートセンタ」をご覧ください。

チェック!!

ダイヤルアップ接続のパスワードはバックアップされません。

参照

「BIGLOBE かんたん設定ナビ」の使い方  「添付ソフトの使い方」- 「BIGLOBE かんたん設定ナビ」

メモ

「BIGLOBE かんたん設定ナビ」はデスクトップの  アイコンをダブルクリックしても起動することができます。

参照

「インターネット接続のバックアップ」の使い方  「サポートセンタ」
「困ったときのQ&A」
「トラブルの予防」
「予防のためのツール」
「インターネット接続のバックアップ」

参照

「バックアップ-NX」の使い方  「サポートセンタ」
「困ったときのQ&A」
「トラブルの予防」
「予防のためのツール」
「バックアップ-NX」

参照

「BIGLOBE かんたん設定ナビ」の使い方  「添付ソフトの使い方」- 「BIGLOBE かんたん設定ナビ」

参照

「インターネット接続のバックアップ」の使い方  「サポートセンタ」
「困ったときのQ&A」
「トラブルの予防」
「予防のためのツール」
「インターネット接続のバックアップ」

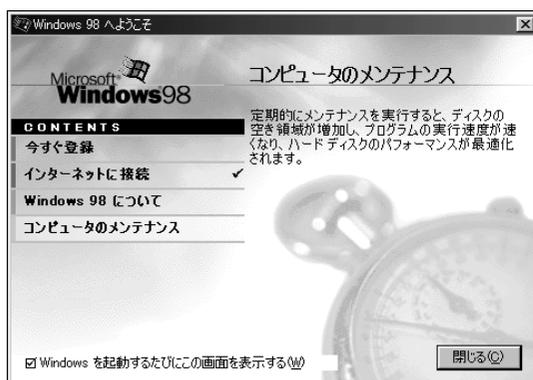
定期的にハードディスクを点検する

ハードディスクはとても精密なものです。大きなトラブルがない場合でも、定期的に検査や整備をするように心がけてください。

トラブルを予防するために毎日1回または、週に1回程度、定期的に「スキャンディスク」でハードディスクをチェックすることをおすすめします。また、メンテナンスウィザードを利用すると、スキャンディスクなどのシステムツールが定期的に行うことができるように設定できます。

メンテナンスウィザードを起動する

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」,「アクセサリ」,「システムツール」,「Windows へようこそ」をクリックします。



「Windows 98 へようこそ」ウィンドウが表示されます。

- 2 「コンピュータのメンテナンス」をクリックします。
「メンテナンスウィザード」が起動します。

コンピュータウイルスの侵入を防ぐ

コンピュータウイルスは、気付かないうちにパソコンに侵入し、プログラムやデータを破壊したり、異常なメッセージを表示させたりするものです。ウイルスの感染を防ぐため、こまめにチェックするようにしてください。



参照

コンピュータウイルスについて
PART2の「コンピュータウイルスが
発見されたら」(p.56)

保守サービス(有料)で定期的にメンテナンスを行う

このパソコンを、業務用などに24時間連続で利用したり、信頼性を必要とする設備として利用する場合は、必ず保守契約を行い、定期的にメンテナンスを実施することをおすすめします。ハードディスクなどの消耗部品の交換も依頼出来ます。NECフィールドングでは、さまざまな保守サービス(有料)を用意しています。ご利用環境に合わせて、保守契約を結んでください。



参照

- ・消耗部品について 付録の「添付品の修理、再入手、交換、補修用性能部品」(p.104)
- ・保守サービス(有料)について 『NEC PC あんしんサポートガイド』

アプリケーションの動作に必要な環境を確保する

アプリケーションを使うには、リソース(動作に必要な作業領域)が必要です。複数のアプリケーションを同時に起動すると、リソースが少なくなり、アプリケーションの動きが遅くなったり、パソコンが動かなくなってしまうことがあります。このような現象を防ぐためには、使わないアプリケーションをこまめに終了するようにしましょう。

また、ファイルサイズの大きな壁紙を使用している場合にもパソコンの動きが遅くなることがあります。この場合は、ファイルサイズの小さい壁紙に変更してください。

リソースを確認する

- 1 「マイコンピュータ」を右クリックします。
- 2 「プロパティ」をクリックします。
「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「パフォーマンス」タブをクリックします。
「システムリソース」に現在のリソースが表示されます。

起動中のアプリケーション / 常駐プログラムを終了させる

起動中のアプリケーションを終了させる

このパソコンに添付のアプリケーション終了方法については、「添付ソフトの使い方」をご覧ください。その他のアプリケーションについては、各アプリケーションの終了方法にしたがって終了させてください。

終了したいアプリケーションが選択できないとき

作業中に「リソースが足りません」というようなメッセージが表示された場合で、終了したいアプリケーションが選択できないようなときには、次の手順でアプリケーションを終了させてください。

- 1 【Alt】を押したまま【Tab】を押します。
ウィンドウが表示されます。
- 2 【Alt】を押したまま【Tab】を押してアプリケーションを選択し、
【Alt】をはなします。
「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 タスクバーに表示されているアプリケーション名を右をクリックします。
メニューが表示されます。



リソース

パソコンのメモリやハードディスクなど、パソコンを使うときに必要な装置全般。装置の性能や容量は限られているため、効率よく利用しなければならないことから「資源」ともいわれる。

4 「閉じる」をクリックします。

これでアプリケーションを終了させることができます。

作成中のデータなどがある場合は、保存の確認をするメッセージが表示されますので、メッセージにしたがって操作してください。

常駐プログラムを終了させる

アプリケーションの中には、パソコンを起動するたびに、自動的に起動するように設定されているものがあります(これをアプリケーションの常駐といいます)。画面右下のインジケータ領域(タスクトレイ)に表示されているアプリケーションのうち、使っていない常駐アプリケーションのアイコンを右クリックし、アプリケーションを終了させる項目(アプリケーションによって異なりますが、「終了」「終了する」などが一般的です)をクリックしてアプリケーションを終了させてください。

上記の操作を行っても改善されないとき

上記の操作を行ってもアプリケーションの動きが遅いままのときや、パソコンが動かなくなってしまう場合には、次のように操作してください。

アプリケーション終了後、Windows を再起動する

アプリケーションの中には、終了させてもリソースを解放しないものがあります。アプリケーションを終了させてもリソースが解放されない場合は、Windows を再起動してください(p.10)。

インジケータ領域(タスクトレイ)の常駐アプリケーションを非常駐にする

常駐の必要がないアプリケーションは、次の手順で常駐の設定を解除します。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「スタートアップ」をクリックし、常駐を解除したいアプリケーションを右クリックします。
- 2 「解除」をクリックします。
メッセージが表示されます。
- 3 「はい」をクリックします。
- 4 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリックします。
- 5 「再起動する」をにし、「OK」ボタンをクリックします。
パソコンが自動的に再起動し、アプリケーションの常駐が解除されます。

トラブルを 解決するには

ここでは、実際にトラブルが起こったときに役立つ機能や操作、解決方法の見つけ方について説明します。

パソコンを再起動する

再起動とは、一度 Windows を終了して、Windows を起動し直すことです。

パソコンにトラブルが起こったとき、再起動するだけでトラブルを解決できることがあります。また、設定をしたときは、再起動が必要な場合があります。

パソコンを再起動する

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。
「Windows の終了」ウィンドウが表示されます。
- 2 「再起動する」を  にして「OK」ボタンをクリックします。
パソコンが再起動します。

「再起動しますか？」と表示された場合

「はい」ボタン(または「OK」ボタン)をクリックします。Windows が自動的に再起動します。

スキャンディスクを使う

スキャンディスクは、Windows 98 やアプリケーションの動作不良や強制終了によるデータの書き損じなどのトラブルを検査、修復します。

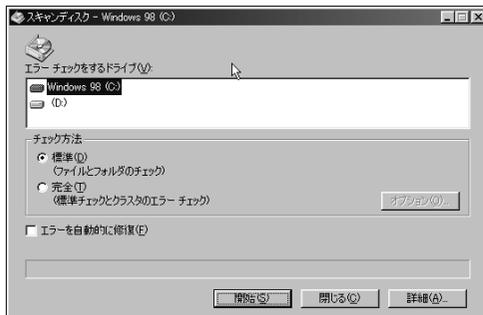
また、パソコンが異常終了した直後の再起動時には、自動的にスキャンディスクが実行されハードディスクを修復します。

Windows 98 が起動するとき

Windows 98 が起動するときには、次の手順で Windows 98 のスキャンディスクを実行してください。

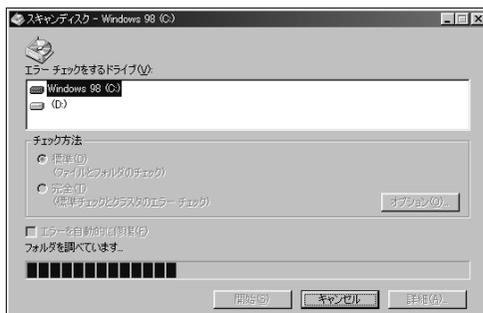
スキャンディスクを実行する前に、起動中のアプリケーションや常駐しているソフトウェアなどを終了させてください。また、スキャンディスクが終了するまで、一切の操作を行わないでください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「アクセサリ」, 「システムツール」, 「スキャンディスク」の順にクリックします。「スキャンディスク」ウィンドウが表示されます。



- 2 「エラーチェックするドライブ」から、チェックしたいドライブをクリックします。
- 3 「チェック方法」の「標準」の をクリックして (オン) にします。
- 4 「エラーを自動的に修復」の をクリックして、 (オン) にします。
- 5 「開始」をクリックします。

ハードディスクのチェックがはじまります。



参照

スキャンディスクについて  「サポートセンター」 「困ったときのQ&A」 「トラブルの予防」 「予防のためのツール」 「スキャンディスク」

チェック!!

ハードディスクにトラブルが起きたときは、「スキャンディスク」が自動的に起動することがあります。

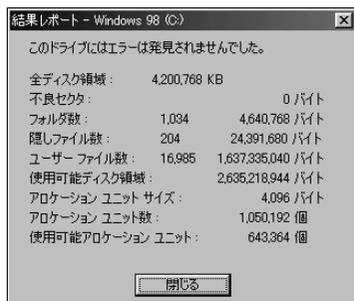
チェック!!

トラブルを予防するために定期的に「スキャンディスク」でハードディスクをチェックすることをおすすめします。また、メンテナンスウィザードを利用すると、スキャンディスクなどのシステムツールが定期的に行えるよう設定できます。

参照

メンテナンスウィザードについてこのPARTの「定期的にハードディスクを点検する (p.7)」  「サポートセンター」 「困ったときのQ&A」 「トラブルの予防」 「予防のためのツール」 「メンテナンスウィザード」

ハードディスクのチェックが終わると、「結果レポート」が表示されます。



- 「結果レポート」ウィンドウの「閉じる」ボタンをクリックします。「スキャンディスク」ウィンドウに戻ります。
- 「スキャンディスク」ウィンドウの「閉じる」ボタンをクリックします。

「結果レポート」で重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたらこの場合は、手順3で「チェック方法」の「完全」をクリックして、 (オン)にし、もう一度スキャンディスクを実行してください。完全チェックには標準チェックより時間がかかることがあります。

Windows 98 が起動しないとき

Windows 98 が起動しないときは、次の手順でスキャンディスクを実行してください。

- パソコン本体の電源を入れます。
- NEC ロゴが表示されたら、「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示されるまで【F8】キーを何回か押します。「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示されます。
- 【】キー、【】キーを使って「5.Command prompt only」を選び、【Enter】キーを押します。
- キーボードで次の順にキーを押します。
【S】【C】【A】【N】【D】【I】【S】【K】【Enter】
ハードディスクのチェックがはじまります。エラーが発見されたときには、メッセージが表示されますので、修復を実行してください。破損したファイルの修復のために「ファイルに変換する」などを選びます。チェックが進むと「クラスタスキャンを実行しますか?」というメッセージが表示されます。
- 【】キー、【】キーを使って「いいえ」を選び、【Enter】キーを押します。
- 【X】キーを押します。
スキャンディスクの操作はこれで終わりです。電源スイッチを押して、電源を切り、5秒以上待ってからもう一度、電源スイッチを押して、電源を入れます。

チェック!!

左の画面は「結果レポート」の例です。

メモ

「チェック方法」の「完全」をクリックして、 (オン)にし「オプション」ボタンをクリックすると、さらに詳細な設定を行うことができます。



チェック!!

スキャンディスクを行っても、Windows 98 が起動しないときや、重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたときは、再セットアップするなどの対応が必要です。

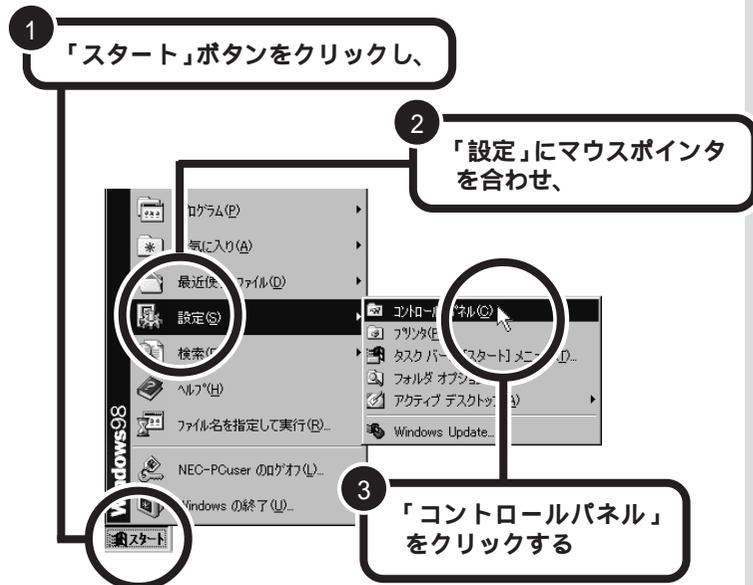
参照

再セットアップ 「PART3 再セットアップ」(p.65)

コントロールパネルの開き方

トラブルの解決のために、コントロールパネルを使うことが多いので、ここで、コントロールパネルの開き方を説明します。

コントロールパネルは、次のようにして開きます。



次の方法で開くこともできます。

- 1 デスクトップ左上の「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックします。
- 2 「コントロールパネル」をダブルクリックします。

デバイスマネージャを表示する

パソコンの環境を確認したり、周辺機器の設定を変更したいときに見るのがデバイスマネージャの画面です。パソコンの調子がおかしいときに見ると、トラブルの解決に役立つ情報がわかることがあるので、ここでデバイスマネージャの開き方を説明します。

現在のモードを確認する

デバイスマネージャの画面は、このパソコンの状態を CyberTrio-NX で「アドバンスモード」に変更すると表示できます。

「ベーシックモード」でお使いになっているときは、次の「アドバンスモードに切り替える」にしたがって「アドバンスモード」にしてください。ご購入時の状態では、「ベーシックモード」になっています。

インジケータ領域(タスクトレイ)に表示されているアイコンで現在のモードを見分けることができます。

✓チェック!!

コントロールパネルのアイコンの中には、このパソコンの状態が Cyber Trio-NX で「ベーシックモード」になっていると開けないものがあります(ご購入時は「ベーシックモード」になっています)。

これらのアイコンを開いて設定を変更したいときは、「アドバンスモード」にしてください(p.14)。

コントロールパネル

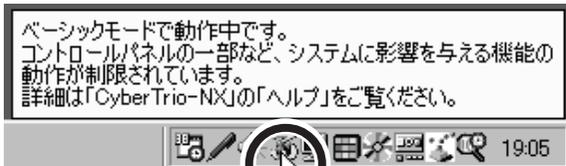


(画面は実際の画面と異なることがあります)

📖参照

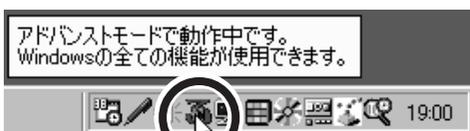
CyberTrio-NX 「添付ソフトの使い方」-「CyberTrio-NX」

ベーシックモードになっているとき



アイコンの色が黄色になっています。マウスポインタを合わせると「ベーシックモードで動作中…」と表示されます。

アドバンスモードになっているとき



アイコンの色が赤色になっています。マウスポインタを合わせると「アドバンスモードで動作中…」と表示されます。

アドバンスモードに切り替える

ベーシックモードから、アドバンスモードにするときは、次のように操作します。

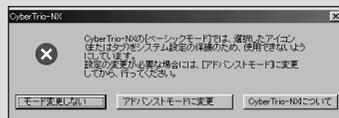
- 1 「スタート」ボタンをクリックします。
- 2 「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせます。
- 3 「Go to アドバンスモード」をクリックします。
しばらくするとアドバンスモードに切り替わります。

デバイスマネージャの画面を表示する

- 1 「コントロールパネル」を開きます(p.13)
- 2 「システム」をダブルクリックします。

✓チェック!!

「ベーシックモード」の状態で「コントロールパネル」の「システム」を起動しようとすると、次の画面が表示されます。



この場合は「アドバンスモードに変更」ボタンをクリックしてください。しばらくするとアドバンスモードに切り替わります。

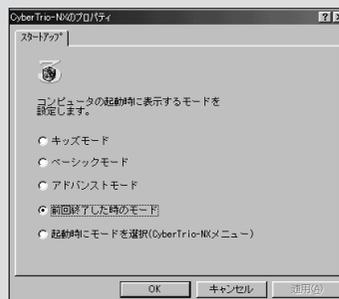
「システム」を起動しない場合は「モード変更しない」ボタンをクリックしてください。

✓チェック!!

CyberTrio-NXでは、次に起動するときどのモードにするかを選ぶことができます。

「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CyberTrio-NX」、「CyberTrio-NXセットアップ」の順にクリックします。

次の画面が表示されます。



選びたいモードの  をクリックして  (オン)にし、「OK」ボタンをクリックします。

- 3 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
デバイスマネージャの画面が表示されます。



Safe モードで Windows を起動する

Safe モードはトラブルが発生したときに、最小限のシステム環境で起動できる Windows の起動モードのひとつです。Safe モードでいったんパソコンを起動し、スキャンディスクなどのシステムツールでトラブルを解決してパソコンを再起動すると、正常な Windows 98 に戻れることがあります。

- 1 パソコンの電源を入れて、Windows 98 を起動します。
- 2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、【F5】キーを何回か押します。
- 3 「キーボードのタイプを判定します」と表示されたら、【半角 / 全角】キーを押します。
「Windows 98 は Safe モードで実行されています。」と表示されます。



- 4 「OK」ボタンをクリックします。
これで、パソコンは Safe モードで起動しました。

トラブルを解決したいときは、さらに、次の手順でスキャンディスクを実行します。

✓チェック!!

デバイスマネージャでの設定が完了したあとは、「ベーシックモード」に戻して、お使いいただくことをおすすめします。

✓チェック!!

- ・Safe モードでは、最小限の機能しか使えません。CD-R/RWドライブやプリンタなどは使えません。
- ・手順3の「Windows 98 は Safe モードで実行されます。」が表示されずに、Windows 98 が起動した場合は、Windows 98 を終了して手順1から行ってください。

メモ

CyberTrio-NX の「ベーシックモード」の状態では、Safe モードを起動すると、デバイスマネージャによるハードウェアの設定変更ができなくなります。

参照

設定変更ができるようにするには「添付ソフトの使い方」-「CyberTrio-NX」-「ベーシックモード」-「ベーシックモードでの注意」をご覧ください。

✓チェック!!

Safe モードで起動した後、「スタート」メニューから「Windows の終了」-「再起動する」をクリックして「OK」ボタンをクリックし、再起動して問題がなければ、正常な状態に戻ります。

Safe モードでのスキャンディスクの実行

- 1 「スキャンディスクの使い方」の「Windows 98 が起動するとき」(p.11)にしたがって、スキャンディスクを実行してください。
- 2 スキャンディスクが終了したら、「スタート」ボタンから「Windows の終了」をクリックし「再起動する」を  (オン) にします。
- 3 「OK」ボタンをクリックします。
パソコンが起動します。

システムファイルチェッカーを使う

Windows 98 の動作が不安定になったときは、システムファイルにトラブルが起きていることが考えられます。システムファイルチェッカーはシステムファイルの問題を調べ、異常のあるファイルを修復することができます。

システムファイルチェッカーを実行するには

- 1 起動中のアプリケーションをすべて終了します。
- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」_」「アクセサリ」_」「システムツール」の順にクリックし、「システム情報」をクリックします。
「Microsoft システム情報」ウィンドウが表示されます。
- 3 メニューバーの「ツール」から「システムファイルチェッカー」をクリックします。
「システムファイルチェッカー」ウィンドウが表示されます。
以降は画面にしたがって設定します。

ご購入直後の状態であっても、システムファイルチェッカーを実行すると「USER.EXEファイルが壊れている可能性があります。」の旨のメッセージが表示されることがありますが、実際には壊れていません。この場合、次の操作をしてください。

- 1 「ファイルを復元する」を選んで「OK」ボタンをクリックします。
「ファイルの復元ウィンドウ」が表示されます。
- 2 「復元先」に「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」と入力します。
- 3 「ファイルの保存先」が「C:¥WINDOWS¥SYSTEM」になっていることを確認して、「OK」ボタンをクリックします。
「バックアップ ファイル」ウィンドウが表示されます。
- 4 バックアップファイルを作る場合は、ファイルの保存先を指定して「OK」ボタンをクリックします。バックアップファイルを作らない場合は、「スキップ」ボタンをクリックします。
「システム ファイルのスキャンが終了しました」と表示されます。

チェック!!

スキャンディスクを行ってもパソコンが起動しなかったり、重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたときは、再セットアップ (p.65) を行ってください。

メモ

システムファイルとは、「dll」_」「com」_」「vxd」_」「exe」_」「drv」_」「ocx」_」「inf」などの拡張子がついたファイルのことです。

- 5 「OK」ボタンをクリックします。
再起動を促すメッセージが表示されます。
- 6 「はい」をクリックします。
Windows 98 が再起動します。

インターネットで解決方法を探す

インターネットでトラブルの解決方法を探すのも有効な方法です。ここでは、Q&A 情報を提供している主なホームページを紹介します。

■ NEC パソコンインフォメーションセンター 「PC サポート情報コーナー PICROBO」

NEC パソコンインフォメーションセンターでは、NEC のパソコンや周辺機器、Windows 製品を含むソフトウェアについて、電話によるサポートを行っています。ホームページのサポート情報には、Q&A 検索、商品別サポート情報、ビギナー向け Q&A 集、よくあるお問い合わせなどが用意されています。また、サポート情報のほかには、商品情報やダウンロードサービスなどもあります。

「スタート」ボタンをクリックし、「お気に入り」、「NEC」、「PC サポート情報コーナー (PICROBO)」の順にクリックします。

ホームページアドレス(URL)
<http://www.nec.co.jp/picrobo/>

■ マイクロソフトサポート技術情報

このホームページでは、Microsoft 製品の Q&A や、最新情報を見ることができます。

Internet Explorer の「ヘルプ」をクリックし、「オンラインサポート」をクリックします。

ホームページアドレス(URL)
<http://www.microsoft.com/japan/support/>



参照

NEC パソコンインフォメーションセンターについて 『NEC PC あんしんサポートガイド』

PART

2

トラブル解決 Q&A

パソコンを使っていてなにかトラブルが起きたときは、ここを読んであてはまる項目をさがしてください。

何か疑問があるときも、ここを読んでください。



パソコンが動かない

いきなり電源プラグや電源ケーブルを抜かないで、落ち着いて対処してください。

急に動かなくなった

Windowsやアプリケーションに何らかの異常が起きていることが考えられます。「電源を入れたが/切ろうとしたが」の「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」にある「異常が起きているアプリケーションを終了させる方法」(p.35)以降をご覧ください。

パソコンの電源を入れると、NECロゴが表示された後、画面がまっくらになる

電源スイッチを押すと、「NEC」ロゴが表示された後、画面がまっくらになるときは、次の手順にしてください。

Safeモードで起動する

パソコン本体の電源スイッチを約4秒以上押し、いったん電源を切ってから、「SafeモードでWindowsを起動する」(p.15)をご覧ください。SafeモードでWindows 98を起動してください。

SafeモードでWindows 98が起動しない場合は、次の「Microsoft Windows 98 Startup Menu」で起動するに進んでください。

「Microsoft Windows 98 Startup Menu」で起動する

- 1 電源ランプがついているときは、パソコン本体の電源スイッチを約4秒以上押し、いったん電源を切ります。
- 2 5秒以上たってから、パソコン本体の電源を入れます。
- 3 NECロゴが表示されたら、「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示されるまで【F8】キーを何回か押しします。
- 4 【**↑**】キー、【**↓**】キーを使って「5.Command prompt only」を選び、【Enter】キーを押します。
- 5 キーボードで次のように入力します。
【S】【C】【I】【A】【N】【D】【I】【S】【K】【Enter】
スキャンディスクが実行され、ハードディスクのチェックがはじまります。

メモ

画面が突然まっくらになったときには、パソコンがスタンバイ状態になったか、ディスプレイの省電力機能が働いたことが考えられます。このときは、マウスを動かすか、キーボードのいずれかのキーを押してください。

チェック!!

- ・ ひんぱんに強制終了を行うとハードディスクが故障することがあります。
- ・ 強制終了を行うと直後の再起動時にスキャンディスクが自動的に起動します。

チェック!!

CD-ROMがCD-R/RWドライブにセットされていたら、取り出して、電源スイッチを押してください。

チェック!!

「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示されない場合は、次の「「バックアップCD-ROM」(起動用)から起動する」に進んでください。

エラーが発見されたときは、メッセージが表示されますので、修復を実行してください。破損したファイルの修復のために「ファイルを変換する」などを選びます。チェックが進むと「クラスタスキャンを実行しますか？」というメッセージが表示されます。

6【 】キー、【 】キーを使って「いいえ」を選び、【Enter】キーを押します。

7【X】キーを押します。

パソコン本体の電源スイッチを約4秒以上押し続けて電源を切り、5秒以上待ってから、もう一度電源スイッチを押して電源を入れます。

電源を入れてもWindowsが起動しない場合は、次の手順を行ってください。

「バックアップCD-ROM (起動用) から起動する

1 4秒以上電源スイッチを押して、パソコンの電源を切ります。

2 電源を入れ、すぐにCD-R/RWドライブに「バックアップCD-ROM (起動用)」をセットします。
CD-R/RWドライブからパソコンが起動します。

3 「再セットアップについて」の画面が表示されたら、【F3】キーを押します。
「A:¥」と表示されます。

4 キーボードで次のように入力します。
cd c:¥windows¥command【Enter】

scandisk c:【Enter】

スキャンディスクが実行され、ハードディスクのチェックが始まります。

エラーが発見されたときは、メッセージが表示されますので、「ファイルに変換する」を選んで修復を実行してください。「クラスタスキャンを実行しますか？」というメッセージが表示されます。

5【 】キー、【 】キーを使って<いいえ(N)>を選び、【Enter】キーを押します。

✔チェック!!

「バックアップCD-ROM」(起動用)から起動しない場合は、バックアップCD-ROMのセットが遅いのが原因です。CD-ROMを抜かずに4秒以上電源スイッチを押して電源を切り、5秒以上待ってから、CD-ROMがセットされた状態で電源を入れ直します。

6【X】キーを押します。

スキャンディスクの操作が終了します。

ハードディスクから再起動したいときは、「バックアップCD-ROM (起動用)」を取り出してから電源を切り、5秒以上待ってからもう一度電源を入れ直してください。

スキャンディスクを行ってもパソコンが起動しなかったり、重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたときは、再セットアップを行ってください。詳しくは、「PART3 再セットアップ (p.65)」をご覧ください。再セットアップをしてもトラブルが解決しない場合は、『NEC PC あんしんサポートガイド』や「サポートセンタ」の「サービス&サポート」をご覧ください。各問い合わせ窓口にお問い合わせください。

周辺機器を取り付けて電源を入れたら、パソコンが起動しない

「周辺機器」の「別売の周辺機器を取り付けたらパソコンが起動しなくなった (p.47)」をご覧ください。

パソコンの電源が切れない

「電源を入れたが/切ろうとしたが」の「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」にある「Windowsを強制終了させて電源を切る方法 (p.35)」をご覧ください。

Safeモードで起動したい

Safeモードはトラブルが発生したときに、最小限のシステム環境で起動するWindowsの起動モードのひとつです。Safeモードの起動方法についてはPART1の「SafeモードでWindowsを起動する (p.15)」をご覧ください。

メモ

再セットアップを行うと購入後に保存したファイルやインストールしたアプリケーションは消えてしまいます。大切なデータは必ずバックアップを取ってから再セットアップしてください。このパソコンにはアプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。

参照

「バックアップ-NX」について 
「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

チェック!!

- ・ ひんぱんに強制終了を行うとハードディスクが故障することがあります。
- ・ 強制終了を行うと直後の再起動時にスキャンディスクが自動的に起動します。

チェック!!

Safeモードでは、最小限の機能しか使えません。CD-R/RWドライブやプリンタなどは使えません。

参照

Safeモードの起動方法 PART1の「SafeモードでWindowsを起動する」(p.15)

パソコンがこわれそう

パソコンが異常に熱を持ったり、変なにおいがしたり、聞きなれない音がするなど異常と思われることが起きたら、ここをご覧ください。

パソコンの様子がおかしい。煙や異臭、異常な音がしたり、手でさわれないほど熱い。パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた

すぐに電源を切って、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜き、ご購入元、NECフィールドイングの各支店、営業所にご相談ください。

パソコンを使っているとカリカリと変な音がする

パソコンの電源を入れた状態でなにも作業をしていないときに、ハードディスクが勝手に動作することがあります。これはパソコンが自動的にデータの保存などの作業をしているためであり、問題はありません。

ただし、ハードディスクの空き容量が少ないときや、ハードディスク上のデータの断片化が激しいときは、ハードディスクの動作に負担がかかり、ハードディスクのアクセス音がしばらく続くことがあります。このようなときはデフラグやディスククリーンアップを実行してください。

それでも、あまりにも異常な音がするときや、このような状態が頻繁に続くときは、ご購入元、NECフィールドイングの各支店、営業所にご相談ください。

メモ

このパソコンを安全に使うための注意事項を『安全にお使いいただくために』に記載しています。必ず読んで注意事項を守ってください。

参照

電源の切り方 「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」(p.34)

参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』、『サポートセンター』、『サービス＆サポート』

メモ

データの断片化とは、データがハードディスクの空いているところに、バラバラに保存される状態をいいます。

参照

デフラグ、ディスククリーンアップについて、『サポートセンター』、『困ったときのQ&A』、『トラブルの予防』、『予防のためのツール』、『デフラグ』、『ディスククリーンアップ』

はじめて電源を入れたら

買ってきて、はじめてパソコンを使うときは、まず、Windows 98のセットアップなどが必要です。

セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

5秒以上待ってから電源を入れ直してください。『はじめにお読みください』をお読みください』をご覧ください。電源を入れてもセットアップの画面が表示されないときは、システムが壊れている可能性がありますので、「PART3再セットアップ」(p.65)をご覧ください。再セットアップしてください。その場合、名前など最初のセットアップ時に入力した内容は消えてしまいますので、再度入力してください。

ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした)

Windows 98のセットアップでは、正常に処理が行われていても、数分～十数分間、画面が止まったようになりますことがあります。画面が止まったように見えてもすぐに電源を切らないでください。

十数分待っても画面の表示が変わらないときや、十数分間ハードディスクアクセスランプが点滅しないときは、電源スイッチを約4秒以上押し続けて強制的に電源を切り、5秒以上待ってから、もう一度、電源スイッチを押して、電源を入れます。再起動後、前述の「セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった」と同じ手順で操作してください。

 参照

『はじめにお読みください』の「PART3 電源を入れてパソコンを使うようにする」

 参照

再セットアップ 「PART3 再セットアップ」(p.65)

 **用語** 

フリーズ

どんな操作を行っても、パソコンやアプリケーションが反応しなくなる。アプリケーションが不正な動きをしたり、周辺機器に異常が発生したときなどに起きます。ウィンドウを動かしたり、文字を入力することはできないが、マウスだけは動かせるということもあります。フリーズしたことを、ハングアップした、ストールした、落ちた、固まったなどともいいます。

 参照

電源の切り方 「強制的に電源を切る方法」(p.36)

キーボードがうまく動作しない

☹️➡️😊 電池の向きは正しいですか？電池の寿命は切れていませんか？

電池が正しくセットされていないか、電池の寿命が切れていることが考えられます。『はじめにお読みください』PART2の「キーボードとマウスの準備をする」をご覧になり、電池を正しく入れ直してください。正しくセットしても電源が入らないときは、電池を新しいものに取り替えてください。

☹️➡️😊 ディスプレイから離れた場所で操作していませんか？

ディスプレイには、無線方式のキーボード、マウスに対応するための受信機が内蔵されています。キーボードやマウスは周囲の環境により、周辺からの電波の影響*で通信距離が短くなることもありますので、キーボードやマウスをディスプレイから約1m以内に近づけて、操作できるか確認してみてください。

キーボードやマウスが正しく動作しない場合は、ディスプレイの設置場所を変えたり、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。

詳しくはこのPARTの「マウス、キーボード」(p.37)をご覧ください。なお、ディップスイッチの設定は、マウス、キーボード、ディスプレイとも、すべて同じ設定にしてください。

*電波の影響の例

- ・ディスプレイがスチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある場合
- ・ディスプレイの前に周辺機器を設置してある場合(ディスプレイ前面の表示ランプ付近に受信用のアンテナが内蔵されており、周辺機器を近づけることにより電波の影響を受けやすくなります)
- ・このパソコンを複数、隣接して使用している場合(隣接したパソコンのキーボード、マウスからの電波の影響)
- ・このパソコンに隣接した場所で電気製品をご使用になる場合(電気機器のノイズによる影響)
- ・このパソコンで使用している周波数帯(27.000MHz、27.075MHz、27.150MHz、27.225MHz)と同じ周波数帯を使用している電気機器(市民無線、漁業無線、アマチュア無線等)を使用している場合(電気機器のノイズによる影響)
- ・コードレス電話や携帯電話などで話中の場合

メモ

通信距離の短さが気になる場合は、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。

乾電池を交換したり、ディップスイッチの設置を変更したり、また、キーボードをディスプレイに近づけても正しく動作しないときは、キーボードの故障が考えられます。ご購入元、NEC フィールドイングの各支店、営業所にご相談ください。修理・交換を依頼される場合は、キーボードだけでなく、マウス、本体、ディスプレイのすべてをお持込ください。

 ➡  ディップスイッチの設定は間違っていますか？

マウス、キーボード、ディスプレイのディップスイッチの設定を変更してください。ディップスイッチの変更方法について詳しくは、このPARTの「マウス、キーボード」(p.37)をご覧ください。なお、ディップスイッチの設定は、マウス、キーボード、ディスプレイとも、すべて同じ設定にしてください。

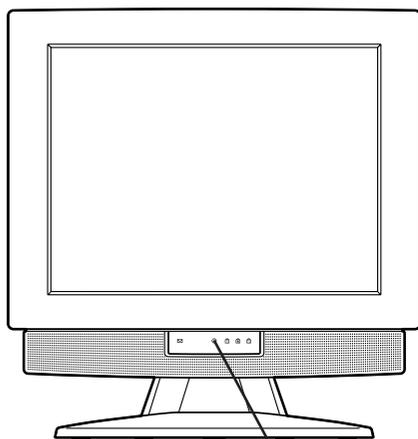
 ➡  キーボードの登録はしましたか？

このパソコンは初回起動時にキーボード、マウスの登録を行う必要があります。『はじめにお読みください』PART3の「セットアップをはじめる」をご覧ください。ディスプレイ、キーボード、マウスの登録をしてください。

電源を入れたが / 切ろうとしたが

電源を入れたとき、電源を切ったときにトラブルになったらこちらをご覧ください。

ディスプレイに何も表示されない



電源ランプ

パソコンの電源ランプが点灯していないとき

☹️ ➡️ 😊 ディスプレイのケーブルは正しく接続されていますか？

『はじめにお読みください』PART2の「ディスプレイを接続する」にしたがって、ディスプレイのケーブルを接続しなおしてください。

もう一度、ディスプレイのケーブルを接続し直して、パソコン本体の電源を入れても、ディスプレイの電源ランプが点灯しないときは、ディスプレイの故障が考えられます。ご購入元、NECフィールドイングの各支店、営業所にご相談ください。

📖 参照

電源の入れ方 『はじめにお読みください』PART3の「電源の入れ方と切り方」

📌 メモ

ディスプレイの電源ランプの色
セットのディスプレイの電源ランプは、緑色に点灯するときと、オレンジ色に点灯する場合があります。
緑色に点灯しているとき
ディスプレイとパソコンの電源が入っていて、ディスプレイとパソコン本体が接続されています。
オレンジ色に点灯しているとき
スタンバイ状態になっているときです。

📌 メモ

添付のディスプレイの電源は本体からとります。本体の電源が入っていないときも、添付のディスプレイの電源ランプは点灯しません。添付のディスプレイには、電源スイッチは付いていません。

🔍 チェック!!

パソコンの電源が入っているときは、添付のディスプレイとパソコン本体を接続するケーブルの抜き差しは行わないでください。

📖 参照

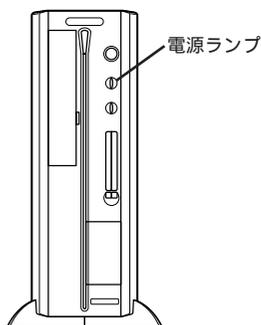
NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』、📍「サポートセンター」-「サービス&サポート」

ディスプレイの電源ランプがオレンジ色に点灯しているとき(別売のディスプレイでは、オレンジ色でない場合もあります)

☹️⇒😊 ディスプレイのケーブルが本体に正しく接続されていますか？

『はじめにお読みください』PART2の「ディスプレイを接続する」にしたがって、ディスプレイのケーブルを本体に接続してください。

☹️⇒😊 パソコン本体の電源ランプは点灯していますか？



パソコン本体の電源ランプが点灯していないときは、『はじめにお読みください』PART2の「パソコン本体の電源ケーブルを接続する」にしたがって、電源ケーブルを接続し直してください。

電源ケーブルを接続し直して、電源を入れても本体の電源ランプが点灯しないときは、本体の故障が考えられます。ご購入元、NECフィールドディングの各支店、営業所にご相談ください。

☹️⇒😊 パソコン起動後にディスプレイの接続を行っていませんか？

パソコン起動後にディスプレイを接続しても、ディスプレイには何も表示されない場合があります。このような場合は、「強制的に電源を切る方法」(p.36)で、パソコン本体の電源をいったん切り、電源スイッチを押してパソコンを起動してください。

📖 参照

『はじめにお読みください』PART2の「ディスプレイを接続する」

✔️ **チェック!!**

ディスプレイの電源が入っていても、本体の電源が入っていないとディスプレイには何も表示されません。

📖 参照

電源ケーブルの接続のしかた 『はじめにお読みください』PART2の「パソコン本体の電源ケーブルを接続する」

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』、📞「サポートセンター」-「サービス&サポート」

✔️ **チェック!!**

パソコンの電源が入っているときは、ディスプレイとパソコン本体を接続するケーブルの抜き差しは行わないでください。

ディスプレイの電源ランプが緑色に点灯しているとき (別売のディスプレイでは緑色ではない場合もあります)

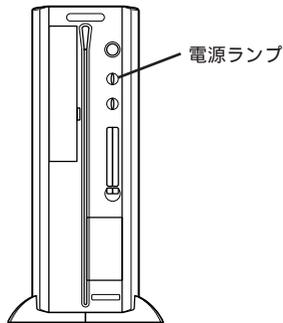
☹️ ➡️ 😊 ディスプレイの輝度(明るさ)、コントラストが、小さくなっていませんか？

ディスプレイのマニュアルをご覧になって、画面の輝度とコントラストを調節してください。

これらのチェックを行ってもディスプレイに何も表示されないときは、パソコン本体やディスプレイの故障が考えられます。ご購入元、NECフィールドイングの各支店、営業所にご相談ください。

電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる

パソコン本体の電源ランプがオレンジ色に点灯しているとき



☹️ ➡️ 😊 マウスを動かすか、キーボードのいずれかのキーを押してください。画面が表示されますか？

画面が表示されたときは、パソコン本体の省電力機能が働いてスタンバイ状態になったと考えられます。

このパソコンは、購入時には、約20分間なにも操作しないと本体の省電力機能が働いてスタンバイ状態になるように設定されています。

本体の電源ランプが緑色に点灯、ディスプレイの電源ランプがオレンジ色に点灯しているとき

ディスプレイの省電力機能が働いたものと考えられます。マウスを動かすか、キーボードのキーをどれか(【Shift】キーなど)を押してください。

電源ランプが消えているとき

何らかの理由によって電源が切れたものと考えられます。電源スイッチを押してください。

📖 参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』、『サポートセンター』-「サービス&サポート」

📌 メモ

添付のディスプレイでは、コントラストの調整はできません。

📖 参照

今後、自動的に画面がまっくらにならないようにしたいとき 『もっと知りたいパソコン』PART10の「省電力機能(スタンバイ)」

✔️ チェック!!

電源が入っているとき(スタンバイ状態のときも含まれます)に、約4秒以上電源スイッチを押し続けると強制的に電源が切れてしまうので注意してください。スタンバイ状態のときに強制的に電源を切ると元の状態に復帰できなくなります。

📖 参照

省電力機能について 『もっと知りたいパソコン』PART10の「ディスプレイ」-「省電力機能(スタンバイ)」

✔️ チェック!!

停電のときも、電源ランプは消えています。

「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示され、「Enter a choice:」に「3 (3.Safe mode)」が表示された

次の手順でWindows 98をSafeモードで起動します。

- 1 「Safe mode」が反転しているのを確認して、【Enter】キーを押します。
しばらくすると「キーボードのタイプを判定します」と表示されます。
- 2 【半角/全角】キーを押します。
- 3 しばらくして、表示された画面で「OK」ボタンをクリックします。
Windows 98がSafeモードで起動します。

Safeモードで起動すると画面のデザイン、配色や解像度などが通常とは異なりますが、必要最低限の機能は使えるようになります。

「スタート」メニューの「Windowsの終了」から「再起動する」をクリックして「OK」ボタンをクリックし、再起動して問題がなければ、元の状態に戻ります。

Safeモードで起動し、スキャンディスクを実行後、再起動しても問題が解決しなかったときは、システムに障害が発生している可能性があります。その場合は、再セットアップを行ってください。

「Windowsが正しく終了されなかったため、ディスクドライブにエラーがある可能性があります。」と表示され、自動的にスキャンディスクがはじまった

ハードディスクに異常がなければ、しばらくするとWindows 98が起動します。正常に起動しなかったときは、画面の指示にしたがってください。画面の指示もなく、正常に起動しないときは、再セットアップしてください。

チェック!!

Safeモードでは、最小限の機能しか使えません。CD-R/RWドライブやプリンタなどは使えません。

参照

再セットアップ 「PART3 再セットアップ」(p.65)

メモ

正しく電源を切らなかったときや、電源スイッチを約4秒以上押し続けて、強制的に電源を切ったとき、スタンバイ状態のときにコンセントが抜けたり停電したときに、このメッセージが表示されます。

参照

再セットアップ 「PART3 再セットアップ」(p.65)

「Invalid system disk」と表示される

外付けのフロッピーディスクドライブにフロッピーディスクがセットされているとき

フロッピーディスクを取り出してから、何かキー(【Enter】キーなど)を押してください。ハードディスクからWindows 98が起動します。

外付けのフロッピーディスクドライブにフロッピーディスクがセットされていないとき

ハードディスクがフォーマットされたか、システムが壊れていて起動できない状態です。「PART3 再セットアップ」(p.65)をご覧の上、再セットアップしてください。

「Please Insert Another Disk.....」と表示される

-  ➡  外付けのフロッピーディスクドライブにフロッピーディスクが入っていませんか？
- フロッピーディスクを取り出して、パソコンを再起動してください。
- ハードディスクからWindows 98が起動します。

メモ

Windows 98、またはWindows 95でフォーマットしただけでシステムが入っていないフロッピーディスクがセットされていたり、フォーマットされただけのハードディスクが接続されていると、このようなメッセージが表示されます。

参照

再セットアップ 「PART3 再セットアップ」(p.65)

「Operating System not found」と表示される

外付けのフロッピーディスクドライブにフロッピーディスクがセットされているとき

このパソコンでは使えないフロッピーディスクがセットされています。

フロッピーディスクをドライブから取り出して、再起動してください。

外付けのフロッピーディスクドライブにフロッピーディスクがセットされていないとき

次の手順でハードディスクの状態を調べてください。

- 1 パソコンの電源を切ります。
- 2 電源スイッチを入れ、すぐにCD-R/RWドライブに「バックアップCD-ROM」(起動用)をセットします。
CD-R/RWドライブからパソコンが起動します。
- 3 「再セットアップについて」の画面が表示されたら、【F3】キーを押します。
「A:¥」と表示されます。
- 4 次のように入力します。
 - ・ハードディスクが8.4Gバイト未満の場合
FDISK /X【Enter】
 - ・ハードディスクが8.4Gバイト以上の場合
FDISK【Enter】

大容量ディスクをサポートするかどうかを選択する画面で、【Y】キーを押して【Enter】キーを押します。「FDISKオプション」の画面が表示されたら、「4【Enter】」と入力して、「4.領域情報を表示」を選び、次の点を確認してください。

Cドライブの「状態」のところに「A」がついていない
「A」がついていない場合、Cドライブがアクティブでない状態です。「FDISKオプション」の画面で「2.アクティブな領域を設定」を選び、Cドライブをアクティブな状態にしてください。

「領域」の欄の下に何も表示されていないとき、または「システム」の欄の下に「FAT16」、「FAT32」以外のものが表示されているとき

ハードディスクがWindows 98で使える形式でフォーマットされていません。「PART3 再セットアップ」(p.65)をご覧になり、再セットアップしてください。



参照
再セットアップ 「PART3 再セットアップ」(p.65)

「Non-system disk or disk error」と表示される

-  ➔  フロッピーディスクが外付けのフロッピーディスクドライブにセットされていませんか？
- フロッピーディスクをドライブから取り出して、何かキーを押してください。
- ハードディスクからWindows 98が起動します。

カーソルが表示されたきり、なにも表示されない

-  ➔  フロッピーディスクが外付けのフロッピーディスクドライブにセットされていませんか？
- フロッピーディスクをドライブから取り出して、再起動してください。
- ハードディスクからWindows 98が起動します。

このマニュアルや「サポートセンタ」にないエラーメッセージが表示された

このマニュアルや  「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 にないメッセージが表示されたときは、メッセージの内容を書き留めて、ご購入元、NEC フィールディングの各支店、営業所にご相談ください。

スキャンディスクの画面が表示された

ハードディスクにトラブルが起こったときや前回の操作で正常終了しなかったときは、「スキャンディスク」が自動的に起動します。スキャンディスクが終了したら画面の指示にしたがって操作してください。

周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった

「周辺機器」の「別売の周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった」(p.47)をご覧ください。

メモ

MS-DOS でフォーマットしたフロッピーディスクをセットしていると、このようなエラーメッセージが表示されます。

参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』、 「サポートセンタ」-「サービス&サポート」

パソコンの使用環境を変更したら、Windows 98が起動しない

BIOSセットアップメニューで、パソコンの使用環境を変更して、このような状態になったときは、システムの設定が正しくない可能性があります。次の手順でシステムの設定をご購入時の状態に戻してから、再起動してください。

- 1 別売の周辺機器や拡張ボードを取り付けているときは、取り外して、購入時の状態に戻します。
- 2 パソコン本体の電源を入れます。
「NEC」のロゴが表示されます。
- 3 【F2】キーを押します。
キーの説明が表示されます。
- 4 【F9】キーを押します。
「セットアップ確認」の画面が表示されます。
- 5 <はい>が選択されていることを確認して【Enter】キーを押します。
システムの設定が初期値に戻ります。
- 6 【F10】キーを押します。
「セットアップ確認」の画面が表示されます。
- 7 <はい>が選択されていることを確認して【Enter】キーを押します。
システムの設定が保存されて、自動的に再起動します。

電源が切れない。強制的に電源を切りたい

正しい電源の切り方

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。
「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。
- 2 「電源を切れる状態にする」が  になっているときは、クリックして  (オン)にし、「OK」をクリックします。
しばらくすると、自動的に電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、アプリケーションに異常が起きていると考えられます。次の操作を行ってください。

チェック!!

【F2】キーを押してもキーの説明が表示されないときは、いったん電源を切り、再度電源を入れて、何回か【F2】キーを押してください。

チェック!!

「BIOS セットアップメニュー」で設定したパスワードは、初期値に戻りません。

参照

BIOS セットアップメニューについて 『もっと知りたいパソコン』PART12の「BIOS セットアップメニュー」

参照

電源の切り方 『はじめにお読みください』PART3の「電源の入れ方と切り方」

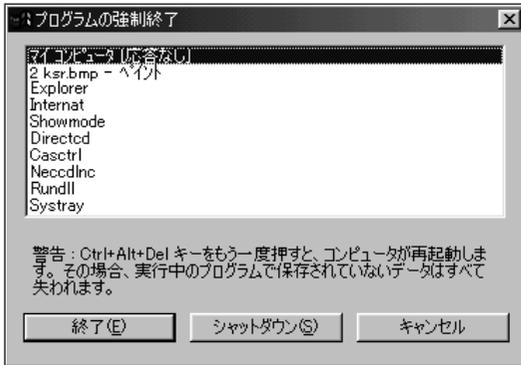
チェック!!

電話回線を使うアプリケーションを起動しているときは、アプリケーションを終了させてから電源を切ってください。

異常が起きているアプリケーションを終了させる方法

- 1 【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーを1回押します。

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されます。



- 2 右側に「応答なし」と表示されているプログラム(アプリケーション)をクリックし、「終了」ボタンをクリックします。この方法で異常を起こしていたアプリケーションが終了できた場合は、「正しい電源の切り方」(p.34)にしたがって、電源を切ってください。

この方法でアプリケーションが終了できなかったり、終了できても、「正しい電源の切り方」(p.34)で電源が切れないときは、次の操作を行ってください。

Windows を強制終了させて電源を切る方法

- 1 「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されている場合は、【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーを1回押します。

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されます。

- 2 「シャットダウン」ボタンをクリックします。しばらくすると自動的にWindowsが終了し、電源が切れます。

この方法でも電源が切れない場合は、次の「強制的に電源を切る方法」(p.36)にしたがって、電源を切ってください。

✓チェック!!

【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーは、2回以上押さないでください。

✓チェック!!

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されるまで時間がかかる場合があります。表示されない場合は、しばらくお待ちください。

✓チェック!!

アプリケーションで編集していた文書、画像などのデータは保存できません。

✓チェック!!

【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーは、2回以上押さないでください。

強制的に電源を切る方法

- 1 パソコンの電源スイッチを約4秒以上押しつづけます。
パソコンの電源が切れます。
- 2 しばらく(5秒以上)たってから、電源スイッチを押します。
パソコンの電源が入り、場合によっては、スキャンディスクが自動的に始まり、ハードディスクがチェックされます。
スキャンディスクで異常が発見されなかったときや、スキャンディスクが実行されなかったときは、そのままWindowsが起動します。
- 3 「スタート」ボタンをクリックして、「Windowsの終了」をクリックします。
「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。
- 4 「電源を切れる状態にする」の  をクリックして  (オン) にして、「OK」ボタンをクリックします。
パソコンの電源が切れます。

再セットアップをしてもトラブルが解決しない場合は『NEC PC あんしんサポートガイド』や  「サポートセンター」「サービス&サポート」をご覧ください。各問い合わせ窓口にお問い合わせください。

電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ってしまった

電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切った場合、アプリケーションによっては、電話回線が強制的に切断されることがあります。この場合、ダウンロード中のデータは正常に保存されないことがあります。

チェック!!

スキャンディスクの結果、なにかメッセージが表示された場合は、メッセージにしたがってください。
うまく起動できなかった場合は、再セットアップが必要になります。
「PART3 再セットアップ」(p.65) をご覧になり、再セットアップしてください。

メモ

再セットアップを行うと購入後に保存したファイルやインストールしたアプリケーションは復元されません。大切なデータは必ずバックアップを取ってから再セットアップしてください。このパソコンにはアプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。

参照

バックアップ-NXについて  「サポートセンター」-「困ったときのQ & A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」、PART1の「データのバックアップと復元」(p.3)

チェック!!

電話回線を使うアプリケーションを起動しているときは、アプリケーションを終了させてから電源を切ってください。

マウス、キーボード

マウス、キーボードが動かないときは、ここをご覧ください。

マウス、キーボードに飲み物をこぼしてしまった

やわらかい布などで拭き取ってください。キーボードのキーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。乾いたあとで、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、ご購入元、NEC フィールディングの各支店、営業所にご相談ください。

キーボードのキーを操作するたびに「ピィ」というブザー音がする

乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。『はじめにお読みください』PART2の「キーボードとマウスの準備をする」をご覧ください。正しくセットしてください。

参照

マウス、キーボードの設定を変えるには  「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「マウス」-「文字入力/キーボード」

参照

パソコンのお手入れについて『もっと知りたいパソコン』付録の「パソコンのお手入れ」

メモ

ジュースなどをこぼしたときは、きれいに拭き取っても内部に糖分などが残り、マウス、キーボードが故障することがあります。また、パソコンのそばで、飲食、喫煙をすると、飲食物やタバコの灰がパソコン内部に入り、故障の原因となります。

参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』、「サポートセンタ」の「サービス&サポート」

マウスを動かしても、何も反応しない

☹️ ➡️ 😊 マウスポインタが砂時計の形になっていませんか？



砂時計のマウスポインタ

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、マウスの操作が受け付けられない場合があります。処理が終わるまで待っててください。

☹️ ➡️ 😊 ディスプレイから離れた場所で操作していませんか？

ディスプレイには、無線方式のキーボード、マウスに対応するための受信機が内蔵されています。キーボードやマウスは周囲の環境により、周辺からの電波の影響*で通信距離が短くなることもありますので、キーボードやマウスをディスプレイから約1m以内に近づけて、操作できるか確認してみてください。

キーボードやマウスが正しく動作しない場合は、ディスプレイの設置場所を変えたり、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。

詳しくは「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.42)をご覧ください。なお、ディップスイッチの設定は、マウス、キーボード、ディスプレイとも、すべて同じ設定にしてください。

*電波の影響の例

- ・ディスプレイがスチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある場合
- ・ディスプレイの前に周辺機器を設置してある場合(ディスプレイ前面の表示ランプ付近に受信用のアンテナが内蔵されており、周辺機器を近づけることにより電波の影響を受けやすくなります)
- ・このパソコンを複数、隣接して使用している場合(隣接したパソコンのキーボード、マウスからの電波の影響)
- ・このパソコンに隣接した場所で電気製品をご使用になる場合(電気機器のノイズによる影響)
- ・このパソコンで使用している周波数帯(27.000MHz、27.075MHz、27.150MHz、27.225MHz)と同じ周波数帯を使用している電気機器(市民無線、漁業無線、アマチュア無線等)を使用している場合(電気機器のノイズによる影響)
- ・コードレス電話や携帯電話などで話中の場合

✓チェック!!

Windows 98 セットアップ中には、動作が止まったように見えても、セットアッププログラムは動作していることがあります。画面表示をよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

メモ

通信距離の短さが気になる場合は、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。

参照

ディップスイッチの変更 「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.42)

-  ➔  ディップスイッチの設定は間違っていますか？
マウス、キーボード、ディスプレイのディップスイッチの設定を変更してください。ディップスイッチの変更方法について詳しくは、このPARTの「マウス、キーボードが正しく動作しない(p.42)」をご覧ください。なお、ディップスイッチの設定は、マウス、キーボード、ディスプレイとも、すべて同じ設定にしてください。
-  ➔  電池の向きは正しいですか？電池の寿命は切れていませんか？
電池が正しくセットされていないか、電池の寿命が切れていることが考えられます。『はじめにお読みください』PART2の「キーボードとマウスの準備をする」をご覧ください。電池を正しく入れ直してください。正しくセットしても電源が入らないときは、電池を新しいものに取り替えてください。
-  ➔  しばらく待っても、マウスの操作ができないとき
プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)のだと思われます。Windowsの処理を止めているプログラムを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータはなくなります。
-  ➔  マウスの登録はしましたか？
このパソコンは初回起動時にマウス、キーボードの登録を行う必要があります。『はじめにお読みください』PART3の「セットアップをはじめる」をご覧ください。ディスプレイ、マウス、キーボードの登録をしてください。

メモ

乾電池を交換したり、ディップスイッチの設定を変更したり、マウスをディスプレイに近づけても、正しく動作しないときは、マウスの故障が考えられます。ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所にご相談ください。なおマウスの故障ではなく、ディスプレイの電波受信部が故障している可能性もあります。修理・交換を依頼される場合は、キーボード、マウス、本体、ディスプレイのすべてをお持ち込みください。

参照

強制終了の方法 「異常が起きているアプリケーションを終了させる方法」(p.35)

キーボードのキーを押しても、何も反応しない

☹️ ➡️ 😊 マウスポインタが砂時計の形になっていませんか？



砂時計のマウスポインタ

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。

☹️ ➡️ 😊 電池の向きは正しいですか？電池の寿命は切れていませんか？

電池が正しくセットされていないか、電池の寿命が切れていることが考えられます。『はじめにお読みください』PART2の「キーボードとマウスの準備をする」をご覧になり、電池を正しく入れ直してください。正しくセットしても電源が入らないときは、電池を新しいものに取り替えてください。

☹️ ➡️ 😊 ディスプレイから離れた場所で操作していませんか？

ディスプレイには、無線方式のキーボード、マウスに対応するための受信機が内蔵されています。キーボードやマウスは周囲の環境により、周辺からの電波の影響*で通信距離が短くなることもありますので、キーボードやマウスをディスプレイから約1m以内に近づけて、操作できるか確認してみてください。

キーボードやマウスが正しく動作しない場合は、ディスプレイの設置場所を変えたり、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。

詳しくは「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.42)をご覧ください。なお、ディップスイッチの設定は、マウス、キーボード、ディスプレイとも、すべて同じ設定にしてください。

*電波の影響の例

- ・ディスプレイがスチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある場合
- ・ディスプレイの前に周辺機器を設置してある場合(ディスプレイ前面の表示ランプ付近に受信用のアンテナが内蔵されており、周辺機器を近づけることにより電波の影響を受けやすくなります)
- ・このパソコンを複数、隣接して使用している場合(隣接したパソコンのキーボード、マウスからの電波の影響)
- ・このパソコンに隣接した場所で電気製品をご使用になる場合(電気機器のノイズによる影響)

✓チェック!!

Windows 98 セットアップ中には、動作が止まったように見えても、セットアッププログラムは動作していることがあります。画面表示をよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

メモ

通信距離の短さが気になる場合は、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。

参考

ディップスイッチの変更 「マウス、キーボードが正しく動作しない」(p.42)

- ・ このパソコンで使用している周波数帯(27,000MHz、27.075MHz、27.150MHz、27.225MHz)と同じ周波数帯を使用している電気機器(市民無線、漁業無線、アマチュア無線等)を使用している場合(電気機器のノイズによる影響)
- ・ コードレス電話や携帯電話などで話中の場合

 ➔  ディップスイッチの設定は間違っていますか？

マウス、キーボード、ディスプレイのディップスイッチの設定を変更してください。ディップスイッチの変更方法について詳しくは、このPARTの「マウス、キーボード」をご覧ください。なお、ディップスイッチの設定は、マウス、キーボード、ディスプレイとも、すべて同じ設定にしてください。

 ➔  しばらく待っても、キーボードの操作ができないとき

プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)のだと思われます。Windowsの処理を止めているプログラムを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータはなくなります。

 ➔  キーボードの登録はしましたか？

このパソコンは初回起動時にキーボード、マウスの登録を行う必要があります。『はじめにお読みください』PART3の「セットアップをはじめる」をご覧ください。ディスプレイ、キーボード、マウスの登録をしてください。

メモ

乾電池を交換したり、ディップスイッチの設定を変更したり、ディスプレイに近づけても、正しく動作しないときは、キーボードの故障が考えられます。ご購入元、NECフィールドディングの各支店、営業所にご相談ください。なおキーボードの故障ではなく、ディスプレイの電波受信部が故障している可能性もあります。修理・交換を依頼される場合は、キーボード、マウス、本体、ディスプレイのすべてをお持ち込みください。

参照

強制終了の方法 「異常が起きているアプリケーションを終了させる方法」(p.35)

CD/DVDプレーヤボタン、ワンタッチスタートボタンが機能しない

☹️➡️😊 MS-DOSモード、Windows 98のSafeモードになっていませんか？

CD/DVDプレーヤボタン、ワンタッチスタートボタンは、MS-DOSモード、Windows 98のSafeモードでは機能しません。

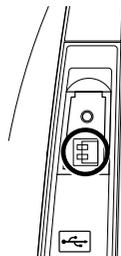
Windows 98上で使用してください。

マウス、キーボードが正しく動作しない

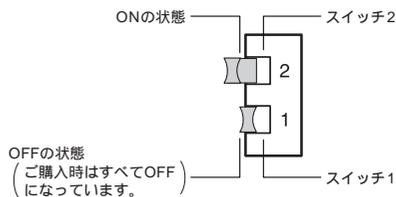
電波の混信、妨害が発生しているか、ディスプレイ、マウス、キーボードのディップスイッチの設定がまちがっている可能性があります。ディスプレイ、キーボード、マウスのディップスイッチの設定を次のように変更してください。なお、ディップスイッチの設定は、ディスプレイ、キーボード、マウスのすべてを同じ設定にしてください。それぞれ設定が異なると利用できなくなります。

ディスプレイ、キーボード、マウスのディップスイッチの位置は次の通りです。確認してから変更してください。

ディスプレイ(左側面)



ディスプレイのディップスイッチ



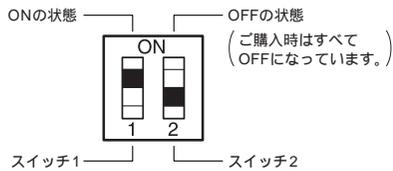
✓チェック!!

- ・ディップスイッチは、ボールペンの先などの細いもので動かしてください。
- ・乾電池を交換したり、ディップスイッチの設定を変更しても、正しく動作しないときは、キーボード、マウスの故障が考えられます。ご購入元、NEC フィールディングの各支店、営業所にご相談ください。なお、キーボード、マウスの故障ではなく、ディスプレイの電波受信部が故障している可能性もあります。修理・交換を依頼される場合は、キーボード、マウス、ディスプレイ、本体のすべてをお持ち込みください。

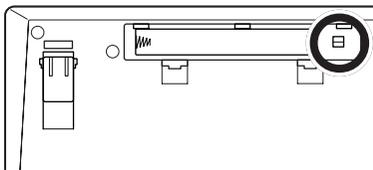
マウス(底面)



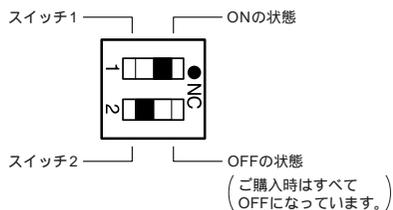
マウスのディップスイッチ



キーボード(底面)



キーボードのディップスイッチ



スイッチ1とスイッチ2を変更するとチャンネル(使用周波数)を変更できます。

ご購入時の状態で混信、妨害が起こる場合は、まずスイッチ1とスイッチ2を、以下のいずれかに変更(チャンネルを変更)することをおすすめします。ディスプレイとキーボード、マウスのすべてが同じチャンネルになるように変更してください。

チャンネル	スイッチ1	スイッチ2	使用周波数帯
ch1	OFF	OFF	27.000MHz
ch2	ON	OFF	27.075MHz
ch3	OFF	ON	27.150MHz
ch4	ON	ON	27.225MHz

■ : ご購入時の状態

アプリケーション

アプリケーションを使っていてトラブルが起きたときは、
ここをご覧ください。

アプリケーションが起動しなくなった

-  ➔  他のアプリケーションを起動していませんか？
すでに他のアプリケーションが起動しているときは、それらを終了してから、起動してください。それでも起動しないときは、パソコンを再起動してください。
-  ➔  アプリケーションを起動するのに必要なだけメモリはありますか？
アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量は、そのアプリケーションのマニュアルをご覧ください。
このパソコンには、購入時には64Mバイトまたは128Mバイトのメモリが搭載されています。それ以上のメモリが必要な場合は、メモリを増設してください。
-  ➔  ファイルサイズの大きい壁紙を使っていませんか？
ファイルサイズの大きい壁紙を使っていると、メモリが不足してアプリケーションを起動できなくなることがあります。
壁紙のファイルサイズを確認してファイルサイズの小さい壁紙に変更してください。
-  ➔  そのアプリケーションは省電力機能(スタンバイ)に対応していますか？
対応していないアプリケーションでスタンバイ状態になると、正常に動作しなくなることがあります。対応していないアプリケーションでは、スタンバイ状態にしないでください。
この機能を使って、電源を切ることができなくなったときは、約4秒以上電源スイッチを押し続けて、強制的に電源を切ってください。

チェック!!

トラブルを予防するために、メンテナンスウィザードで登録したシステムツールで、定期的にチェックをすることをおすすめします。

メモ

複数のアプリケーションが起動していると、メモリが不足して、新たにアプリケーションを起動できないことがあります。

参照

メモリを増設するには『もっと知りたいパソコン』の「PART7メモリを増やす」

参照

壁紙を変更するには  「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「画面」

参照

省電力機能(スタンバイ) 『もっと知りたいパソコン』PART10の「省電力機能(スタンバイ)」

パソコンに添付のアプリケーションを追加または削除したい

インストーラ-NXを使うと、パソコンに添付のアプリケーションを追加したり削除したりできます。

以下の手順にしたがってください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「サポートセンタ」、「サポートセンタ」の順にクリックします。
「サポートセンタ」が起動します。
- 2 「パソコンを使いこなそう」、「アプリケーションの追加と削除」の順にクリックします。
アプリケーションの一覧が表示されます。アプリケーションの横に **NX** が付いているものは、インストーラ-NXを使って追加したり削除したりできます。
- 3 追加/削除したいアプリケーションをクリックします。
アプリケーションの追加と削除の方法が表示されます。
アプリケーションの追加と削除をする前に、この部分を印刷もしくはメモすることをおすすめします。
- 4 「戻る」ボタンをクリックします。
アプリケーションの一覧へ戻ります。
- 5 **NX 起動** をクリックします。
「インストーラ-NX」ウィンドウが表示されます。



- 6 追加または削除したいアプリケーション名をクリックします。
- 7 追加したいときは「インストール」ボタン、削除したいときは「アンインストール」ボタンをクリックします。
これ以降は、手順3で印刷もしくはメモした追加および削除方法にしたがって追加と削除を行ってください。

メモ

「サポートセンタ」はアクティブメニュー-NXの「サポートセンタ」をクリックしても起動できます。

チェック!!

- ・アプリケーションの追加や削除の前には、**必ずお読みください** をクリックして、アプリケーションの追加と削除に必要な情報をよく読んでおいてください。
- ・アプリケーションのメニューに削除機能が用意されているものもあります。

メモ

インストーラ-NXは、「スタート」プログラム、「アプリケーション」、「インストーラ-NX」をクリックしても起動できます。

チェック!!

- ・インストーラ-NXを使っているときに次のウィンドウが表示された場合は、「アドバンスモードに切り替える (p.14) をご覧になり、アドバンスモードに変更して、手順1からやり直してください。



- ・サポートセンタを削除してしまったときは、「スタート」メニュー「サポートセンタ」アプリケーションの追加と削除をクリックしてください。アプリケーションの追加と削除に関する説明が表示されます。

アプリケーションが突然止まった(フリーズした)

Windows 98でアプリケーションを使っていると、突然キーボードやマウスの操作ができなくなってしまうことがあります。パソコンが故障したわけではありません。

この原因はさまざまですが、停止してしまったアプリケーションだけを強制的に終了させることで、Windows 98の操作を続けることができます。「異常が起きているアプリケーションを終了させる方法」(p.35)にしたがって、アプリケーションを終了させてください。

アプリケーションについて問い合わせをしたい

パソコンに添付のアプリケーションについて問い合わせるときは、「サポートセンター」「サービス&サポート」「NECのサービス&サポート窓口」や「ソフトウェア使用条件適用一覧」裏面の「添付ソフトウェアサポート窓口一覧」をご覧ください。また、パソコンご購入後、ご自分で追加された別売のアプリケーションについては、そのアプリケーションの販売元にお問い合わせください。

「リソースが足りない」という意味のメッセージが表示されて、アプリケーションが正常に動作しない

複数のアプリケーションを同時に起動していると、メモリが不足して新たなアプリケーションを起動できなくなることがあります。すでに複数のアプリケーションが起動しているときには、使わないアプリケーションを終了してから新しいアプリケーションを起動してください。それでもアプリケーションが起動しない場合は、パソコンを再起動してください。

チェック!!

「例外エラー」、「一般保護違反」などの画面が表示された場合、強制終了したり、電源スイッチを押したりする前に、メッセージの内容やエラーコードの内容を巻末のトラブルチェックシートに書き取っておいてください。お問い合わせの際、トラブルの原因を調べるのに役立ちます。

参照

- ・リソースについて PART1の「アプリケーションの動作に必要な環境を確保する。」(p.8)
- ・再起動する PART1の「トラブルを解決するには」の「パソコンを再起動する」(p.10)

周辺機器

別売の周辺機器を取り付けるときは、『もっと知りたいパソコン』や周辺機器のマニュアルをご覧になって接続してください。

別売の周辺機器に添付されているドライバがフロッピーディスクで提供されているため、組み込むことができない

外付けのUSB対応フロッピーディスクドライブを使うか、ホームページなどからドライバをダウンロードして入手できないか周辺機器のメーカーに、お問い合わせください。

別売の周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった

このようなときは、周辺機器のドライバが原因でパソコンが起動できなくなったと考えられます。

Safeモードでパソコンを起動して、トラブルの原因になったドライバを無効にして、正しいドライバをインストールするか、ドライバ自体を削除する必要があります。

次の手順にしたがって設定してください。

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、【F5】キーを何回か押します。
- 3 「キーボードのタイプを判定します」と表示されたら、【半角/全角】キーを押します。
「Windows 98はSafeモードで実行されています。」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックします。
- 5 「デバイスマネージャ」ウィンドウ(p.13)を表示して、追加した周辺機器のアイコンをダブルクリックします。
「周辺機器のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 6 「全般」タブをクリックして、「すべてのハードウェア プロファイルを使用する」の をクリックして (オフ) にし、新しく取り付けた周辺機器のドライバを無効にします。
- 7 「OK」ボタンをクリックします。

周辺機器によっては、本機にあらかじめドライバが用意されている場合があります。

参照

ドライバのインストール 『もっと知りたいパソコン』PART2の「ドライバなどをインストールする」

チェック!!

CyberTrio-NX の「ベーシックモード」の状態では、Safeモードを起動すると、デバイスマネージャによるハードウェアの設定変更ができなくなります。

参照

設定変更ができるようにするには  「添付ソフトの使い方」-「CyberTrio-NX」-「ベーシックモード」-「ベーシックモードでの注意」をご覧ください。

「システムのプロパティ」ウィンドウに戻ります。

8 「OK」ボタンをクリックします。

9 「スタート」ボタンから「Windowsの終了」をクリックし、「再起動する」のをクリックして (オン) にします。

10 「OK」ボタンをクリックします。
パソコンが起動し、通常のモードで立ち上がります。

この方法でも起動できないときは、パソコンの電源を切ってから新しく取り付けた周辺機器を外してください。

また、新しく取り付けた周辺機器を使用したいときは、周辺機器に添付のマニュアルをご覧ください、ドライバのインストールを再度行ってください。

ただし、ドライバを再インストールした後も、まだ周辺機器の動作にトラブルがある場合は、ドライバを最新のものに更新すると正しく動作することがあります。次の手順でドライバを更新してください。

- 1 周辺機器の最新のドライバを用意してください。
- 2 「デバイスマネージャ」ウィンドウ(p.13)を表示し、追加した周辺機器のアイコンをダブルクリックします。
「周辺機器のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「ドライバ」タブをクリックして「ドライバの更新」ボタンをクリックします。
以降は画面の指示にしたがってドライバの更新をしてください。

別売の周辺機器を取り付けたが、正しく動作しない

 ➔  電源を入れる順序は正しいですか？

パソコンが起動してから、周辺機器の電源を入れてもパソコン側で正しく認識されません。最初に周辺機器の電源を入れてから、パソコンの電源を入れてください。

 ➔  周辺機器がパソコンに正しく接続されていますか。取り付けた周辺機器の設定は正しいですか？

周辺機器がパソコンと正しく接続されているか、ケーブルやコネクタを確認してください。周辺機器の設定が正しいか、確認してください。

参照

ドライバのインストール 『もっと知りたいパソコン』の「PART2 機器を取り付ける前に」

メモ

最新のドライバは周辺機器メーカーのホームページなどでダウンロードしてください。また、Windows Update を行うと最新のドライバをダウンロードでき、周辺機器のドライバを更新できることがあります。Windows Update をするには「スタート」ボタンをクリックし「Windows Update」をクリックしてください。

チェック!!

USB 対応の周辺機器は、パソコンが起動した後に電源を入れても正しく認識されます。

☹️➡️😊 デバイスマネージャに赤い「×」や黄色い「！」がついていませんか？

『もっと知りたいパソコン』PART10の「リソースに関する問題」をご覧ください。赤い「×」マークや黄色い「！」がつかないように設定し直してください。

☹️➡️😊 ドライバをインストールした後に、パソコンを再起動しましたか？

PCカードなどのプラグアンドプレイに対応した周辺機器のドライバをインストールした場合は、再起動する必要がある場合があります。ドライバをインストールした後、パソコンを再起動してください。

📖 参照

リソースの変更 『もっと知りたいパソコン』PART10の「リソースに関する問題」

省電力機能

さまざまな省電力機能を使って、消費電力が抑えられている状態がスタンバイ状態です。スタンバイ状態のときには、作業内容は保持(記憶)されています。元の状態に戻すには、キーボードのいずれかのキーを押すかマウスを動かします。

スタンバイ状態にする前の状態の画面が表示されない

☹️ ➡️ 😊 アプリケーションや周辺機器は省電力機能(スタンバイ)に対応していますか？

対応していないアプリケーションや周辺機器でスタンバイ状態にすると、正常に動作しなくなることがあります。このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、スタンバイ状態にしないでください。

☹️ ➡️ 😊 電源ケーブルは正しく接続されていますか？

電源ケーブルをコンセントに接続します。電源ケーブルが正しく接続されていなかった場合、作業内容は保持されません。

☹️ ➡️ 😊 スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりしませんでしたか？

スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりとすると、保持(記憶)した内容は消えてしまいます。

☹️ ➡️ 😊 スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに、電源スイッチを約4秒以上押し続けませんでしたか？

スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに電源スイッチを約4秒以上押し続けると、強制的に電源が切れ、保持(記憶)した内容は消えてしまいます。

なお、次のような場合にはスタンバイ状態にする前の内容の復元が保証されません。

📖 参照

省電力機能について『はじめにお読みください』PART3の「一時的に作業を中断する(スタンバイ)」、『もっと知りたいパソコン』PART10の「省電力機能(スタンバイ)」

✔️ チェック!!

画面が暗くなったまま、もとに戻らないときは、電源スイッチを約4秒以上押し続け、強制的に電源を切ってください。

📌 モ

スタンバイ状態から元に戻すには

- ・キーボードのいずれかのキーを押す
- ・マウスを動かす

スタンバイ状態にする前の内容の復元が保証されない場合

次のような場合は、スタンバイ状態にする前の内容は保証されません。

- ・スタンバイ状態にする前の内容の記憶中、または復元中にCD-ROMやDVD-ROMなどを入れ替えたとき
- ・スタンバイ状態にする前の内容の記憶中、または復元中に本機の環境を変更したとき
- ・スタンバイ状態のときに本機の機器構成を変更したとき

また、次のような状態でスタンバイ状態にしても、スタンバイ状態から復帰後の内容は保証されません。

- ・プリンタへ出力中のとき
- ・モデムなどを使って通信中のとき
- ・サウンド機能により音声を再生しているとき
- ・ハードディスクを読み書き中のとき
- ・CD-ROMやDVD-ROMなどを読み取り中のとき
- ・スタンバイ状態に対応していない周辺機器を取り付けたとき

自動的にスタンバイ状態になってしまう

ご購入時には、約20分間パソコンを使わないとスタンバイ状態になるように設定されています。スタンバイ状態にならないようにするには、「コントロールパネル(p.13)の「電源の管理」で設定を変更します。

自動的にスタンバイ状態にならない

プリンタなど双方向通信を行う周辺機器を使用している場合は自動的にスタンバイ状態にはできません。使用中の周辺機器の動作を中止するか、周辺機器の電源を切ってください。



参照

自動的にスタンバイ状態にしないようにするには、『もっと知りたいパソコン』PART10の「省電力機能(スタンバイ)」

スタンバイ状態にならない。「コントロールパネル」の「電源の管理」で設定してもスタンバイ状態にならない

 ➔  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をやり直してください。

通信中、スタンバイ状態にできないアプリケーションがあります。電話回線を使用中のときは、回線を切ってからスタンバイ状態にしてください。

 ➔  スタンバイ状態から復帰中に、電源スイッチを押しませんでしたか？

スタンバイ状態から復帰中に電源スイッチを押すと、再度スタンバイ状態にしようとしてもスタンバイ状態にできなくなる場合があります。このような場合には、次の手順でパソコンを再起動してください。

1 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。

2 「再起動する」の  をクリックし、 (オン)にして、「OK」ボタンをクリックします。

スタンバイ状態にしようとしたら「デバイスドライバかプログラムが原因で待機モードに入れません。すべてのプログラムを終了してからもう一度やり直してください。」と表示された。またはスタンバイ状態にできない

 ➔  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をやり直してください。

電話回線を使用中のときは、回線を切ってからスタンバイ状態にしてください。

メモ

スタンバイ状態にするには「Windows の終了」ウィンドウで「スタンバイ」を選択して「OK」ボタンをクリックする

スタンバイ状態にできない。または、省電力を設定しても自動スリープ機能が利用できない

☹️ ➡️ 😊 実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度設定し直してください。

電話回線を使用中のときは、回線を切ってからスタンバイ状態にしてください。

☹️ ➡️ 😊 アプリケーションや周辺機器は、スタンバイ状態に対応していますか？

アプリケーションによっては、周辺機器でこの機能を使おうとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入れ直してください。また、このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、スタンバイ状態にしないでください。

休止状態にできない

このパソコンでは休止状態にすることはできません。

メモ

休止状態とは、実行中の作業内容を自動的にハードディスクに保存し、電源を切った状態のことです。普通に電源を切るのとは異なり、休止状態から復帰させると、作業内容を復元することができます。

パスワード

パスワードを入力してもネットワークに接続できない場合や、パスワードを忘れてしまった場合は、ここをご覧ください。

パスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」と表示される

☹️ → 😊 ディスプレイの  (キャップスロックキーランプ) が点灯していませんか？

点灯しているときは大文字入力になりますので、【Shift】キーを押しながら、【Caps Lock】キーを押して、キャップスロックを解除してから、パスワードを入力し直してください。

パスワードを忘れてしまった

Windows 98 のパスワードを忘れてしまったとき

Windows 98のパスワードを入力するウィンドウで、【Esc】キーを押すと、Windows 98が起動して、使えるようになります。ただし、ネットワークには接続できません。再設定したいときは、再セットアップしてください。

ユーザパスワード、スーパーバイザパスワードを忘れてしまった

『もっと知りたいパソコン』PART12の「BIOSセットアップメニュー」をご覧ください、パスワードの設定を解除して設定し直してください。

メモ

Windows 98のパスワードは、ネットワークの設定などをするときに、設定します。

参照

再セットアップ 「PART3 再セットアップ」(p.65)

参照

ユーザパスワード、スーパーバイザパスワードの解除、設定 『もっと知りたいパソコン』PART12の「BIOSセットアップメニュー」

MS-DOS モード / MS-DOS プロンプト

MS-DOSモード/MS-DOSプロンプトを使っていてトラブルが起きたときは、ここをご覧ください。

MS-DOSモードを終了して、Windows 98に戻りたい

カーソルが点滅している状態で次のように入力してください。

【E】X【I】T【Enter】

MS-DOSプロンプト画面がフルスクリーンになった。元に戻したい

【Alt】キーを押しながら【Enter】キーを押してください。

MS-DOSプロンプト画面でWindows 98のスクリーンセーバーが起動した

次の手順で設定を変更すると、スクリーンセーバーが動作しないようになります。

- 1 MS-DOSプロンプトの画面がフルスクリーン表示のときは、【Alt】キーを押しながら【Enter】キーを押します。MS-DOSプロンプトの画面がフルスクリーン表示からウィンドウ表示に切り替わります。
- 2 【Alt】キーを押しながら【スペース】キーを押します。MS-DOSプロンプトのメニューが表示されます。
- 3 メニューから「プロパティ」を選択します。「MS-DOSプロンプトのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 4 「その他」タブをクリックします。
- 5 「ウィンドウがアクティブな場合」の「スクリーンセーバーを使用する」のチェックを外します。
- 6 「OK」をボタンをクリックします。
- 7 【Alt】キーを押しながら【Enter】を押します。

MS-DOSプロンプトの画面がウィンドウ表示からフルスクリーン表示に切り替わります。

コンピュータウイルスが発見されたら

VirusScanなどのウイルス駆除ツールを使ってコンピュータウイルスを発見した場合は、ここをご覧ください。

コンピュータウイルスが検出された

VirusScanなどによってコンピュータウイルスに感染したファイルが検出されたら、すぐにウイルスを駆除し、被害を届け出てください。

ウイルスを駆除する

ウイルスを駆除するには、ウイルスが感染したファイルを削除するのがいちばん確実です。アプリケーションのファイルであれば、削除してインストールし直してください。バックアップがあるファイルは、削除したあと、コピーし直してください。バックアップも感染している可能性があるので、ウイルス検査をしてください。

削除できないファイルの場合は、「VirusScan Ver 4.0」などのウイルス除去機能があるアプリケーションでそのファイルのウイルスを削除してください。

さらに、二次感染を防ぐため、使っていたハードディスク、フロッピーディスク、MOディスクなどはすべてウイルス検査してください。

ウイルスでパソコンが正常に動作しなくなったときコンピュータウイルスが原因で、パソコンがうまく起動しなかったり、起動しても動作がおかしい場合は、「コマンドライン版VirusScan」を利用してウイルスをチェックします。

「コマンドライン版 VirusScan」の利用方法

- 1 電源スイッチを入れ、すぐにCD-R/RWドライブに「バックアップCD-ROM (起動用)」をセットします。
CD-R/RWドライブからパソコンが起動します。
- 2 「再セットアップについて」の画面が表示されたら、【F3】キーを押します。
「A: ¥」と表示されます。



VirusScan について 「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「VirusScan」



ウイルスデータが古くなったことを警告するメッセージが表示されることがあります。「コマンドライン版VirusScan」には2000年4月現在のウイルスデータが入っています。そのため、新しく出現したウイルスは検出できません。



「バックアップCD-ROM (起動用)」のセットが遅くて、CD-R/RWドライブから起動しなかった場合は、「バックアップCD-ROM (起動用)」をセットしたままパソコンを再起動してください。

3 次のように入力します。

Q:【Enter】
CD SCAN【Enter】
SCAN C:/ALL/CLEAN【Enter】

Cドライブのウイルスの検査が始まり、ウイルスが駆除されます。

被害を届け出る

日本では、コンピュータウイルスを発見したら、企業、個人に関わらず、次の届け出先に届けることが義務づけられています(平成7年7月7日付通商省告示第429号)。届け出をしなくても罰則の規定はありませんが、被害対策のための貴重な情報になるので積極的に報告してください。

届け出先

情報処理振興事業協会(通称 IPA)セキュリティセンター
ウイルス対策室

本部 : 〒113-6591
東京都文京区本駒込2-28-8
文京グリーンコート センターオフィス16階
IPAセキュリティセンターウイルス対策室

電話 : 03-5978-7509

FAX : 03-5978-7518

ホームページアドレス : <http://www.ipa.go.jp/>

✓チェック!!

すべてのドライブを検査し、ウイルスを駆除する場合は、次のようにしてください。

SCAN/ADL/ALL/CLEAN【Enter】

本機にインストールされているVirusScanでは新種のウイルスを検出できない場合があります。新種のウイルスに対応するため、DATファイルを更新する必要があります。

✓チェック!!

インターネットに接続できる環境(プロバイダに入会済みの場合)では、「VirusScanセントラル」で「アップデート」ボタンを押すことにより最新版のDATファイルをダウンロードできます。ただし、「VirusScanセントラル」の「アップデート」機能で「インターネットアクセス可能ですか」の「いいえ」を選んだ場合は、日本国外に電話をかけることがありますので十分に注意してください。

✓チェック!!

DATファイルの更新だけでは検出できないウイルスが発生する場合があります。その場合はVirusScanを別途ご購入し、バージョンアップしてください。

その他

これまでのところで、あなたのトラブルが見つからなかったときは、ここをご覧ください。ここでも見つからないときは、「サポートセンタ」や他のマニュアル、ヘルプ、Readmeファイルをご覧ください。

添付品に足りないものがあった

☹️ ➡️ 😊 まず、『箱の中身を確認してください』をご覧くださいになり、すべての添付品がそろっているか確認してください。

☹️ ➡️ 😊 いくつかの添付品がひとつにまとめて包装されていることがあります。添付品を包んでいるビニール袋などをすべて開けて確認してください。

それでも添付品が足りないときは、ご購入元にご相談ください。

添付品の接続のしかたがわからない

『はじめにお読みください』の「PART2 パソコンの接続をする」をご覧ください、接続を行ってください。



『はじめにお読みください』の「PART2 パソコンの接続をする」

IEEE1394対応機器を接続したが、うまく動作しない

IEEE1394対応機器がこのパソコンに対応しているか確認してください。

このパソコンを廃棄したい

このパソコンを廃棄するときは、地方自治体の条例にしたがって処理してください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

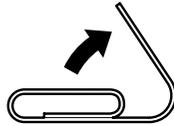
やりたいことが、どのマニュアルに載っているかわからない

このパソコンに添付しているマニュアルの中で、やりたいことを探したいときは、このマニュアルの「やりたいこと別総索引」(p.109)や『サポートセンター』パソコンを使いこなそう』「マニュアルの利用法」で探してください。

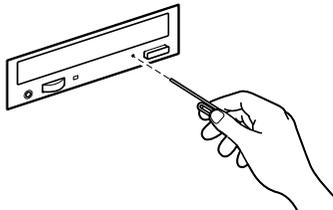
CD-ROMなどのディスクが取り出せない

停電やアプリケーションの異常な動作などにより、CD-R/RWドライブからCD-ROMなどのディスクを取り出せなくなった場合は、次の手順で、強制的に取り出してください。

- 1 太さが1.3mm程度、まっすぐな部分の長さが45mm程度(指でつまむ部分を除く)の針金を用意します。大きめのペーパークリップを伸ばして作ることができます。

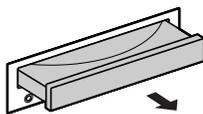


- 2 パソコン本体の電源を切ります。
- 3 パソコン本体を横に倒しルーフカバーを外します。
- 4 ディスクトレイの直径2mm程度の穴に、手順1で作った針金を差し込み、強く押し込みます。



ディスクトレイが15mmほど飛び出します。

- 5 ディスクトレイを手前に引き出し、ディスクを取り出します。



メモ

ディスクトレイは、パソコンの電源が切れている状態では、出し入れできません。

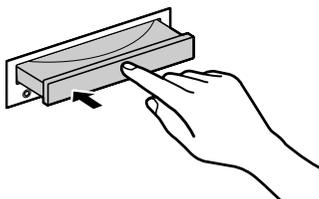
チェック!!

CD-R/RWドライブのカバーは、イジェクトボタンを押すと、自動的に開くようになっています。イジェクトボタンを押してもカバーが開かないときは、必ずこの手順でCD-ROMを取り出してください。カバーを無理に開こうとすると、カバーが壊れる場合があります。

参照

ルーフカバーを外す 『もっと知りたいパソコン』PART2の「ルーフカバーの外し方」

- 6 ディスクトレイの前面を、イジェクトボタンを押さないように注意しながら、ディスクトレイがもとどおりに収納されるまで押し込みます。



- 7 パソコン本体のルーフカバーを取り付けます。

「サポートセンタ」が表示されない。起動しない

- ☹️ ⇒ 😊 CyberTrio-NXのモードが「キッズモード」になっていませんか？

「キッズモード」に設定されていると、「マイプログラム」または「キッズモードのデスクトップ」に登録しているアプリケーションしか使用できなくなります。「キッズモード」から他のモードへ変更するには、次の手順にしたがってください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」,「CyberTrio-NX」,「Go to ベーシックモード」または「Go to アドバンスモード」の順にクリックします。

パスワードを設定しているときは、ここで「パスワード入力」ウィンドウが表示されます。

- 2 パスワードを入力して、「OK」をクリックします。

- ☹️ ⇒ 😊 「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」から「サポートセンタ」を削除しませんでしたか？

「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」にはサポートセンタに関するものとして「サポートセンタ」が2つありますが、そのどちらか片方を削除すると、サポートセンタはうまく起動しなくなります。その場合は、「スタート」メニュー「サポートセンタ」,「アプリケーションの追加と削除」の順にクリックして、記載されている「サポートセンタ」の追加方法をご覧ください。「インストーラ-NX」を使って「サポートセンタ」の再追加をしてください。

📖 参照

ルーフカバーを取り付ける 『もっと知りたいパソコン』PART2の「ルーフカバーの取り付け方」

📖 参照

キッズモードについて  添付ソフトの使い方 - 「CyberTrio-NX」- 「キッズモード」

🔍 チェック!!

設定したパスワードを忘れたときは、次の「緊急パスワード」を入力して、他のモードへ変更してから、パスワードをもう一度設定し直してください。

「緊急用パスワード」: 71709981

📖 参照

サポートセンタの再追加 「パソコン」に添付のアプリケーションを追加または削除したい (p.45)

フロッピーディスクを使いたい

外付けのフロッピーディスクドライブをお使いください。

日付と時刻を設定したい

日付や時刻が合っていないと、保存したファイルの時間がずれたり、インターネットで送信したメールの日付がおかしくなったりします。次の手順で設定してください。

- 1 コントロールパネルを開き、「日付と時刻」アイコンをダブルクリックします。
「日付と時刻のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 正しい日付と日時を設定します。



- 3 設定が終了したら「OK」ボタンをクリックします。
再設定しても日付と時刻がおかしくなるときは、内蔵の電池が消耗していることが考えられます。NECフィールドインクの各支店、営業所にご相談ください。

このパソコンで使えるOSの種類を知りたい

次のOSが使えます。

- ・ このパソコンにあらかじめインストールされているWindows 98 Second Edition(市販のWindows 98およびWindows 98 Second Editionは、利用できません)
- ・ Microsoft® Windows® 2000 Professional

Windows 2000を使う場合は、アプリケーションCD-ROM Vol.2にある次のファイルに書かれている説明をご覧ください。

Q:¥WIN2K¥Readme.txt

なお、標準搭載デバイスや増設機器、周辺機器、インストールアプリケーションがWindows 2000ではご利用できない場合があります。それらの情報は、98Information(<http://www.nec.co.jp/98/>)で、順次ご提供します。なお、弊社製以外の製品については、各メーカーにお問い合わせください。このパソコンにインストールされているソフトウェア、および添付のソフトウェアはWindows 2000では利用できません。

Microsoft® Windows® 2000 Server、Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server、Microsoft® Windows® 2000 Datacenter Serverは利用できません。

Windows 95、Windows NTをお使いになることはできません。

Windows 2000を利用したい

このパソコンでは、別売の「Microsoft® Windows® 2000 Professional」を利用することができます。Windows 2000を利用する場合は、アプリケーションCD-ROM Vol.2にある次のファイルに書かれている説明をご覧ください。

Q:¥WIN2K¥Readme.txt

なお、標準搭載デバイスや増設機器、周辺機器、インストールアプリケーションがWindows 2000ではご利用できない場合があります。それらの情報は、98Information(<http://www.nec.co.jp/98/>)で、順次ご提供します。なお、弊社製以外の製品については、各メーカーにお問い合わせください。このパソコンにインストールされているソフトウェア、および添付のソフトウェアはWindows 2000では利用できません。

Microsoft® Windows® 2000 Server、Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server、Microsoft® Windows® 2000 Datacenter Serverは利用できません。

チェック!!

Windows 2000を利用する場合は、お使いのアプリケーションや周辺機器がWindows 2000に対応しているかどうかあらかじめ、ご確認ください。アプリケーション、周辺機器によっては、Windows 2000に対応していないものがあるので、ご注意ください。

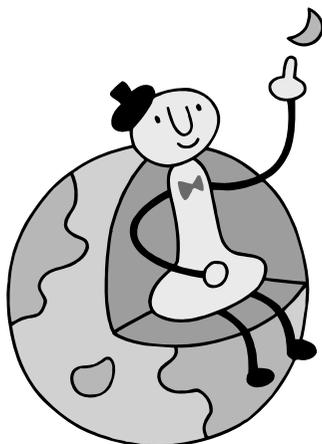
PART

3

再セットアップ

システムを起動できなくなったときなどは、システムを再セットアップしてください。

再セットアップを行うと、ハードディスクドライブのファイルやフォルダはすべて消えてしまいます。必ず、再セットアップの前に大切なファイルをCD-RやCD-RWや外付けのハードディスク、フロッピーディスクなどにコピー(バックアップ)しておいてください。



再セットアップが 必要なのは

再セットアップを行うと、壊れてしまったパソコンのシステムを復旧することができます。

ただし、ハードディスクに保存したファイルが消えてしまいます。時間もかかる作業なので再セットアップが必要かどうかをよく確認してからはじめてください。

用語

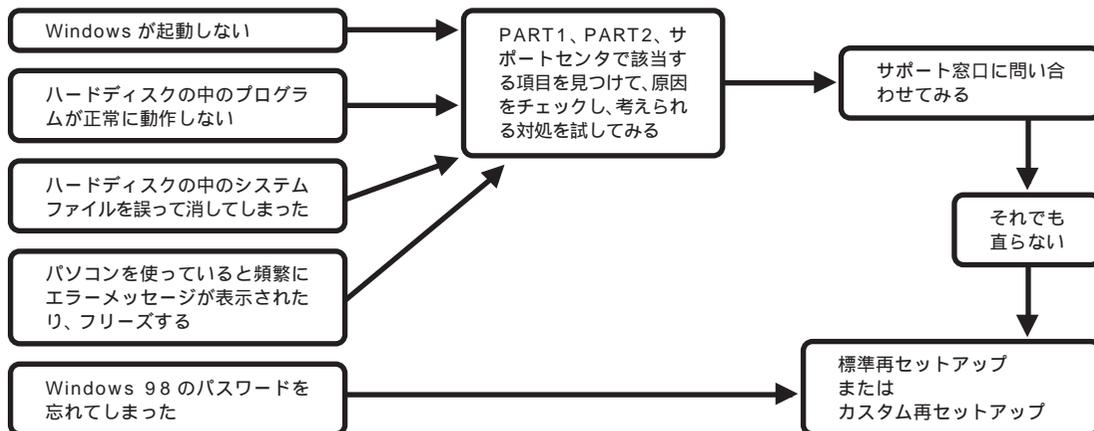
再セットアップ

このパソコンのシステムが壊れてしまったときに、CD-ROMに入っているデータを使って、購入時と同じ状態に戻す作業のことです。Windowsの再インストールも再セットアップに含まれます。

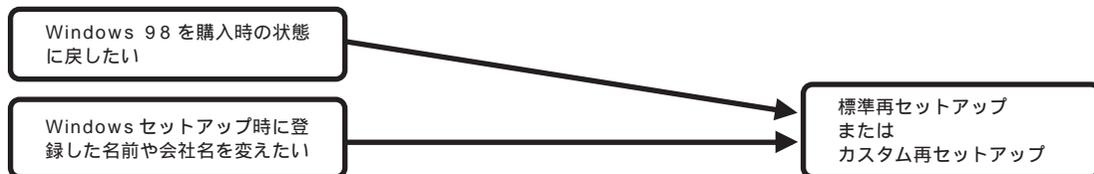
再セットアップが必要なのはこんなときです

次のようなとき、パソコンの再セットアップが必要です。

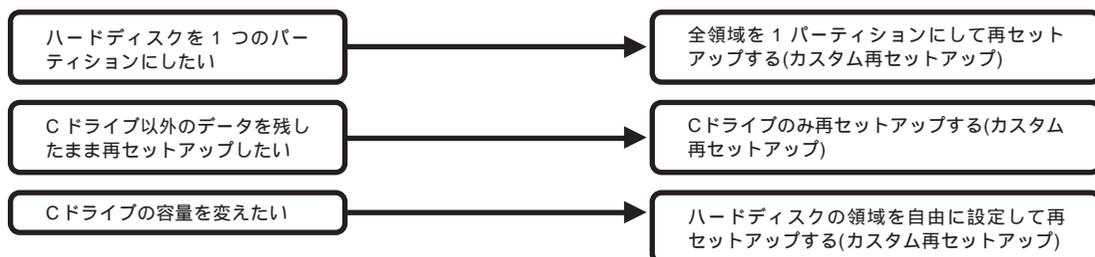
トラブルによるシステムの復旧



Windows 98の状態を変更する



ハードディスクの設定を変更する



再セットアップに関する注意

- ・ご自分で作成した大切なデータは、必ずCD-RWや外付けハードディスク、フロッピーディスクなどにバックアップしてから再セットアップしてください。
- ・再セットアップは、このあとの手順に必ずしたがって行ってください。データのバックアップ、インターネットなどの設定の記録、別売の周辺機器の取り外しなどの手順も省略しないで必ず行ってください。
- ・再セットアップは途中でやめないでください。途中でやめてしまったときは、もう一度最初からやり直してください。

参照

バックアップをとる PART1の「データのバックアップと復元」(p.3)、「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

標準再セットアップとカスタム再セットアップ

再セットアップには、「標準再セットアップ」と「カスタム再セットアップ」の2つがあります。ここでは4つのパターンに分けて、再セットアップの手順を説明します。

標準再セットアップ

購入したときと同じ状態にする

ハードディスクを購入したときと同じ状態に戻します。

初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、必ず、この方法で再セットアップしてください。再セットアップ前の内蔵ハードディスクのデータはすべて消えてしまいます。

カスタム再セットアップ

全領域を1パーティションにして再セットアップする

Dドライブを作成しないですべての領域をCドライブにして再セットアップします。Cドライブのハードディスク容量を最大にすることができます。再セットアップ前のハードディスクのデータはすべて消えてしまいます。

メモ

「購入したときと同じ状態にする」(p.69)

チェック!!

「Cドライブのみを再セットアップする」以外の方法で再セットアップする場合は、Dドライブには絶対に大切なデータのバックアップはとらないでください。Dドライブにバックアップしたデータは標準再セットアップを行うと、すべて消去されてしまいます。

参照

「全領域を1パーティションにして再セットアップする」(p.80)

■ Cドライブのみを再セットアップする

Cドライブの容量を変更しないで、Cドライブのみを再セットアップするときに、この方法で再セットアップします。Cドライブ以外のハードディスクのデータを残しておくことができます。

■ ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする (ユーザ設定)

FDISKコマンドを使って、ハードディスクの領域を変更して再セットアップすることができます。Cドライブのハードディスク容量を変更したいときは、この方法で再セットアップします。

初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、この方法では再セットアップしないでください。再セットアップ前の内蔵ハードディスクのデータはすべて消えてしまいます。



「Cドライブのみ再セットアップする」(p.83)



「ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする」(p.87)

購入したときと 同じ状態にする (標準再セットアップ)

「標準再セットアップ」を行うと、パソコンを購入時と同じ状態に戻すことができます。

Cドライブのハードディスク容量を変えたいときは、「カスタム再セットアップ」をご覧ください。

標準再セットアップの手順

標準再セットアップは次の11項目の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

再セットアップを始めたら、途中でやめないで、必ず手順通り最後まで行ってください。

1. バックアップをとる
2. インターネットなどの設定を控える
3. 別売の周辺機器を取り外す
4. 必要なものを準備する
5. システムを再セットアップする(約50分～1時間10分)
6. Windows 98の設定をする(約10分)
7. Office 2000 Personalを再セットアップする(約30分)
8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す
9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
10. 別売のアプリケーションをインストールし直す
11. バックアップしたデータを復元する

1. バックアップをとる

ご自分で作成した大切なデータは、必ずCD-RWや外付けのハードディスク、フロッピーディスクなどにバックアップしてください。

✓チェック!!

再セットアップは中断しないでください。もし、中断したときは、最初からやり直してください。

✓チェック!!

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

用語

バックアップ

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダが消えてしまってもいいように、CD-RWや外付けのハードディスク、フロッピーディスクなどに複製したものを作っておくことを「バックアップをとる」といいます。

参照

バックアップのとり方 PART1の「データのバックアップと復元」(p.3)、「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

「バックアップCD-ROM」で再セットアップできるのは、このパソコンに購入時から入っていたソフトウェアだけです。購入後に保存したファイルや、インストールしたアプリケーションは復元されません。また、内蔵のハードディスクに保存されていたデータはすべて消えてしまいます。パソコンの万一の事態に備えて、データは予備を取っておくこと(バックアップ)をおすすめします。

Windows 98 を起動できるときは、大切なデータのバックアップを必ずとってから、再セットアップを行ってください。MOディスク、外付けハードディスクなどの記憶装置があると、まとめてバックアップをとることができるので便利です。

このパソコンには、簡単にバックアップを取ってあとから復元できる「バックアップ-NX」というアプリケーションがあります。「バックアップ-NX」を使えば、このパソコンに添付されているアプリケーションで作成されたデータのバックアップを取るように設定することもできます。また、ご購入した別売のアプリケーションで作成したデータのバックアップも取ることができます。詳しくは、「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」をご覧ください

2. インターネットなどの設定を控える

インターネットを使っているときは、インターネットのIDやアドレスなど、インターネット接続に必要な情報をメモしてください。

インターネットなどの設定は、再セットアップを行うとすべて消去されます。

インターネット接続時の設定をバックアップする

BIGLOBE に入会しているとき

すでにBIGLOBEに入会しているときは、「BIGLOBEかんたん設定ナビ」で、インターネット接続時の設定をハードディスクや外付けのフロッピーディスクにバックアップできます。詳しくは、「添付ソフトの使い方」-「BIGLOBEかんたん設定ナビ」-「接続環境をバックアップする」をご覧ください。

チェック!!

Dドライブには大切なデータのバックアップはなるべくとらないでください。Dドライブにバックアップしたデータは、標準再セットアップを行うとすべて消去されてしまいます。

メモ

「Outlook Express 5」および「PostPet」のメールやアドレス帳のデータをバックアップするには、以下の手順にしたがってください。

1. 「バックアップ-NX」を起動します。(p.84)
2. 「バックアップするアプリケーション」にある「Outlook Express 5」および「PostPet」の をクリックして (オン) にします。
3. 「開始」ボタンをクリックします。
4. 「閉じる」ボタンをクリックします。

チェック!!

「バックアップデータを保存する場所」は、ご購入時には「D:¥」に設定されています。「購入時と同じ状態にする(標準再セットアップ)」ではDドライブのデータもすべて消去されてしまいます。その場合は、MOや外付けハードディスクなどにバックアップを取ってください。

チェック!!

再セットアップしても、サインアップで得たインターネットのIDなどは無効にはなりません。必ず書き留めて、あとで設定し直してください。

メモ

「インターネット接続のバックアップ」でも、インターネット接続時の設定のバックアップや復元を行うことができます。

会員証があるときは、会員証を用意してください。インターネットの接続に必要な情報のうち、アクセスポイント以外の情報は会員証に記載されています。

入会してまだ会員証が届いていないときなど、会員証がないときは、『使っておぼえるパソコンの基本』の「付録 BIGLOBE 入会案内」を参考にして、次の項目をメモしてください。

- ・ユーザー ID
- ・仮パスワード、または正式パスワード
- ・電子メールアドレス
- ・メールパスワード
- ・プライマリ DNS
- ・セカンダリ DNS
- ・インターネットメールサーバ
- ・ニュースサーバ
- ・設定したアクセスポイントの電話番号

BIGLOBE 以外のプロバイダに入会しているとき

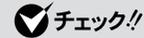
「インターネット接続のバックアップ」を使うと、電話回線を使ってインターネットへ接続するときに設定する情報の一部をフロッピーディスクやハードディスクにバックアップできます。「インターネット接続のバックアップ」は、「サポートセンタ」から起動することができます。次の手順にしたがってください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」 「サポートセンタ」の順にクリックします。
「サポートセンタ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「困ったときのQ&A」 「トラブルの予防」の順にクリックします。
- 3 「インターネット接続のバックアップ」の「起動」ボタンをクリックします。
「インターネット接続のバックアップ」が起動します。詳しい使い方については、「使い方」ボタンをクリックしてください。



参照

『使っておぼえるパソコンの基本』の「付録 BIGLOBE 入会案内」



チェック!!

受信したメールや「お気に入り」に登録した URL は、再セットアップを行うと消えてしまいます。必要な場合は、メールや URL ファイルのバックアップをとっておいてください。

3. 別売の周辺機器を取り外す

別売の周辺機器は、すべて取り外してください。

『はじめにお読みください』にしたがって、このパソコンに付属していた機器のみを接続した状態にしてください。

4. 必要なものを準備する

再セットアップの作業をはじめる前に、このパソコンに添付されている、次のCD-ROMを準備してください。

- ・「バックアップCD-ROM」
- ・「Office 2000 Personal」CD-ROM

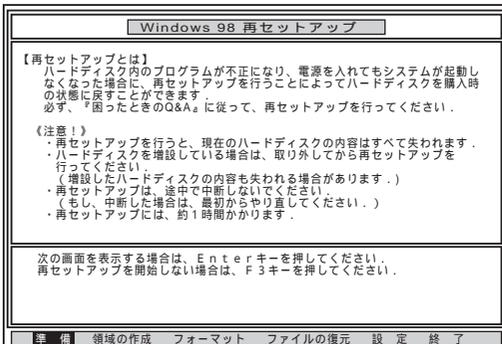
また、このパソコンの購入後に自分でインストールしたアプリケーションを使うときは、そのインストール用のディスクが必要です。準備しておいたほうがいいでしょう。

5. システムを再セットアップする

1 パソコンの電源を入れます。

2 電源ランプがついたら、すぐに「バックアップCD-ROM(起動用)をCD-R/RWドライブにセットします。

次の画面が表示されます。



「バックアップCD-ROM(起動用)のセットが遅いと、この画面は表示されません。その場合は、バックアップCD-ROM(起動用)を入れたまま、電源を切って、入れ直してください。

3 【Enter】キーを押します。

「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

✓チェック!!

外付けのハードディスクドライブなどを接続したまま再セットアップを行うと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。

✓チェック!!

準備するものは、モデルによって異なります。再セットアップ中に表示される「再セットアップの準備」の画面で確認してすべて準備してください。

✓チェック!!

ここに掲載されている画面は、モデルや設定によって、実際に表示される画面とは異なることがあります。

再セットアップは、ハードディスクのCドライブの領域に対して行われます。再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

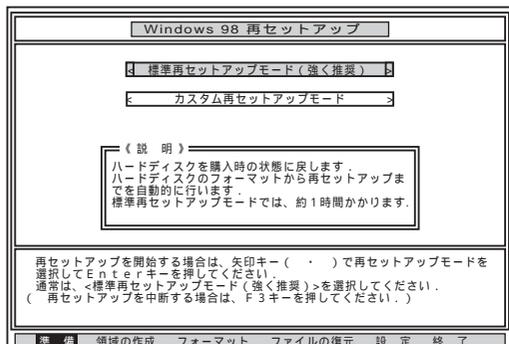
✓チェック!!

CD-ROMが認識されずにエラーメッセージが表示された場合は、NECフィールドिंगの各支店、営業所にご連絡ください。

📖参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』、『「サポートセンタ」の「サービス&サポート」

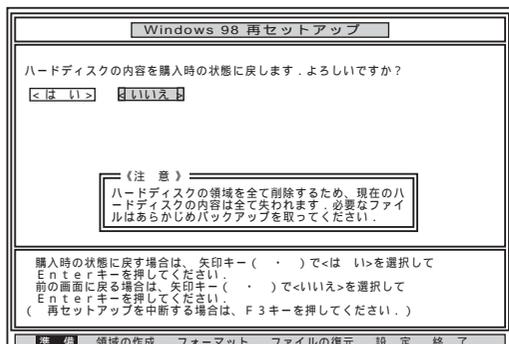
4 【Enter】キーを押します。



5 「標準再セットアップモード(強く推奨)」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。

「標準再セットアップモード(強く推奨)」が黄色になっていないときは、【<】キーを押して、黄色にしてから【Enter】キーを押してください。

「ハードディスクの内容を購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。



6 「いいえ」が黄色になっているので、【<】キーを押して「はい」を黄色にしてから、【Enter】キーを押します。

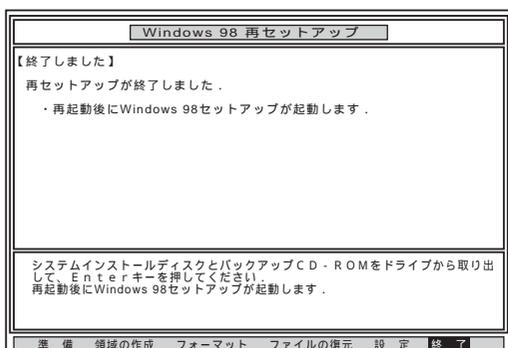
ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが始まります。機種、モデルによって異なりますが、約50分~1時間10分かかります。途中でCD-ROMを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示にしたがって入れ替えてください。

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。

チェック!!

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMを取り出したり、電源スイッチを押したりしないでください。

再セットアップ中に数回ピープ音(ビーという音)が鳴りますが、問題ないので無視してください。



7 CD-R/RWドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。

8 【Enter】キーを押します。

システムが再起動し、しばらくすると「Windows 98へようこそ」ウィンドウが表示されます。



6.Windows 98 の設定をする

1 「Windows 98へようこそ」ウィンドウで、このパソコンを使う人の名前とふりがなをキーボードを使って入力します。

名前を入力しないと、次の手順に進めません。ふりがなは入力しなくても構いません。

ただし、ここで入力した名前、ふりがなは、再セットアップし直す以外に変更する方法はありません。

名前やふりがなは、ローマ字でも、漢字やカタカナでも構いません。

2 入力が終わったら「次へ」をクリックします。

「モデムを使って接続する」ウィンドウが表示されます。

3 ここでは接続しないので、「スキップ」をクリックします。

「ダイヤルのキャンセル」ウィンドウが表示されます。

✓チェック!!

左の画面が表示されなかったときは、再セットアップは正常に行われていません。初めからやり直してください。

メモ

ここで行う操作は、はじめてこのパソコンを使ったときに行った『はじめにお読みください』の「PART3 電源を入れてパソコンを使えるようにする」と同じです。

メモ

間違って入力したときは【Back Space】キーを押すと、1文字ずつ消すことができます。

✓チェック!!

「戻る」をクリックすると、「Windows 98へようこそ」の画面に戻ります。

- 4 「はい」の をクリックして にし、「次へ」をクリックします。
「Windows ユーザー使用許諾契約」ウィンドウが表示されます。



スクロールボタンをクリックすると、「使用許諾契約書」の下の方を読むことができます。

- 5 「同意する」の をクリックして (オン) にし、「次へ」をクリックします。
「セットアップの完了」ウィンドウが表示されます。



✓チェック!!

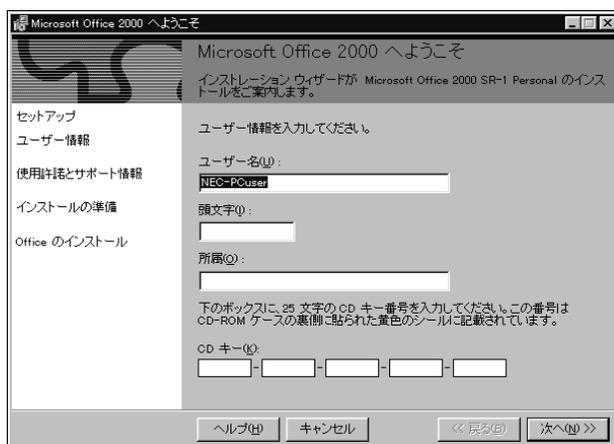
「同意しない」をクリックすると、セットアップが中止するかどうかと選択する画面が表示されます。中止したときは、再セットアップを最初からやり直してください。

- 6 「完了」をクリックします。
Windows 98のデスクトップ画面が表示されます。
- 7 「スタート」ボタンをクリックし、「ValueStarを使う準備をします」をクリックします。
アクティブメニュー-NXが表示されるまで、しばらくお待ちください。
- 8 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。
- 9 「電源を切れる状態にする」になっていることを確認して、「OK」をクリックします。
パソコンの電源が切れます。

7. Office 2000 Personalを再セットアップする

Office 2000 Personalのセットアップ

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 Office 2000 PersonalのCD-ROMをCD-R/RWドライブにセットします。
しばらくすると、次の画面が表示されます。



- 3 「次へ」をクリックします。
「Microsoft Office 2000使用許諾とサポート情報」ウィンドウが表示されます。
- 4 使用許諾契約書をお読みになり、内容に同意の上、「使用許諾契約書」の条項に同意します」の をクリックして (オン)にし、「次へ」をクリックします。
「Microsoft Office 2000インストールの準備」ウィンドウが表示されます。
- 5  (カスタマイズ)をクリックします。
「Microsoft Office 2000インストール先」ウィンドウが表示されます。
- 6 インストール先に「c:\Program Files\Microsoft Office\」が指定されていることを確認して、「次へ」をクリックします。
「Microsoft Office 2000：機能の選択」ウィンドウが表示されず。

✓チェック!!

必要であれば、ユーザ名の他、各項目を入力し直してください。なお、CDキー（Office 2000 PersonalのCD-ROMケースに貼付してあります）をここで入力すると、Office 2000 Personalのアプリケーションを最初に起動したときにCDキーの入力作業が必要なくなります。

✓チェック!!

Dドライブにインストールした場合、ランチ-NXには、Word 2000、Excel 2000、Outlook 2000は自動登録されません。ランチ-NXを登録するには、 「添付ソフトの使い方」-「ランチ-NX」をご覧ください。

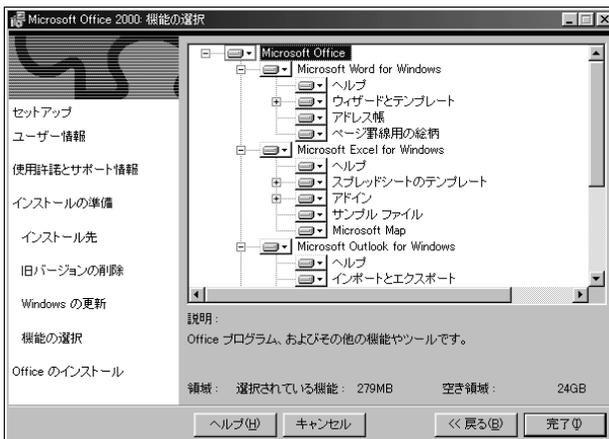
✓チェック!!

カスタム再セットアップでCドライブの領域が2Gバイト以下の場合、Dドライブ以降にインストール先を指定することをおすすめします。モデルによってはCドライブに入りきらないことがあります。

- 7 「Microsoft Office」をクリックします。
次のようにメニューが表示されます。



- 8 「マイコンピュータからすべて実行」をクリックします。
しばらくすると、次の画面が表示されます。



チェック!!

灰色で表示されたフォルダがないことを確認してください。灰色で表示されているフォルダがあった場合は、手順7からやり直してください。

- 9 「完了」をクリックします。
Microsoft Office 2000のインストールが始まります。しばらくお待ちください。
しばらくすると、「インストーラ情報」ウィンドウが表示されます。
- 10 「はい」をクリックします。
パソコンが自動的に再起動します。再起動後、「IMEのセットアップ」ウィンドウが表示されます。
- 11 「はい」をクリックします。
しばらくすると、「Microsoft IME 2000 セットアップ」ウィンドウが表示されます。
次の「MS-IME 2000のセットアップ」に進んでください。

MS-IME 2000 のセットアップ

- 1 「Microsoft IME 2000 セットアップ」ウィンドウで、「次へ」をクリックします。
「使用許諾契約書の確認」の画面が表示されます。
- 2 使用許諾契約書をお読みになり、内容に同意の上、「使用許諾契約書」に同意します」の をクリックして (オン)にし、「次へ」をクリックします。
「ユーザ情報の登録」が表示されます。
- 3 「次へ」をクリックします。
「Microsoft IME 2000 インストールの準備が整いました」と表示されます。
- 4 「標準」が選択されているのを確認して、「次へ」をクリックします。
「インストールしますか?」と表示されます。
- 5 「インストール」をクリックします。
しばらくすると、「セットアップが完了しました」と表示されます。
- 6 「OK」をクリックします。
「Microsoft IME 2000 セットアップ」ウィンドウが表示されます。
- 7 「はい」をクリックします。
パソコンが自動的に再起動します。再起動後、「Microsoft IME 2000 へのユーザ情報の登録」ウィンドウが表示されます。
- 8 「登録しない」をクリックします。
「Microsoft IME 2000 日本語入力システム」ウィンドウが表示されます。
- 9 をクリックします。
- 10 CD-R/RWドライブから、Office 2000 PersonalのCD-ROMを取り出します。
- 11 「スタート」をクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。
- 12 「電源を切れる状態にする」になっていることを確認して、「OK」をクリックします。
パソコンの電源が切れます。

以上で、Office 2000 Personalのセットアップは終了です。
次の「8.別売の周辺機器を取り付けて設定し直す (p.79)」に進んでください。

チェック!!

「インストールを継続する場合は次のアプリケーションを閉じる必要があります」と表示された場合は、起動しているアプリケーションを終了して「再試行」をクリックしてください。

8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す

「3.別売の周辺機器を取り外す (p.72)で取り外した別売の周辺機器を取り付けて、それぞれのセットアップ、設定を行ってください。

9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す

パソコン購入後に行った設定は、再セットアップによってすべて購入時の状態になっているので、設定し直してください。

インターネットを使っているときは、「2.インターネットなどの設定を控える」(p.70)であらかじめとっておいた設定や控えたメモの設定に戻してください。

「サポートセンタ」の「BIGLOBE かんたん設定ナビ」や「インターネット接続のバックアップ」を使うと、簡単にインターネットなどの設定を元に戻すことができます。

IDやアドレスはすでに取得しているものを使えます。サインアップをやり直す必要はありません。

10. 別売のアプリケーションをインストールし直す

パソコン購入後にインストールしたアプリケーションも消去されているので、インストールし直してください。

11. バックアップしたデータを復元する

「1.バックアップをとる (p.69)でバックアップしたアプリケーションのデータを復元してください。手順については、「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」をご覧になり復元してください。

参照

周辺機器の設定 周辺機器のマニュアル、『もっと知りたいパソコン』

参照

インターネットの再設定

- ・BIGLOBEに入会しているとき
 「添付ソフトの使い方」-「BIGLOBE かんたん設定ナビ」-「接続環境をバックアップする」
- ・BIGLOBE以外のプロバイダに入会しているとき
 「サポートセンタ」-「困ったときのQ & A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「インターネット接続のバックアップ」

全領域を1パーティションにして再セットアップする (カスタム再セットアップ)

ハードディスクの領域を1つのドライブとして作成したいときは、ここをご覧ください。

「全領域を1パーティションにして再セットアップ」の手順

次の11項目の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

再セットアップを始めたら途中でやめなくて、必ず手順どおり最後まで行ってください。

1. バックアップをとる
2. インターネットなどの設定を控える
3. 別売の周辺機器を取り外す
4. 必要なものを準備する
5. システムを再セットアップする(約50分～1時間10分)
6. Windows 98の設定をする(約10分)
7. Office 2000 Personalを再セットアップする(約30分)
8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す
9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
10. 別売のアプリケーションをインストールし直す
11. バックアップしたデータを復元する

✔チェック!!

この方法では、システムやアプリケーション、データもすべて削除されます。再セットアップする前に、必要なデータなどは必ずバックアップをとってください。

✔チェック!!

再セットアップは途中で中断しないでください。もし中断したときは最初からやり直してください。

✔チェック!!

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

1. バックアップをとる

ご自分で作成した大切なデータは、必ずCD-RWや外付けハードディスク、フロッピーディスクなどにバックアップしてください。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「1. バックアップをとる」(p.69)をご覧ください、データのバックアップをとってください。

ハードディスクのデータはすべて、再セットアップによって消去されますので、必要なデータは必ずバックアップをとってください。

2. インターネットなどの設定を控える

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「2. インターネットなどの設定を控える」(p.70)をご覧ください、必要な情報を控えてください。

インターネットの設定をバックアップするには、必ず「サポートセンタ」の「BIGLOBEかんたん設定ナビ」または「インターネット接続のバックアップ」、および「バックアップ-NX」を使ってください。

3. 別売の周辺機器を取り外す

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「3. 別売の周辺機器を取り外す」(p.72)をご覧ください、別売の周辺機器を取り外してください。

4. 必要なものを準備する

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「4. 必要なものを準備する」(p.72)をご覧ください、再セットアップに必要なものを準備してください。

5. システムを再セットアップする

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたらすぐに「バックアップCD-ROM(起動用)」をCD-R/RWドライブにセットします。

参照

バックアップの取り方 PART1の「データのバックアップと復元」(p.3)、「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

参照

インターネットの設定を控える

- ・BIGLOBEに入会しているとき
「添付ソフトの使い方」-「BIGLOBEかんたん設定ナビ」-「接続環境をバックアップする」
- ・BIGLOBE以外のプロバイダに入会しているとき
「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「インターネット接続のバックアップ」

チェック!!

外付けのハードディスクドライブなどを接続したまま再セットアップを行うと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。

チェック!!

「バックアップCD-ROM」(起動用)のセットが遅いと、「再セットアップとは」の画面は表示されません。その場合は「バックアップCD-ROM」をCD-R/RWドライブから取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

「再セットアップとは」の画面が表示されます。

- 3 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。
- 4 【Enter】キーを押します。
再セットアップモードを選ぶ画面が表示されます。
- 5 【 】キーを1回押して「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。
(【 】キーを押しすぎたときは【 】キーを押して戻してください。)
カスタム再セットアップの種類を選ぶ画面が表示されます。
- 6 「全領域を1パーティションにして再セットアップ」が黄色になっていることを確認して、【Enter】キーを押します。
「ハードディスクの領域を下記のように設定し、ファイルを購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。
- 7 【 】キーを1回押して「はい」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。
(【 】キーを押しすぎたときは、【 】キーを押して戻してください。)
「ハードディスクの領域確保中です。」と表示されます。
ハードディスクの領域確保とシステムの再セットアップが始まります。種類、モデルによって異なりますが、約50分～1時間10分かかります。
途中でCD-ROMを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示に従って入れ替えてください。
システムの再セットアップまで終わると「終了しました」の画面が表示されます。
- 8 CD-R/RWドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。
- 9 【Enter】キーを押します。
パソコンが再起動し、しばらくすると「Windows 98セットアップウィザード」が表示されます。
- 10 これ以降の操作は、標準再セットアップの場合と同じです。
「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 98の設定をする (p.74)に進んで、その後の操作を行ってください。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 98の設定をする (p.74)に進んでください。

✓チェック!!

ハードディスクの領域の確保とシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMを取り出したり電源スイッチを押したりしないでください。
再セットアップ中に数回ピーブ音(ビーという音)が鳴りますが、問題ないので無視してください(再セットアップは正しく進んでいます)。

✓チェック!!

再セットアップの作業は、まだ終わりではありません。必ず「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 98の設定をする」(p.74)以降の操作を行ってください。

Cドライブのみ 再セットアップする (カスタム再セットアップ)

Cドライブのみを再セットアップします。Dドライブ以降のデータはそのままなので、Cドライブだけを再セットアップしたい場合にこの方法で再セットアップしてください。ただし、この方法では、Cドライブの容量を変えることはできません。

「Cドライブのみを再セットアップ」の手順

次の11項目の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

再セットアップを始めたら途中でやめないで、必ず手順どおり最後まで行ってください。

1. バックアップをとる
2. インターネットなどの設定を控える
3. 別売の周辺機器を取り外す
4. 必要なものを準備する
5. システムを再セットアップする(約50分～1時間10分)
6. Windows 98の設定をする(約10分)
7. Office 2000 Personalを再セットアップする(約30分)
8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す
9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
10. 別売のアプリケーションをインストールし直す
11. バックアップしたデータを復元する

✓チェック!!

Cドライブ以外のハードディスクにアプリケーションをインストールしている場合、再セットアップ後、ハードディスクにアプリケーションが残っていても、そのアプリケーションは再インストールが必要な場合があります。アプリケーションがうまく動作しないときは、再セットアップ後に、アプリケーションもインストールし直してください。

✓チェック!!

この方法では、Cドライブにあるシステムやアプリケーション、データはすべて削除されます。再セットアップする前に、必要なデータなどは必ずバックアップをとってください。

✓チェック!!

再セットアップは途中で中断しないでください。もし中断したときはもう一度最初からやり直してください。

✓チェック!!

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

1. バックアップをとる

ご自分で作成した大切なデータは、必ずCD-RW や外付けのハードディスク、フロッピーディスクなどにバックアップしてください。

Cドライブのデータは、再セットアップによってすべて消去されてしまいます。「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「1.バックアップをとる (p.69) をご覧になり、データのバックアップをとってください。

また、「Cドライブのみ再セットアップする」の手順で再セットアップする場合は、Cドライブに保存されていたデータを、Dドライブにコピーして、一時的に退避させることが可能です。

Dドライブにバックアップしたいデータをコピーする

MOドライブなどの別売の周辺機器が接続されていない場合、バックアップしたいデータを一時的にDドライブにコピーして、再セットアップを行うことができます。ただし、この方法が使えるのは、カスタム再セットアップの「Cドライブのみ再セットアップする」を選択した場合のみです。

その他の手順を選択した場合や、Dドライブにデータをコピーしたあとに、Dドライブをフォーマットすると、コピーしたデータはすべて消去されてしまいますので、十分注意してください。

ここでは、例として、Dドライブに「バックアップ-NX」でコピーする方法を説明します。

1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」→「アプリケーション」→「バックアップ-NX」の順にクリックします。

2 「バックアップする」を選択して、「OK」ボタンをクリックします。「バックアップ-NX」が起動します。



3 「バックアップするアプリケーション」一覧から、データをバックアップするアプリケーションを選びます。

参照

バックアップの取り方 PART1の「データのバックアップと復元」(p.3)、「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

チェック!!

- ・バックアップ-NXを使ってDドライブにコピーできるのは、文書や表計算などのデータファイルのみです。
- ・Dドライブへのデータのコピーは一時的なものです。再セットアップ完了後、必ず別の媒体(CD-RWなど)にバックアップを取るようしてください。
- ・Dドライブにアプリケーションをコピーしても、バックアップを取ったことにはなりません。アプリケーションはCドライブを再セットアップ後、再インストールしてください。アプリケーションをDドライブにインストールして、「Cドライブのみ再セットアップする」を選択しても多くの場合、正常には動作しません。

メモ

アプリケーションのデータの保存先を初期設定から変更していたり、同じフォルダの中の一部のデータだけをバックアップしたい場合などは、「設定の変更」ボタンをクリックして、画面の指示にしたがい、保存先を指定してください。

- 4 「バックアップデータを保存する場所」を指定します。「D:¥(Dドライブ)」が選択されている(標準の状態)を確認して「開始」ボタンをクリックします。
- バックアップが始まります。バックアップが終了すると、「バックアップは正常に終了しました」と表示されます。
- 5 「閉じる」ボタンをクリックします。
- 6 「バックアップ-NX」ウィンドウで、「閉じる」ボタンをクリックします。これでバックアップは完了です。

2. インターネットなどの設定を控える

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「2. インターネットなどの設定を控える(p.70)」をご覧ください、必要な情報を控えてください。

インターネットの設定をバックアップするには、必ず「サポートセンタ」の「BIGLOBEかんたん設定ナビ」または「インターネット接続のバックアップ」、および「バックアップ-NX」を使ってください。

3. 別売の周辺機器を取り外す

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「3. 別売の周辺機器を取り外す(p.72)」をご覧ください、別売の周辺機器を取り外してください。

4. 必要なものを準備する

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「4. 必要なものを準備する(p.72)」をご覧ください、再セットアップに必要なものを準備してください。

5. システムを再セットアップする

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたらすぐに「バックアップCD-ROM(起動用)をCD-R/RWドライブにセットします。」
「再セットアップとは」の画面が表示されます。

✓チェック!!

「バックアップ-NX」でバックアップできるのはすべてのデータではありません。詳しくは「バックアップ-NX」のヘルプをご覧ください。

📖参照

- インターネットの設定を控える
- ・BIGLOBE に入会しているとき
 - 📖 「添付ソフトの使い方」
 - 「BIGLOBEかんたん設定ナビ」
 - 「接続環境をバックアップする」
- ・BIGLOBE 以外のプロバイダに入会しているとき
 - 📖 「サポートセンタ」
 - 「困ったときのQ&A」
 - 「トラブルの予防」
 - 「予防のためのツール」
 - 「インターネット接続のバックアップ」

✓チェック!!

外付けのハードディスクドライブなどを接続したまま再セットアップを行うと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。

メモ

「バックアップCD-ROM」(起動用)のセットが遅いと、「再セットアップとは」の画面は表示されません。その場合は、「バックアップCD-ROM」をCD-R/RWドライブから取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

- 3 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。
- 4 【Enter】キーを押します。
再セットアップのモードを選ぶ画面が表示されます。
- 5 【】キーを1回押して「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。
(【】キーを押すすぎたときは【】キーを押して戻してください。)
カスタム再セットアップの種類を選ぶ画面が表示されます。
- 6 【】キーを1回押して「Cドライブのみ再セットアップ」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。
(【】キーを押すすぎたときは【】キーを押して戻してください。)
「Cドライブの内容を消去し、ファイルを購入時の状態に戻します。
よろしいですか?」と表示されます。
- 7 【】キーを1回押して「はい」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。
(【】キーを押すすぎたときは、【】キーを押して戻してください。)
システムの再セットアップが始まります。種類、モデルによって異なりますが、約50分～1時間10分かかります。
途中でCD-ROMを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示にしたがって入れ替えてください。
システムの再セットアップが終わると「終了しました」の画面が表示されます。
- 8 CD-R/RWドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。
- 9 【Enter】キーを押します。
Windows 98が再起動し、しばらくすると「Windows 98セットアップウィザード」ウィンドウが表示されます。
- 10 これ以降の操作は、標準再セットアップの場合と同じです。
「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 98の設定をする (p.74)」に進んで、その後の操作を行ってください。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 98の設定をする (p.74)」に進んでください。

✓チェック!!

ハードディスクのフォーマットとシステムの復元中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMを取り出したり、電源スイッチを押したりしないでください。

✓チェック!!

再セットアップ中に数回ビーブ音(ビーという音)が鳴りますが、問題ないので無視してください。

✓チェック!!

再セットアップの作業は、まだ終わりではありません。必ず、「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 98の設定をする (p.74)」以降の操作を行ってください。

ハードディスクの 領域を自由に設定して 再セットアップする (カスタム再セットアップ)

Cドライブのハードディスク領域を自由に変えたいときは、ユーザ設定で行います。初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、この方法で再セットアップしないでください。

ユーザ設定の手順

ユーザ設定は次の15項目の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

再セットアップを始めたら途中でやめないでください。必ず手順どおり最後まで行ってください。

1. バックアップをとる
2. インターネットなどの設定を控える
3. 別売の周辺機器を取り外す
4. 必要なものを準備する
5. 領域を削除する(約5分)
6. 領域を作成する(約5分)
7. ドライブを初期化(フォーマット)する(約5~20分)
8. システムを再セットアップする(約50分~1時間10分)
9. Windows 98の設定をする(約10分)
10. Office 2000 Personalを再セットアップする(約30分)
11. フォーマットできなかったハードディスクドライブをフォーマットする
12. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す
13. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
14. 別売のアプリケーションをインストールし直す
15. バックアップしたデータを復元する

✓チェック!!

ここに掲載されている画面は、機種によって、実際に表示される画面と異なることがあります。

✓チェック!!

ハードディスクの領域を削除すると、その領域のシステムやアプリケーション、データもすべて削除されます。領域を削除する前に、必ずバックアップをとってください。

✓チェック!!

再セットアップは途中で中断しないでください。もし、中断したときは、最初からやり直してください。

✓チェック!!

ハードディスクのボリュームラベルが全角文字または半角カタカナで入力されているときは、領域の削除ができません。「マイコンピュータ」でハードディスクドライブのアイコンを右クリックして「プロパティ」で半角英数字に入力し直すか、ボリュームラベルを削除してください。

✓チェック!!

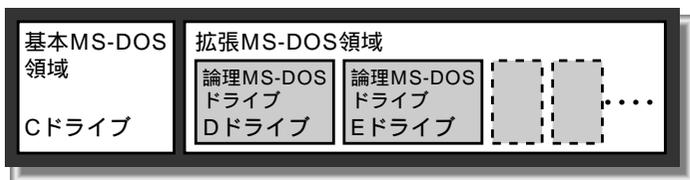
再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

基本MS-DOS領域と拡張MS-DOS領域

カスタム再セットアップでは、カスタム再セットアップの画面からFDISKというコマンドを実行して、まずハードディスクの領域を削除し、次に領域を好みの容量にして作り直します。

ハードディスクを基本MS-DOS領域と拡張MS-DOS領域に分け、さらに、拡張MS-DOS領域を論理MS-DOSドライブに分けます。このうち、基本MS-DOS領域がCドライブ(Windows 98を起動するドライブ)になり、論理MS-DOSドライブがD以降のドライブになります。

・ハードディスクの領域



領域の削除は、論理MS-DOSドライブ 拡張MS-DOS領域 基本MS-DOS領域の順に削除してください。領域の作成は、逆に基本MS-DOS領域 拡張MS-DOS領域 論理MS-DOSドライブの順で作成してください。

領域を作ったあと、カスタム再セットアップの画面からFORMATコマンドを実行してそれぞれのドライブをフォーマットします。

1. バックアップをとる

ご自分で作成した大切なデータは、必ずCD-RWや外付けハードディスク、フロッピーディスクなどにバックアップしてください。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「1. バックアップをとる(p.69)をご覧ください。データのバックアップをとってください。すべてのハードディスクのデータは、再セットアップによって消去されますので、必要なデータは必ずバックアップをとってください。



基本MS-DOS領域

起動することができるドライブです。Cドライブが割り当てられ、ここにWindows 98をインストールします。1つのハードディスクに1つしか作成できません。

拡張MS-DOS領域

基本MS-DOS領域以外のMS-DOS領域です。ここから起動することはできません。1つのハードディスクに1つしか作成できません。この中に論理MS-DOSドライブ(Dドライブ以降のドライブ)を割り当てます。

論理MS-DOSドライブ

拡張MS-DOS領域の中に作ります。Dドライブ以降の複数のドライブを作成することができます。

参照

バックアップの取り方  「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」

2. インターネットなどの設定を控える

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「2. インターネットなどの設定を控える (p.70)」をご覧ください、必要な情報を控えてください。

インターネットの設定をバックアップするには、必ず「サポートセンタ」の「BIGLOBEかんたん設定ナビ」または「インターネット接続のバックアップ」、および「バックアップ-NX」を使ってください。

3. 別売の周辺機器を取り外す

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「3. 別売の周辺機器を取り外す (p.72)」をご覧ください、別売の周辺機器を取り外してください。

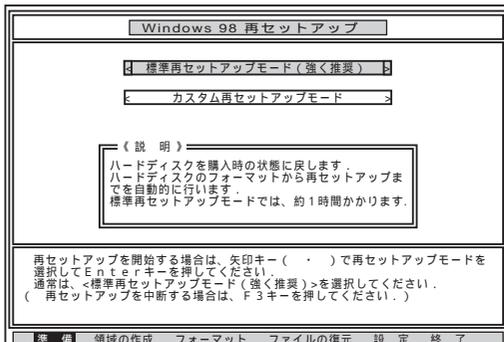
4. 必要なものを準備する

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「4. 必要なものを準備する (p.72)」をご覧ください、再セットアップに必要なものを準備してください。

5. 領域を削除する

ハードディスクの領域を削除します。

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたら、すぐに「バックアップCD-ROM (起動用)」をCD-R/RWドライブにセットします。
「再セットアップとは」の画面が表示されます。
- 3 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。
- 4 【Enter】キーを押します。
再セットアップモードを選ぶ画面が表示されます。



参照

- インターネットの設定を控える
- ・BIGLOBEに入会しているとき
 - 「添付ソフトの使い方」
 - 「BIGLOBEかんたん設定ナビ」
 - 「接続環境をバックアップする」
- ・BIGLOBE以外のプロバイダに入会しているとき
 - 「サポートセンタ」
 - 「困ったときのQ&A」
 - 「トラブルの予防」
 - 「予防のためのツール」
 - 「インターネット接続のバックアップ」

チェック!!

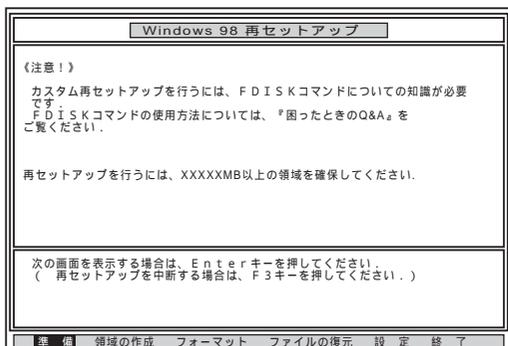
外付けのハードディスクドライブなどを接続したまま再セットアップを行うと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。

メモ

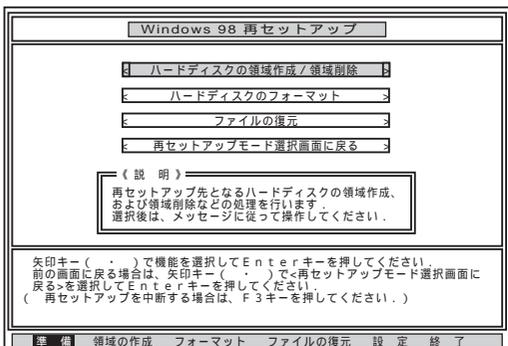
「バックアップCD-ROM (起動用)」のセットが遅いと、「再セットアップとは」の画面は表示されません。その場合は、バックアップCD-ROMをCD-R/RWドライブから取り出し、電源を切って、電源を入れ直してください。

5 【Enter】キーを1回押して「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら、【Enter】キーを押します（【Enter】キーを押しすぎたときは、【F3】キーを押して戻してください）。
カスタム再セットアップの種類を選ぶ画面が表示されます。

6 【Enter】キーを2回押して「ユーザ設定」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。
（【Enter】キーを押しすぎたときは、【F3】キーを押して戻してください。）
「注意！」の画面が表示されます。



7 【Enter】キーを押します。
次の画面が表示されます。



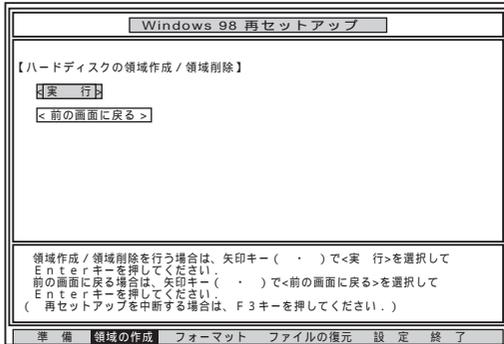
8 「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。
「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」が黄色になっていないときは、【Enter】キーを押して、黄色にしてから【Enter】キーを押してください。
「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」の画面が表示されます。

✓チェック!!

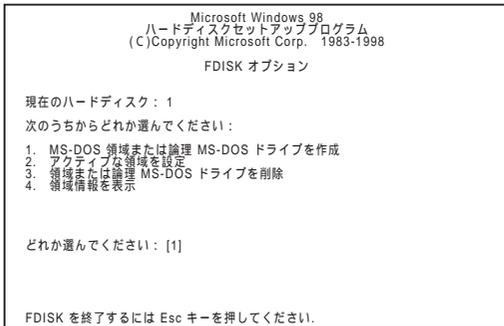
カスタム再セットアップを中止するときは【F3】キーを押してください。

✓チェック!!

再セットアップに必要なハードディスクの容量が表示されますので、お使いのモデルに合った容量を控えておいてください。



- 9 「実行」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。
「実行」が黄色になっていないときは、【 】キーを押して黄色にしてから【Enter】キーを押してください。
「FDISKオプション」の画面が表示されます。



ハードディスクに基本MS-DOS領域しかないとき(Cドライブのみの場合)は、「基本MS-DOS領域を削除する (p.93)に進んでください。

ハードディスクに論理MS-DOSドライブ、および拡張MS-DOS領域があるときは、次の「論理MS-DOSドライブを削除する」に進んでください。

論理 MS-DOS ドライブを削除する

- 10** 【3】キー(領域または論理 MS-DOS ドライブを削除)を押して、【Enter】キーを押します。
- 11** 【3】キー(拡張 MS-DOS 領域内の論理 MS-DOS ドライブを削除)を押して、【Enter】キーを押します。
ドライブの一覧が表示され、「どのドライブを削除しますか」と表示されます。
- 12** 削除するドライブのキーを押して(Dドライブを削除するときは【D】キーを押す)【Enter】キーを押します。
「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。
- 13** 削除する領域にボリュームラベル(ドライブの名前)がつけられているときは、ボリュームラベルを入力して【Enter】キーを押します。
削除する領域にボリュームラベルがつけられていないときは、そのまま【Enter】キーを押します。
「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。
- 14** 【Y】キーを押して、【Enter】キーを押します。
削除されたドライブのところに「ドライブを削除しました。」と表示されます。
- 15** 残りのドライブがあるときは残りのドライブもすべて手順12～14の方法で削除します。
すべてのドライブが削除されると「拡張 MS-DOS 領域の論理ドライブはすべて削除されました。」と表示されます。
- 16** 【Esc】キーを押します。
「論理ドライブは定義されていません。ドライブ名は変更または削除されました。」と表示されます。
- 17** 【Esc】キーを押します。
「FDISK オプション」の画面が表示されます。

拡張 MS-DOS 領域を削除する

- 18** 【3】キー(領域または論理 MS-DOS ドライブを削除)を押して、【Enter】キーを押します。
- 19** 【2】キー(拡張 MS-DOS 領域を削除)を押して、【Enter】キーを押します。
「削除した拡張 MS-DOS 領域のデータはなくなります。続けますか(Y/N)」と表示されます。
- 20** 【Y】キーを押して、【Enter】キーを押します。
「拡張 MS-DOS 領域を削除しました。」と表示されます。
- 21** 【Esc】キーを押します。
「FDISK オプション」の画面が表示されます。

基本 MS-DOS 領域を削除する

22 【3】領域または論理MS-DOSドライブを削除)キーを押して、【Enter】キーを押します。

23 【1】基本MS-DOS領域を削除)キーを押して、【Enter】キーを押します。
現在のハードディスクの状態が表示され、「削除した基本 MS-DOS 領域のデータはなくなります。どの基本領域を削除しますか」と表示されます。

24 【1】になっているのを確認して、【Enter】キーを押します。
「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。

25 「WINDOWS98」と入力して、【Enter】キーを押します。
別のボリュームラベルがつけられているときは、その名前を入力します。ボリュームラベルがつけられていないときは、なにも入力しないでそのまま【Enter】キーを押します。
「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。

26 【Y】キーを押して、【Enter】キーを押します。
「基本 MS-DOS 領域を削除しました。」と表示されます。

27 【Esc】キーを押します。
「FDISK オプション」の画面が表示されます。

次の「6 .領域を作成する」に進んでください。

6. 領域を作成する

領域を削除したら、新しく領域を作成してください。削除した領域の容量を合計した範囲内で、新しい領域を確保します。

・領域の分け方の例

15Gバイトのハードディスクで、基本MS-DOS領域を5Gバイトにして、残りの拡張MS-DOS領域を9Gバイト、約1Gバイトの論理MS-DOSドライブにする。



基本 MS-DOS 領域を作成する

- 1 「FDISK オプション」の画面で、「どれかを選んでください:」の右に「1」(MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成)が表示されるので、【Enter】キーを押します。
- 2 「どれかを選んでください:」の右に「1」(基本 MS-DOS 領域を作成)が表示されているので、【Enter】キーを押します。
ドライブがチェックされたあと、「基本MS-DOS領域に使用できる最大サイズを割り当てますか(同時にその領域をアクティブにします)(Y/N)」と表示されます。

(a)最大サイズの領域を作成したいとき

ハードディスクの領域を分けずに一つの領域にする場合には、次の操作をしてください。

- (1)【Y】になっているのを確認して、【Enter】キーを押します。
ドライブがチェックされたあと、「ドライブのサイズが2048MB以上あります。このドライブは、FAT32です。」と表示されます。
- (2)【Esc】キーを押します。
「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。」と表示されます。
- (3)【Esc】キーを押します。
「拡張MS-DOS領域が作成されていません。拡張MS-DOS領域を作成しますか?」と表示されたときは、【 】キーを1回押し、<いいえ>を選び、【Enter】キーを押してください。

「設定を有効にするためにシステムを再起動します」と表示されます。

(4) 【Enter】キーを押します。

パソコンが自動的に再起動します。

「Windows 98再セットアップ」の画面が表示されます。

これで領域は作成されました。「7. ドライブを初期化(フォーマット)する」(p.98)に進んでください。

(b) サイズを指定して領域を作成したいとき

(1) 【N】キーを押し、【Enter】キーを押します。

ドライブがチェックされたあと、「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。基本MS-DOS領域を作ります」と表示されます。

(2) 必要な空き容量(p.90)以上の数値(領域のサイズ、Mバイト単位)を入力して、【Enter】キーを押します。

たとえば、12Gバイトのモデルで2047Mバイトの領域を確保するときは、【2】【0】【4】【7】【Enter】の順にキーを押します(全体に対する割合で入力することもできます。たとえば、12Gバイトモデルで6Gバイトの領域を確保するときは、【5】【0】【%】【Enter】の順にキーを押します)。

(3) 【Esc】キーを押します。

「FDISKオプション」の画面に戻ります。

(4) 【2】キー(アクティブな領域を設定)を押し、【Enter】キーを押します。

「アクティブにしたい領域の番号を入力してください」と表示されます。

(5) 【1】キーを押して、【Enter】キーを押します。

「領域1がアクティブになりました。」と表示されます。

(6) 【Esc】キーを押します。

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

次に拡張 MS-DOS 領域と論理 MS-DOS ドライブを作成します。

✓チェック!!

- ・「このドライブはFAT32が標準設定になっています。FAT16に変更しますか(Y/N)?」と表示された場合(指定した領域が512 ~ 2047Mバイトの場合)は、Nを選択して【Enter】キーを押してください。
- ・「ドライブのサイズが2048MB以上あります。このドライブはFAT32です。」と表示されたときは、【Esc】キーを押します。自動的にFAT32に設定されます。
- ・作成するハードディスクの容量は、p.90で控えた容量以上の領域で作成してください。

拡張 MS-DOS 領域を作成する

- 3 「どれか選んでください:」の右に「1 (MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成)が表示されているのを確認し、【Enter】キーを押します。
- 4 【2】キー(拡張MS-DOS領域を作成)押し、【Enter】キーを押します。
ドライブがチェックされたあと、「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。拡張MS-DOS領域を作りませ」と表示され、残っている領域のサイズが表示されます。
- 5 そのまま【Enter】キーを押します。
「拡張MS-DOS領域を作成しました。」と表示されます。
- 6 【Esc】キーを押します。
ドライブがチェックされたあと、「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。」と表示されます。

論理 MS-DOS ドライブを割り当てる

- 7 論理MS-DOSドライブに最大サイズを割り当てたいときは、そのまま【Enter】キーを押します。
サイズを指定するときは、数字を入力して【Enter】キーを押します。
 - ・ 指定したサイズが2,048Mバイト以上の場合
「ドライブのサイズが2,048Mバイト以上あります。このドライブはFAT32です。」と表示され、自動的にFAT32に設定されます。
【Esc】キーを押します。
 - ・ 指定したサイズが2,047Mバイト以下の場合
「このドライブはFAT32が標準設定になっています。FAT16に変更しますか」と表示されます。【N】キーを押します。

割り当てられていない拡張MS-DOS領域がまだ残っているときは、「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください」と表示されます。

手順7をくりかえして、すべての拡張MS-DOS領域を論理MS-DOSドライブに割り当ててください。

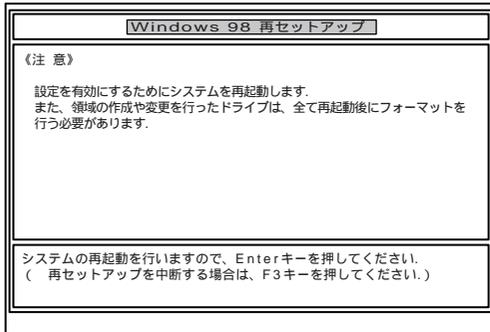
- 8 すべての領域が割り当てられると、「拡張MS-DOS領域の使用可能な領域はすべて論理ドライブに割り当てられます」と表示されるので、【Esc】キーを押します。
「FDISKオプション」の画面に戻ります。

9 【Esc】キーを押します。

「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。」と表示されます。

10 【Esc】キーを押します。

「設定を有効にするためにシステムを再起動します。」と表示されます。

**11** 【Enter】キーを押します。

パソコンが自動的に再起動します。

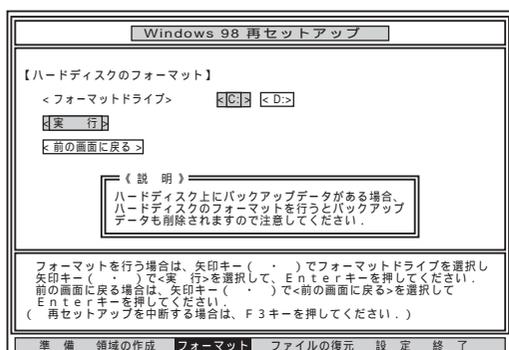
「Windows 98 再セットアップ」の画面が表示されます。

これで領域は作成されました。次の「7. ドライブを初期化(フォーマット)する」に進んでください。

7. ドライブを初期化(フォーマット)する

新しく作成した領域は、フォーマットする必要があります。

- 1 【C】キーを1回押して「ハードディスクのフォーマット」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。
(【C】キーを押すすぎたときは、【C】キーを押して戻してください)



- 2 「C:」が黄色になっているので、【Enter】キーを押します(【C】キーを押すすぎたときは、【C】キーを押して戻してください)。
「注意:ドライブC:のハードディスクのデータはすべてなくなります。フォーマットしますか(Y/N)?」と表示されます。
- 3 【Y】キーを押して、【Enter】キーを押します。
フォーマットが始まります。作成した領域の大きさにもよりますが、5分~20分ほどかかります。
フォーマットが終わると、「ボリュームラベルを入力してください。」と表示されます。
- 4 ボリュームラベル(ドライブの名前)が必要なときは、ボリュームラベルを入力して【Enter】キーを押します。必要がなければ、【Enter】キーだけを押します。
ボリュームラベルは、半角英数字で11文字まで入力できます。
「Windows 98 再セットアップ」の画面に戻ります。

新しく領域を作成したドライブはすべて、手順1~4をくりかえして、フォーマットしてください(手順2のドライブ名は、【C】キーを押して選んでください)。

ハードディスクドライブを5つ以上に分割(Gドライブ以上作成)すると、これ以降のドライブ(G,H,I...)は手順1の画面に表示されず、ここでフォーマットすることはできません。

G以降のドライブについては、「11.フォーマットできなかったハードディスクドライブをフォーマットする」(p.100)でフォーマットします。

次の「8. システムを再セットアップする」に進んでください。

メモ

ボリュームラベルは、ドライブの名前です。「マイコンピュータ」や「エクスプローラ」で表示されます。あとで「マイコンピュータ」でドライブのアイコンを右クリックして「プロパティ」を選べると全般シートで入力、変更することができます。

チェック!!

「バックアップ CD-ROM」(起動用)はCD-R/RWドライブから取り出さないでください。

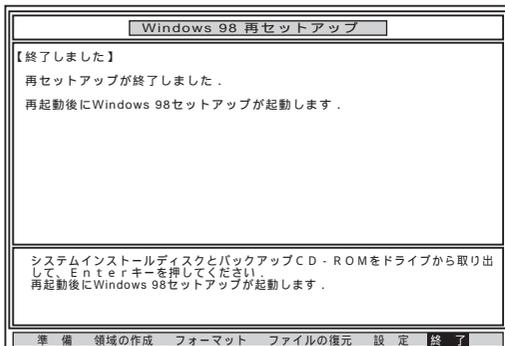
8. システムを再セットアップする

1 「Windows 98 再セットアップ」の画面で【 】キーを2回押して「ファイルの復元」が黄色になったら、【Enter】キーを押します(【 】キーを押しすぎたときは、【 】キーを押して戻してください)。

2 「ファイルの復元」の画面が表示されたら、「実行」が選ばれていることを確認して、【Enter】キーを押します。

システムの再セットアップが始まります。機種、モデルによって異なりますが、約50分～1時間10分かかります。途中でCD-ROMを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示にしたがって入れ替えてください。

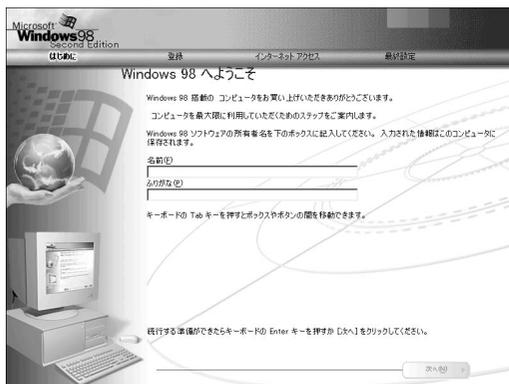
システムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。



3 CD-R/RWドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。

4 【Enter】キーを押します。

パソコンが再起動し、しばらくすると「Windows 98へようこそ」ウィンドウが表示されます。



✓チェック!!

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMを取り出したり、電源スイッチを押したりしないでください。

✓チェック!!

再セットアップ中に数回ビーというピープ音が鳴りますが、問題ないので無視してください。

9.Windows 98 の設定をする

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 98 の設定をする」(p.74)をご覧ください。

10.Office 2000 Personalを再セットアップする

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「7.Office 2000 Personalを再セットアップする」(p.76)をご覧ください。

11.フォーマットできなかったハードディスクドライブをフォーマットする

ハードディスクドライブを5つ以上に分割した場合(Gドライブ以上作成)は、Gドライブ以降のドライブ(「7.ドライブを初期化(フォーマット)する」でフォーマットできなかったドライブ)を次の手順によりフォーマットしてください。

C~Fドライブまでしか作成していない場合は、以下の手順は必要ありません。「12.別売の周辺機器を取り付けて設定し直す」に進んでください。

- 1 パソコンの電源を入れます。
パソコンが起動します。
- 2 「マイコンピュータ」をダブルクリックします。
「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。
- 3 フォーマットするハードディスクドライブ(G、H、I、…)のアイコンを右クリックし、表示されたメニューで「フォーマット」をクリックします。
「フォーマット」ウィンドウが表示されます。
- 4 「通常のフォーマット」をクリックします。
- 5 「開始」ボタンをクリックします。
フォーマットの確認画面が表示されます。
- 6 「OK」ボタンをクリックします。
しばらくするとフォーマットが終了し、フォーマットの結果が表示されます。
- 7 「閉じる」ボタンをクリックします。
スキャンディスクの実行を促す画面が表示されます。



C~Fのドライブはフォーマットしないでください。



スキャンディスクは、ハードディスクに壊れている部分がないか、問題なく使えるかをチェックするものです。破損している部分が見つかった場合には、自動的にその部分を使わないように設定します。



スキャンディスクの操作 PART1の「スキャンディスクを使う」(p.11)、「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「スキャンディスク」

- 8 「OK」ボタンをクリックします。
スキャンディスクのヘルプ(「クラスタ、ファイルおよびフォルダのエラーを検査するには」)が表示されます。
- 9 「フォーマット」ウィンドウの「閉じる」ボタンをクリックします。
- 10 ヘルプの内容にしたがってスキャンディスクを実行します。
フォーマットできなかったハードディスクドライブが他にもある場合は、手順3～10をくりかえしてフォーマットしてください。

12. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「3. 別売の周辺機器を取り外す」(p.72)で取り外した別売の周辺機器を取り付けて、それぞれのセットアップ、設定を行ってください。



参照
周辺機器の設定 周辺機器のマニュアル、『もっと知りたいパソコン』

13. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す

パソコン購入後に行った設定は、再セットアップによってすべてなくなっているので、設定し直してください。

インターネットを使っているときは、「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「2. インターネットなどの設定を控える」(p.70)であらかじめとっておいた設定に戻してください。

「サポートセンタ」の「BIGLOBE かんたん設定ナビ」や「インターネット接続のバックアップ」を使うと、簡単にインターネットなどの設定を元に戻すことができます。

BIGLOBEに加入している場合は、IDやメールアドレスは、すでに取得しているものを使えます。サインアップをやり直す必要はありません。



参照
インターネットの設定を控える
・BIGLOBE に入会しているとき
 ① 「添付ソフトの使い方」-
 「BIGLOBE かんたん設定ナビ」-
 「接続環境をバックアップする」
・BIGLOBE 以外のプロバイダに入会しているとき
 ② 「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「インターネット接続のバックアップ」

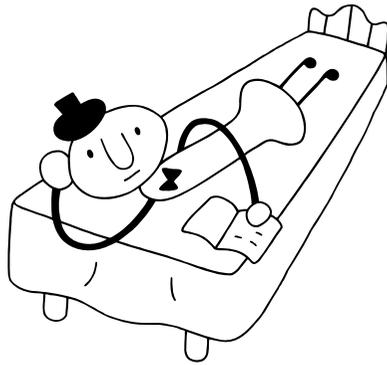
14. 別売のアプリケーションをインストールし直す

パソコン購入後にインストールしたアプリケーションも消去されているので、インストールし直してください。

15. バックアップしたデータを復元する

「1. バックアップをとる」(p.88)でバックアップしたアプリケーションのデータを復元してください。手順については、「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「予防のためのツール」-「バックアップ-NX」をご覧になり復元してください。

付 録



添付品の修復、再入手、 交換、補修用性能部品

消耗品

CD-ROM は、有料で修復または再入手することができます。

CD-ROM は消耗品です。

消耗品とは、使用頻度あるいは経過年数により消耗し、一般的には再生が不可能なもので、お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。保証期間内であっても有料です。

 参照

CD-ROM の再入手 『NEC PC あんしんサポートガイド』 「サポートセンター」-「サービス&サポート」

消耗部品

ハードディスク、ディスプレイ、キーボード、マウス、CD-R/RWドライブ、電源ユニット、CPUのファンは、消耗部品(有償交換部品)です。使用頻度あるいは経過年数により消耗、摩擦、劣化し、修理再生が不可能な部品です。NECフィールディングの各支店、営業所などで交換し、お客様に部品代を請求するものです。保証期間内であっても有料の場合があります。

補修用性能部品の最低保有期間

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

譲渡、廃棄、改造について

この製品を譲渡するには

この製品を第三者に譲渡する場合は、所定の条例にしたがってください。また、譲渡を受けられた場合には、所定の手続きにしたがって、「正規登録ユーザ(98OFFICIAL PASSメンバー)」への登録を行ってください。

譲渡するお客様へ

本製品を第三者に譲渡(売却)される場合は以下の条件を満たす必要があります。

1. 本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと
2. 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
3. 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること(本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください)

第三者に譲渡(売却)される製品を「正規登録ユーザ(98OFFICIAL PASSメンバー)」に登録されている場合は、98OFFICIAL PASS登録センター(TEL:042-333-5516)までご連絡のうえ、必ず登録削除の手続きをお願いします。

譲渡を受けるお客様へ

「正規登録ユーザ(98OFFICIAL PASSメンバー)」への登録に必要な以下の事項を記入し、官製ハガキまたは封書でお送りください。

記載内容

1. 本体型名および保証書番号(本体背面または底面に記載の型名および製造番号)
2. 以前に使用されていた方の氏名、住所、電話番号もしくは中古購入されたお店の名称、住所、電話番号
3. あなたの氏名、住所、電話番号

宛先

〒108-8001 東京都港区芝五丁目7-1(NEC本社ビル)
NEC 98OFFICIAL PASS登録センター係

✓チェック!!

パソコン内のデータには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように譲渡の際には、これらの情報を削除することをおすすめします。

この製品を廃棄するには

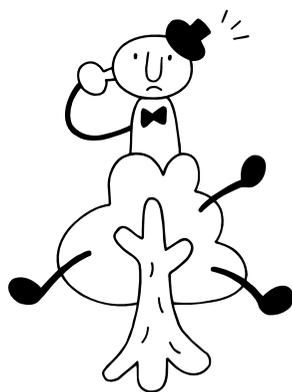
この製品を廃棄するときは、地方自治体の条例にしたがって処理してください。くわしくは、地方自治体にお問い合わせください。

このパソコンの改造

添付されているマニュアルに記載されている以外の方法で、このパソコンを改造・修理しないでください。

記載されている以外の方法で改造・修理された製品は、当社の保証や保守サービスの対象外となることがあります。

索引



英字

CD-ROM	59,104
CyberTrio-NX	13
FDISKコマンド	32
Invalid system disk	31
Microsoft Windows 98 Startup Menu	30
MS-DOSプロンプト	55
Operating System not found	32
Safeモード	15
VirusScan	56
Windowsの強制終了	35

あ行

アドバンスモード	13,14
アプリケーション	44
アプリケーションの強制終了	35
アプリケーションのバックアップ	5
アプリケーションのデータを復元	6
インストーラ-NX	45
インストール	45
インターネット接続の設定をバックアップ	6
インターネット接続の設定を復元	6

か行

改造	106
拡張MS-DOS領域	88
カスタム再セットアップ	80,83,87
キーボード	37
基本MS-DOS領域	88
コントロールパネル	13
コンピュータウイルス	56

さ行

再起動	10
再セットアップ	65
サポートセンタ	2
周辺機器	47
使用許諾契約書	75
省電力機能	50
譲渡	105
消耗品	104
消耗部品	104
スーパバイザパスワード	54

スキャンディスク	11
スタンバイ状態	50

た行

ディスプレイの電源ランプ	27
デバイスマネージャ	13
電源	27,28,29
添付品	58,104
ドライバ	47
トラブルチェックシート	125

は行

ハードディスクの領域	88
廃棄	106
パスワード	54
パソコン本体の電源ランプ	28,29
バックアップ	3,5,6,69
バックアップ-NX	5,69
標準再セットアップ	69
復元	3,6,79,101
ベーシックモード	13,14
補修用性能部品	104

ま行

マウス	37
-----------	----

や行

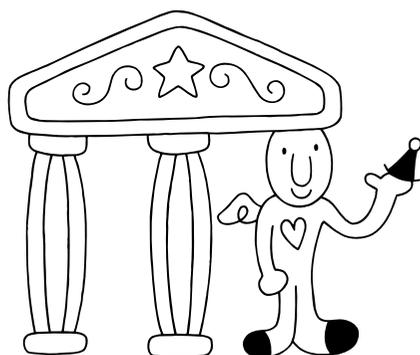
ユーザパスワード	54
----------------	----

ら行

領域作成	94
論理MS-DOSドライブ	88

やりたいこと別総索引

あなたのやりたいことが、どのマニュアルに載っているかわからないとき、「サポートセンタ」のどこを見ればよいか迷ったときはここで探してください。



凡例

- ここではキーワードを数字、アルファベット、五十音順に並べています。
- 和文は清音、濁音、半濁音の順に並べています。
- 本文の基本構成は「キーワード」「目的別項目」「参照箇所」でまとめられています。
- 「サポートセンタ」を起動するには、次の方法があります。
 - ・キーボードの【サポート】ボタンを押す。
 - ・デスクトップの右上にあるをクリックする。
 - ・「スタート」ボタンから「サポートセンタ」>「サポートセンタ」の順にクリックする。
- ➡があるときは他の索引用語を参照してください。

数字、記号

2000年問題

➡西暦2000年問題

A-Z

@nifty

@niftyでインターネットする

「サポートセンタ」>「パソコンを使いこなそう」>「添付ソフトの使い方」>「@niftyでインターネット」

AOL

AOLでインターネットする

「サポートセンタ」>「パソコンを使いこなそう」>「添付ソフトの使い方」>「AOL」

ATコマンド

ATコマンドを知りたい

「サポートセンタ」>「パソコンを使いこなそう」>「ハードウェア情報」>「ATコマンド一覧」

BIGLOBE

「BIGLOBEインターネット接続ツール」で入会手続きや接続設定する

「サポートセンタ」>「パソコンを使いこなそう」>「添付ソフトの使い方」>「BIGLOBEインターネット接続ツール」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 129,144,145

「BIGLOBEかんたん設定ナビ」で、インターネットの環境設定やバックアップ、パスワードの変更、アク

セスポイントの変更をする

「サポートセンタ」>「パソコンを使いこなそう」>「添付ソフトの使い方」>「BIGLOBEかんたん設定ナビ」

「BIGLOBE電話で入会ナビ」で、簡単に入会する

「サポートセンタ」>「パソコンを使いこなそう」>「添付ソフトの使い方」>「BIGLOBE電話で入会ナビ」

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 135

BIGLOBEにオンラインサインアップする

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 129

BIGLOBEに入会したい

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 125

BIGLOBEに郵送またはFAXで入会したい

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 138

BIGLOBEの正式パスワードを入力する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 139

BIOSセットアップメニュー

BIOSセットアップメニューを設定する

『もっと知りたいパソコン』..... 120

Bookshelf Basic

CD-ROM辞書を使いたい

「サポートセンタ」>「パソコンを使いこなそう」>「添付ソフトの使い方」>「Bookshelf Basic」

CD-ROM

CD-ROMを自動起動させないようにする

「サポートセンタ」>「困ったときのQ&A」>「トラブル解決Q&A」>「CD/DVD-ROM」

CD-ROMを使う

『はじめにお読みください』..... 95

「サポートセンタ」>「困ったときのQ&A」>「トラブル解決Q&A」>「CD/DVD-ROM」

非常時にCD-ROMを取り出す

『困ったときのQ&A』..... 59

CD-R/RW

➡オリジナルCDを作る

CyberCoach-NX

CyberCoach-NXを起動する

「サポートセンタ」>「パソコンを使いこなそう」>「添付ソフトの使い方」>「CyberCoach-NX」

パソコンの基本操作のレッスンをしたい

「サポートセンタ」>「パソコンを使いこなそう」>「添付ソフトの使い方」>「CyberCoach-NX」

CyberTrio-NX

Windows 98の利用環境を変える

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「CyberTrio-NX」

CyberWarner-NX

Windows 98の動作の監視、保守をしたい

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「CyberWarner-NX」

DION

DIONかんたんインターネットでインターネットする

DVD-ROM

DVD-ROMを使う

『はじめにお読みください』 95
 「サポートセンター」「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「CD/DVD-ROM」

DVD VIDEOディスクを再生する(DVDプレーヤ)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「DVDプレーヤ」

非常時にDVD-ROMを取り出す

『困ったときのQ&A』 59

Excel、Excel 2000

➡表計算

Eメール

➡電子メール

FAX

FAXモデムボード

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「ハードウェア情報」-「FAXモデムボード」
 『もっと知りたいパソコン』 146

FAXを送る/受ける(FAX-NX)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「FAX-NX」

FAX-NX

FAXを送る/受ける

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「FAX-NX」

FD

➡フロッピー - ディスク

IEEE 1394

デジタルビデオカメラなどのIEEE 1394対応機器を使う

『もっと知りたいパソコン』 46

IME 2000 音声入力アプレット

音声で文章入力したい

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「IME 2000 音声入力アプレット」

Internet Explorer

➡インターネット

ISDNターミナルアダプタ

➡ターミナルアダプタ

MAGIC FLIGHT

キーボードの練習をする

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「MAGIC FLIGHT」

Microsoft Outlook

パソコンで情報管理をする

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「Microsoft Outlook」

NEWEB

NEWEBサインアップナビでインターネットする

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「NEWEBサインアップ」

OS

他のOSを利用したい

「サポートセンター」「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「その他」-「このパソコンで使えるOSの種類を知りたい」
 『困ったときのQ&A』 62

Outlook Express

➡電子メール

Outlook Expressを使う

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「Outlook Express」
 『使っておぼえるパソコンの基本』 31,49,106

アドレス帳を使う

『使っておぼえるパソコンの基本』 110,111

スケジュール帳やアドレス帳を携帯電話で見る

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「携帯連携/i」

PCIボード

PCIボードを使う

『もっと知りたいパソコン』 57

PCカード

PCカードを使う

『もっと知りたいパソコン』..... 49

PCカードスロット

PCカードスロットを使う

『もっと知りたいパソコン』..... 50

PCポータル

デスクトップから最新情報にアクセスする

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「PCポータル」

SCSI

SCSIインターフェイス対応機器を使う

『もっと知りたいパソコン』..... 71

SmartVoice

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「SmartVoice」

『もっと知りたいパソコン』..... 113

So-net

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「So-netサインアップ」

ThumbsStudio

画像を一覧表示する、電子アルバムを作成する、画像ファイルをメールで送る

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「ThumbsStudio」

Timer-NX

タイマーで電源を切る/タイマーでアプリケーションを起動する(Timer-NX)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「Timer-NX」

TV機能(TVモデルの場合)

ADAMS(アダムス)ナビについて

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「ADAMSナビ」

TV機能について

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「テレビを楽しみたい」

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「ビットキャストブラウザ」・「ADAMSナビ」・「モジモジ-NX」・「SmartVision/TV」・「SmartVision/EPG」

テレビを楽しむ、録画した番組を見る

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「SmartVision/TV」

テレビ番組表を使う

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「SmartVision/EPG」

ビデオデータをかたんに編集する(VideoStudio)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「VideoStudio」

地上波データ放送を見る(ビットキャストブラウザ)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「ビットキャストブラウザ」

動画、静止画をキャプチャする(ビットキャストブラウザ)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「ビットキャストブラウザ」

ビットキャスト放送を受信する(ビットキャストブラウザ)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「ビットキャストブラウザ」

文字放送を受信する(モジモジ-NX)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「モジモジ-NX」

USB

USB対応機器を使う

『もっと知りたいパソコン』..... 35

VirusScan

→ウイルス

Windows 98

Windows 98を起動したい

『困ったときのQ&A』..... 20,34

Windows 98を再セットアップする

『困ったときのQ&A』..... 65

Windows 98を終了したい

『困ったときのQ&A』..... 34

Windows 98起動ディスク(バックアップCD-ROM)

バックアップCD-ROM(起動用)でパソコンを起動する

『困ったときのQ&A』..... 21

Windows 2000

Windows 2000を利用したい

「サポートセンター」・「困ったときのQ&A」・「トラブル解決Q&A」・「その他」・「Windows 2000を利用したい」

『困ったときのQ&A』..... 63

Word、Word 2000

Wordで文章を書く、文書を作る
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 56

Wordを終了する
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 59

Wordで文章を印刷する
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 63

あ - お

アース

アース線を接続する
『はじめにお読みください』..... 20

アクセスポイント

アクセスポイントを変更する(BIGLOBEかんたん設定ナビ)
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「BIGLOBEかんたん設定ナビ」

アクセスポイントを変更する(ダイヤルアップネットワーク)
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ダイヤルアップネットワーク」

アクティブメニューNX

デスクトップからかんたん操作
『はじめにお読みください』..... 62
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 113

アドレス

電子メールアドレス
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 127

電子メールアドレスを登録する
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 110

ホームページのアドレス(URL)を登録する
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 11,103

ホームページのアドレスを入力する
「パソコンのいろは」ステップ3」「練習4」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 9,101

アドレス帳

⇒Outlook Express

アプリケーション

アクセサリを削除する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「トラブル解決Q&A」「アプリケーション」

アプリケーションの追加と削除

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「インストーラ-NX」
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「アプリケーションの追加と削除」
『困ったときのQ&A』..... 45

アプリケーションを終了する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 114

アプリケーションを終了できない

『困ったときのQ&A』..... 35

アプリケーションを使う

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 80

アプリケーションのバックアップを取る、復元する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「バックアップ-NX」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 73
『困ったときのQ&A』..... 3,69

ゲームで遊びたい

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ゲームで遊びたい、カラオケをしたい」

削除したアプリケーションを再追加する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「アプリケーションの追加と削除」
『困ったときのQ&A』..... 45

ショートカットアイコンからアプリケーションを起動する

「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「アイコン」

「スタート」ボタンからアプリケーションを起動する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 113

セットアップされていないアプリケーションを追加する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「アプリケーションの追加と削除」

ランチ-NXからアプリケーションを起動する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 113

いま、いくら? その2

インターネットの接続時間や利用料金を管理する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「いま、いくら? その2」

印刷

⇒プリンタ

インストーラ-NX

簡単にアプリケーションを追加、削除する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「インストーラ-NX」

インターネット

⇒BIGLOBE

⇒アドレス

⇒ホームページ

「いま、いくら？」で接続時間や利用料金を管理する
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「いま、いくら？その2」

インターネットエクスプローラでインターネットする
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 98

インターネットで情報検索する
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 9,101

インターネットに接続する
『はじめにお読みください』..... 76
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 24,98

インターネットの接続を終わる
『はじめにお読みください』..... 79
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 100

インターネットの接続の設定をバックアップする、復元する
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「インターネット接続のバックアップ」
『困ったときのQ&A』..... 3,70

インターネットの設定をする
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「インターネットの設定をしたい」

「インターネット無料体験」してみる
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「インターネット無料体験」
『はじめにお読みください』..... 76
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 4

「インターネット無料体験」の体験期間が終了したら
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 12

「お気に入り」を使う
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 103,104

「お気に入り」をバックアップする
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「バックアップ-NX」

スタートページを変える
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 103

ダイヤルアップネットワークで接続先を設定、変更する
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「ダイヤルアップネットワーク」

パソコンを電話回線に接続する
『はじめにお読みください』..... 26

プロバイダについて知る
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 20,23

ホームページを検索する
「パソコンのいろは」『ステップ4』「練習5」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 9,101

見たいホームページをアドレス(URL)で指定する
「パソコンのいろは」『ステップ3』「練習4」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 9,101

インターネット接続ウィザード

インターネット接続ウィザードで接続の設定をする
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「インターネット接続ウィザード」

ウイルス

ウイルスを検査する(VirusScan)
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」・「トラブルの予防」・「VirusScan」
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「VirusScan」

ウイルスを発見したら
「サポートセンター」・「困ったときのQ&A」・「トラブル解決Q&A」・「知っておくと便利」
『困ったときのQ&A』..... 56

ウイルスの感染を予防する
「サポートセンター」・「困ったときのQ&A」・「トラブルの予防」・「コンピュータウイルスに感染しないために」

ウィンドウ

ウィンドウを移動する
「パソコンのいろは」『ステップ7』「練習1」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 97

ウィンドウの大きさを変える
「パソコンのいろは」『ステップ2』「練習2」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 95

ウィンドウを切り替える
「パソコンのいろは」『ステップ7』「練習3」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 97

ウィンドウを最小化する
「パソコンのいろは」『ステップ7』「練習2」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 95

ウィンドウを最大化する
「パソコンのいろは」『ステップ2』「練習1」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 95

ウィンドウをスクロールする

「パソコンのいろは」ステップ2」練習3」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 96

ウィンドウを閉じる

「パソコンのいろは」ステップ2」練習4」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 114

駅すばあと

交通費や経路を確認したい

「サポートセンター」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」駅すばあと」

オーディオ機器

オーディオ機器を使う

『もっと知りたいパソコン』..... 11

光デジタルオーディオ対応機器を使う

『もっと知りたいパソコン』..... 11

お手入れ

パソコンのお手入れをする

『もっと知りたいパソコン』..... 130

音

音を大きくする、小さくする

『はじめにお読みください』..... 94
「サポートセンター」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」パソコンの設定をしたい」サウンドの設定」

音量を最適にする

「サポートセンター」困ったときのQ&A」トラブル解決Q&A」音」

オリジナルCDを作る(CD-R/RW with DVD-ROMモデルのみ)

Easy CD Creatorを使う

『もっと知りたいパソコン』..... 101
「スタート」プログラム」Adaptec Easy CD Creator 4」クイックリファレンス」

DirectCDを使う

『もっと知りたいパソコン』..... 100
「スタート」プログラム」Adaptec DirectCD」クイックリファレンス」

音声

音声で文章を入力した(IME 2000音声入力タブレット)

「サポートセンター」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」IME 2000音声入力タブレット」

音声で入力したり、パソコンを操作したい(SmartVoice)

「サポートセンター」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」SmartVoice」
『もっと知りたいパソコン』..... 113

かこ

会員証

BIGLOBE会員証が届いたら

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 139

解像度

解像度を変える(画面の設定)

「サポートセンター」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」パソコンの設定をしたい」ディスプレイの設定」

表示できる解像度の確認

「サポートセンター」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」パソコンの設定をしたい」ディスプレイの設定」

家計簿

家計簿をつける(てきば家計簿マム2Plus)

「サポートセンター」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」てきば家計簿マム2Plus」

画像

画像を一覧表示する、電子アルバムをつくる、画像ファイルをメールで送る(ThumbsStudio)

「サポートセンター」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」ThumbsStudio」

画像を加工する

「サポートセンター」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」ペイント」

画像を縮小表示する

「サポートセンター」困ったときのQ&A」トラブル解決Q&A」ファイル/フォルダ」

壁紙

デスクトップの壁紙を変える

「サポートセンター」困ったときのQ&A」トラブル解決Q&A」画面」

フォルダの壁紙を変える

「サポートセンター」困ったときのQ&A」トラブル解決Q&A」ファイル/フォルダ」

画面

➡ 解像度

➡ ディスプレイ

カラオケ

カラオケで遊びたい

「サポートセンター」パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方」ゲームで遊びたい、カラオケをしたい」

カラオケを楽しむ(カラオケキング)

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「カラオケキング」

キーボード

⇒ワンタッチスタートボタン

キーの名称と役割

『もっと知りたいパソコン』 139

キーボードに電池をセットする

『はじめにお読みください』 29

キーボードのショートカットキーを知りたい

「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 「文字入力/キーボード」

MAGIC FLIGHTでキーボードの練習をする、タッチタイプを習得する

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「MAGIC FLIGHT」

キーボードのワンタッチスタートボタンの設定をする

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「ワンタッチスタートボタンの設定」

キーボードのワンタッチスタートボタンを使う

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「ワンタッチスタートボタンの設定」

『はじめにお読みください』 93

『もっと知りたいパソコン』 141

キーボードの初期設定をする

『はじめにお読みください』 39

キーボードを使って文字を入力する

⇒文字を入力する

起動

Safeモードでパソコンを起動する

「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 「電源のオン/オフ」

『困ったときのQ&A』 15

バックアップCD-ROM(起動用)でパソコンを起動する

『困ったときのQ&A』 21

Windows 98を起動できない

『困ったときのQ&A』 20,34

アプリケーションを起動できない

『困ったときのQ&A』 44

キーボードのワンタッチスタートボタンからアプリケーションを起動する

『はじめにお読みください』 93

『もっと知りたいパソコン』 142

「スタート」ボタンからアプリケーションを起動する

『使っておぼえるパソコンの基本』 113

パソコンが起動できない

『困ったときのQ&A』 20,34

ランチ-NXからアプリケーションを起動する

『使っておぼえるパソコンの基本』 113

クリーニング

⇒お手入れ

ゲーム

ゲームで遊びたい

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「こんなことができます」 「ゲームで遊びたい、カラオケをしたい」

携帯電話2001N

携帯電話の着メロやメモリの編集をする

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「携帯電話2001」

『もっと知りたいパソコン』 110

携帯電話

携帯電話と連携する

『もっと知りたいパソコン』 110

携帯連携/i

携帯連携/iを使う

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「携帯連携/i」

『もっと知りたいパソコン』 112

検索

ファイルを探す

「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 「ファイル/フォルダ」

『使っておぼえるパソコンの基本』 123

ホームページを探す

『使っておぼえるパソコンの基本』 9,101

ホームページを探す(コベルニックライト)

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「コベルニックライト」

コピー

ファイルをコピーする

『使っておぼえるパソコンの基本』 75,121

文字をコピーする

『使っておぼえるパソコンの基本』 62,93

コベルニックライト

ホームページを検索する

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「コベルニックライト」

コントロールパネル

コントロールパネルを開く
『困ったときのQ&A』 13

さ - そ

再セットアップ

Cドライブのみ再セットアップする
『困ったときのQ&A』 83

購入時の状態に戻す、標準再セットアップする
『困ったときのQ&A』 69

ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする
『困ったときのQ&A』 87

ハードディスクを1パーティションにして再セットアップする
『困ったときのQ&A』 80

削除

アプリケーションの削除
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「アプリケーションの追加と削除」
『困ったときのQ&A』 45

不要なファイルを削除する(ごみ箱)
『使っておぼえるパソコンの基本』 121,122

不要ファイルを削除する(ディスククリーンアップ)
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ディスククリーンアップ」

サポートセンター

サポートセンターを見る
『はじめにお読みください』 84
『困ったときのQ&A』 2

サポートセンターの使い方を知りたい
「サポートセンター」「サポートセンターについて」
「添付ソフトの使い方」の見かたを知りたい
『使っておぼえるパソコンの基本』 80

システムファイルチェッカー

システムファイルを検査、修復する
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「システムファイルチェッカー」
『困ったときのQ&A』 16

周辺機器

周辺機器を取り付ける
『もっと知りたいパソコン』 1,23

ドライバの更新
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」「周辺機器」-「その他」

終了

Windowsを終了できない
『困ったときのQ&A』 34

アプリケーションを終了する
『使っておぼえるパソコンの基本』 114

アプリケーションを終了できない
『困ったときのQ&A』 35

「インターネット無料体験」期間が終了したら
『使っておぼえるパソコンの基本』 12

インターネットを終了する
『使っておぼえるパソコンの基本』 100

ショートカット

キーボードのショートカットキーを知りたい
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」「文字入力/キーボード」

ショートカットアイコン

ショートカットアイコンを並べ替えたい
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」「アイコン」

省電力機能(スタンバイ)

省電力機能(スタンバイ)について
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「パソコンの設定をしたい」-「省電力機能の設定」
『はじめにお読みください』 61
『もっと知りたいパソコン』 102
『困ったときのQ&A』 50

スキャンディスク

ハードディスクを検査、修復する
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「スキャンディスク」
『困ったときのQ&A』 11

「スタート」ボタン

「スタート」ボタンからアプリケーションを起動する
『使っておぼえるパソコンの基本』 113

清掃・掃除

➔ お手入れ

西暦2000年問題について知りたい

西暦2000年問題について知りたい
「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 「その他」

接続(増設)

周辺機器を接続(増設)する
『もっと知りたいパソコン』 1
プリンタを接続(増設)する
『もっと知りたいパソコン』 9

増設

→ 接続

増設RAMサブボード

→ メモリ

ソフト

→ アプリケーション

添付のソフトの使い方を知りたい
『使っておぼえるパソコンの基本』 80

た - と

ターミナルアダプタ

ターミナルアダプタを使う
『もっと知りたいパソコン』 15

タイマー

→ Timer-NX

ダイヤルアップネットワーク

インターネットのアクセスポイントを変更したい
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「ダイヤルアップネットワーク」

追加

アプリケーションの追加
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「アプリケーションの追加と削除」
『困ったときのQ&A』 45

データ

→ ファイル、保存、コピー

ディスククリーンアップ

ハードディスクの空き容量を増やす、ファイルを削除する
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「ディスククリーンアップ」

ディスプレイ

色数を変える(画面の設定)
「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 「画面」
ディスプレイを接続する
『はじめにお読みください』 24

デスクトップ

デザインを変える(デスクトップテーマ)
「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 「画面」
デスクトップについて
『はじめにお読みください』 62
背景(壁紙)を変える
「サポートセンタ」 「困ったときのQ&A」 「トラブル解決Q&A」 「画面」

デバイスマネージャ

デバイスマネージャを表示する
『困ったときのQ&A』 13

デフラグ

ハードディスクのデータを整理させる
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「デフラグ」

テレフォニー

インターネットの所在地情報の確認をする
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「テレフォニー」

電源

強制的に電源を切る
『困ったときのQ&A』 36
すぐに電源が入るようにする
→ 省電力機能(スタンバイ)
タイマーで電源を切る(Timer-NX)
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「Timer-NX」
ディスプレイの省電力機能を設定する
「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「パソコンの設定をしたい」 「ディスプレイの設定」

電源ケーブルを接続する
『はじめにお読みください』 32

パソコンの電源を入れる
『はじめにお読みください』 38,58

パソコンの電源を切る
『はじめにお読みください』 59

電子メール

Outlook Expressを使う
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「Outlook Express」
『使っておぼえるパソコンの基本』 31,49,106

PostPetを使う
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「PostPet」

アドレス帳を利用する
『使っておぼえるパソコンの基本』 110,111

受け取った電子メールに返事を出す
『使っておぼえるパソコンの基本』 42

受け取った電子メールを読む
『使っておぼえるパソコンの基本』 43

同じメールを複数の人に送る
『使っておぼえるパソコンの基本』 50

画像ファイルをメールで送る
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ThumbsStudio」
『使っておぼえるパソコンの基本』 111

電子メールのマナーを知りたい
『使っておぼえるパソコンの基本』 46

電子メールを受け取る
『使っておぼえるパソコンの基本』 42

電子メールを送る
『使っておぼえるパソコンの基本』 39

電子メールを書く
『使っておぼえるパソコンの基本』 36

電子メールを整理する
『使っておぼえるパソコンの基本』 108

電子メールを始める
『使っておぼえるパソコンの基本』 32

届いた電子メールの添付ファイルを開くときの注意
『使っておぼえるパソコンの基本』 46

メールが届いたことをランプで確認する
『使っておぼえるパソコンの基本』 52

メールにファイルを添付して送信する
『使っておぼえるパソコンの基本』 111

メールを自動受信する
『使っておぼえるパソコンの基本』 52

電卓

計算する
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「電卓」

ドライバ

ドライバについて
『もっと知りたいパソコン』 25,94

ドライバの更新
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「周辺機器」「その他」

ドライブ

➡ハードディスク

ドラネットおためしメニュー

ドラえもん楽しく勉強する
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ドラネットおためしメニュー」

な の

入力

➡文字を入力する

は ほ

ハードディスク

ドライブを開く、ドライブの内容、容量を見る
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「ハードディスク」

ハードディスクの空き容量を確認する
「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「ハードディスク」

ハードディスクの空き容量を増やす(ディスククリーンアップ)
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ディスククリーンアップ」

ハードディスクのデータを整理させる
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「デフラグ」

ハードディスクを増設する
『もっと知りたいパソコン』 79

ハードディスクを点検したい、修復したい(スキャンディスク)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方「スキャンディスク」
『困ったときのQ&A』..... 11

ハードディスクをフォーマットする

『もっと知りたいパソコン』..... 84

パスワード

正式なパスワードが届いたら

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 139

パスワードを入力したい、入力がうまくいかない

「サポートセンター」「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」「インターネット/通信」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 29
『困ったときのQ&A』..... 54

パソコン

パソコンが起動できない

『困ったときのQ&A』..... 20,34

パソコンの各部の名称

『はじめにお読みください』..... 92
『もっと知りたいパソコン』..... 133

パソコンの使い方を学ぶ

⇒パソコンのいろは

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方「CyberCoach-NX」

パソコンの動作を監視したい(CyberWarner-NX)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方「CyberWarner-NX」

パソコンのリアカバーの取り付け方

『はじめにお読みください』..... 22
『もっと知りたいパソコン』..... 34

パソコンのリアカバーの取り外し方

『もっと知りたいパソコン』..... 28

パソコンのルーフカバーの外し方

『もっと知りたいパソコン』..... 30

パソコンのルーフカバーの取り付け方

『もっと知りたいパソコン』..... 32

パソコンのスタビライザの取り付け方

『はじめにお読みください』..... 16
『もっと知りたいパソコン』..... 30

パソコンを購入時の状態にもどしたい

『困ったときのQ&A』..... 69

パソコンを再セットアップしたい

『困ったときのQ&A』..... 65

パソコンの接続をする

『はじめにお読みください』..... 13

パソコンを設置する環境を整える

『はじめにお読みください』..... 1

パソコン通信

接続ができない

「サポートセンター」「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」「インターネット/通信」

パソコンのいろは

「パソコンのいろは」を使う

『はじめにお読みください』..... 69

アルファベットの入力

「パソコンのいろは」ステップ3」

ウィンドウの基本操作

「パソコンのいろは」ステップ2」

クリックだけで楽しむインターネット

「パソコンのいろは」ステップ1」

選択と設定の基本操作

「パソコンのいろは」ステップ5」

日本語の入力

「パソコンのいろは」ステップ4」

ファイルの保存

「パソコンのいろは」ステップ8」

複数のウィンドウの操作

「パソコンのいろは」ステップ7」

文章の入力と修正

「パソコンのいろは」ステップ6」

バックアップ

⇒保存

データのバックアップを取る、復元する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方「バックアップ-NX」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 73
『困ったときのQ&A』..... 3,69

バックアップ-NX

大切なデータをかんたんにバックアップする、復元する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方「バックアップ-NX」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 74
『困ったときのQ&A』..... 3,69

日付と時刻

日付と時刻を合わせる

「サポートセンター」「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」「よくある質問」
『困ったときのQ&A』..... 61

表計算

Excelで表やグラフを作成する

「サポートセンタ」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「Excel」

ファイル

上書き保存する

「パソコンのいろは」「ステップ8」「練習4」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 64,119

ファイルの内容を変更して保存する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 64,119

新規保存する

「パソコンのいろは」「ステップ8」「練習2」
『使っておぼえるパソコンの基本』..... 59,119

別のファイルとして保存する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 59,119

届いたメールの添付ファイルを開くときの注意

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 46

ファイルを移動する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 71,75,120

ファイルをコピーする、ファイルのバックアップを取る

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 73,121

ファイルを探す

「サポートセンタ」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「ファイル/フォルダ」

ファイルを削除する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 121

ファイルを整理する

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 70,120

ファイルを開く

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 69,117

複数のフォルダやファイルの容量の合計を見る

「サポートセンタ」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「ファイル/フォルダ」

メールにファイルをつけて送信する

「サポートセンタ」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「電子メール」

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 111

フォルダ

新しいフォルダを作る

『使っておぼえるパソコンの基本』..... 70,120

フォルダに壁紙をつける

「サポートセンタ」「困ったときのQ&A」「トラブル解決Q&A」「ファイル/フォルダ」

復元

保存したデータを元に戻す

「サポートセンタ」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「バックアップ-NX」

『困ったときのQ&A』..... 6

筆王

年賀状やはがき、住所録をつくる

「サポートセンタ」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「筆王」

プリンタ

プリンタを接続する

『もっと知りたいパソコン』..... 9

プレーヤ-NX

音楽CD/ビデオCD/フォトCDを再生する

「サポートセンタ」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「プレーヤ-NX」

フロッピーディスク

フロッピーディスクにバックアップを取る

『使っておぼえるパソコン』..... 74

フロッピーディスクを使う

『困ったときのQ&A』..... 61

プロバイダ

@niftyでインターネットする

➔@nifty

AOLでインターネットする

➔AOL

BIGLOBEでインターネットする

➔BIGLOBE

DIONでインターネットする

➔DION

ODNでインターネットする

➔ODN

NEWEBでインターネットする

➔NEWEB

So-netでインターネットする

➔So-net

契約済や利用中のプロバイダ情報を設定する、変更する

「サポートセンタ」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「インターネットの設定をしたい」

文書

- 文書を印刷する
『使っておぼえるパソコンの基本』 60
- 文章を作る
『使っておぼえるパソコンの基本』 56

ペイント

- ペイントについて知る
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ペイント」

ヘッドセットマイク

- ヘッドセットマイクを接続する
『もっと知りたいパソコン』 113
- ヘッドセットマイクで音声入力する(SmartVoice)
『もっと知りたいパソコン』 113

ヘッドホン

- ヘッドホンを使う
『もっと知りたいパソコン』 13

ホームページ

- スタートページを変える
『使っておぼえるパソコンの基本』 103
- ホームページの画像や写真を保存する
『使っておぼえるパソコンの基本』 105
- ホームページを「お気に入り」に登録する
『使っておぼえるパソコンの基本』 11,103
- ホームページを検索する
「パソコンのいろは」『ステップ4』「練習5」
- ホームページを探す(コベルニックライト)
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方「コベルニックライト」
- ホームページを探す(サーチエンジン、検索サービス)
『使っておぼえるパソコンの基本』 9,101
- ホームページを整理して保存する(ホームページスクラップブック)
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方「ホームページスクラップブックEX」
- ホームページを保存する
『使っておぼえるパソコンの基本』 105
- ホームページを翻訳する(翻訳アダプタI | CROSSROAD)
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方「翻訳アダプタII CROSSROAD」
- ホームページを見る
『使っておぼえるパソコンの基本』 6,101

- ホームページを見る練習をする
「パソコンのいろは」『ステップ1』「練習2」『練習4』

保存

- フロッピーディスク
- ハードディスク
- 上書き保存する
『使っておぼえるパソコンの基本』 64,119
- ファイルの内容を変更して保存する
『使っておぼえるパソコンの基本』 64,119
- 新規保存する
『使っておぼえるパソコンの基本』 59,119
- 別のファイルとして保存する
『使っておぼえるパソコンの基本』 59,119
- ホームページの画像や写真を保存する
『使っておぼえるパソコンの基本』 105
- ホームページを保存する
『使っておぼえるパソコンの基本』 105
- 保存されているファイルを読み込む、ファイルを開く
『使っておぼえるパソコンの基本』 117

ま - 七

マイクロホン

- マイクロホンを使う
『もっと知りたいパソコン』 12

マウス

- マウスに電池をセットする
『はじめにお読みください』 29
- マウスのスクロールボタンを使う
『もっと知りたいパソコン』 137
- マウスの練習をする
「パソコンのいろは」『STEP1』「練習1」
- マウスポインタの動きを調節する
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方「パソコンの設定をしたい」マウスの設定
- マウスの初期設定をする
『はじめにお読みください』 39
- マウスの使い方を知る
『使っておぼえるパソコンの基本』 124

マニュアルの利用法

- パソコンに添付のマニュアルの利用法を知りたい**
「サポートセンタ」「パソコンを使いこなそう」「マニュアルの利用法」
『はじめにお読みください』 89
- サポートセンタ(電子マニュアル)の利用法を知りたい**
「サポートセンタ」「サポートセンタについて」
『はじめにお読みください』 84
『困ったときのQ&A』 2

メール

- ➔ 電子メール

メモ帳

- メモ帳を使う**
「パソコンのいろは」「ステップ8」「練習1」
「サポートセンタ」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「メモ帳」

メモリ

- メモリを増やす**
『もっと知りたいパソコン』 63

メンテナンスウィザード

- システムツールを定期的に実行させる**
「サポートセンタ」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「メンテナンスウィザード」
『困ったときのQ&A』 7

文字を入力する

- アルファベットを打つ**
「パソコンのいろは」「ステップ3」「練習2」「練習3」
『使っておぼえるパソコンの基本』 89
- 同音語を変換する**
「パソコンのいろは」「ステップ4」「練習3」
『使っておぼえるパソコンの基本』 88
- カタカナを入力する**
「パソコンのいろは」「ステップ4」「練習4」
『使っておぼえるパソコンの基本』 87
- かな入力に設定する**
「パソコンのいろは」「ステップ4」「練習1」
『使っておぼえるパソコンの基本』 86
- 記号を入力する**
『使っておぼえるパソコンの基本』 90
- 記号を記号パレットなどから入力する**
『使っておぼえるパソコンの基本』 91

- 文章の削除をする**
「パソコンのいろは」「ステップ6」「練習2」
- 数字を打つ**
「パソコンのいろは」「ステップ3」「練習2」
『使っておぼえるパソコンの基本』 89
- 日本語入力のオン/オフを切り替える**
「パソコンのいろは」「ステップ3」「練習1」
- 半角文字と全角文字**
「パソコンのいろは」「ステップ5」「練習4」
- ひらがなを漢字に変換する**
「パソコンのいろは」「ステップ4」「練習3」
『使っておぼえるパソコンの基本』 88
- 文字を移動する(カット・アンド・ペースト)**
「パソコンのいろは」「ステップ6」「練習4」
『使っておぼえるパソコンの基本』 92
- 文書の体裁を整える**
『使っておぼえるパソコンの基本』 58
- 文書を印刷する**
『使っておぼえるパソコンの基本』 63
- 文章を書く、文書を作る**
「パソコンのいろは」「ステップ6」「練習1」
『使っておぼえるパソコンの基本』 56
- 文書を追加する**
『使っておぼえるパソコンの基本』 63
- 文書を編集する**
『使っておぼえるパソコンの基本』 92
- ローマ字入力とかな入力を切り替える**
『使っておぼえるパソコンの基本』 86
- ローマ字入力に設定する**
「パソコンのいろは」「ステップ4」「練習1」
『使っておぼえるパソコンの基本』 86
- ローマ字のつづりを知りたい(ローマ字つづり一覧)**
『使っておぼえるパソコンの基本』 160

や - よ

ユーザ登録

- 正規ユーザ登録を行う**
『はじめにお読みください』 57

用語集

- パソコン用語を調べる**
「サポートセンタ」「用語集」

ら - ろ

ランチ-NX

ランチ-NXからアプリケーションを起動する

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ランチ-NX(アクティブメニュー-NX)」

『使っておぼえるパソコンの基本』 56,113

リソース

リソースの割り当てを変更する

『使っておぼえるパソコン』 95,128

利用環境

⇒CyberCoach-NX

ローマ字

ローマ字の入力をする

『使っておぼえるパソコンの基本』 86

ローマ字のつづりを知りたい(ローマ字つづり一覧)

『使っておぼえるパソコンの基本』 160

わ

ワードパッド

ワープロを使う

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ワードパッド」

ワンタッチスタートボタン

⇒キーボード

キーボードのワンタッチスタートボタンからアプリケーションを起動する

『はじめにお読みください』 93

『使っておぼえるパソコン』 141,142

キーボードのワンタッチスタートボタンの設定をする(ワンタッチスタートボタンの設定)

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「ワンタッチスタートボタンの設定」

キーボードのワンタッチスタートボタンを使う

『はじめにお読みください』 93

『使っておぼえるパソコン』 141,142

お問い合わせの前に

お問い合わせにお答えするには、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な状態をお知らせいただく必要があります。このトラブルチェックシートに記入してから、お問い合わせしていただくと、よりの確で迅速なお答えが可能になります。ぜひ、ご記入ください。なお、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「アクセサリ」、「システムツール」の順にポイントし、「システム情報」をクリックすると、詳細情報が表示されますので参考にご覧ください。

トラブルチェックシート 1

あなたのパソコンの構成	
ハードウェア	
本体	
型名 (型名は本体背面または側面に表示されています)	
製造番号 (保証書番号)	
メモリの容量	_____ MB(メガバイト)
メモリの容量を調べるには マイコンピュータのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。「 _____ MBのRAM」という表示の「 _____ 」がメモリの容量です。	
ハードディスクの容量 (Cドライブ)	_____ MB(メガバイト) (_____ GB(ギガバイト) (_____) をつけてください。)
ハードディスクの空き領域 (Cドライブ)	_____ MB(メガバイト) (_____ GB(ギガバイト) (_____) をつけてください。)
ハードディスクの容量、空き領域を調べるには マイコンピュータを開き、ハードディスクのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。容量や空き領域が表示されます。	
周辺機器	品名・型名 (メーカー名)
ディスプレイ	ディスプレイセットモデル 型名： (型名はディスプレイの背面または底面に記載されています)
プリンタ	
SCSIボード	
増設ハードディスク	
ネットワークボード	
その他の周辺機器	
ソフトウェア	
OSのバージョンと発売メーカー	
Windows 98	Windows 2000
トラブルが起きたときに起動していたアプリケーションソフト	

トラブルチェックシート 2

具体的なトラブルの内容	
どんなトラブルが起きましたか？ トラブルの内容を書いてください。	
(例：ワードパッドで入力したり、印刷すると突然止まってしまう。)	
画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？ メッセージや番号を書いてください。	
(例：「このプログラムは不正な処理を行ったので強制終了されます。終了しない場合は、プログラムの製造元に連絡してください。」とひんばんに表示する。)	
そのトラブルはどんなときに起きましたか？	
パソコンを起動するときに起きる そのアプリケーションを起動する ときに起きる 特定の操作を行うと起きる はじめて起きた	(例：複数のソフトウェアを同時に使っていると、 止まってしまう。)
その他に気づいたことがあれば書いてください。	
(例：エラーメッセージが出ている状態で電源スイッチを押して、何回か電源を切った。)	

トラブル 予 防 4 つ の ポ イ ン ト

Cドライブの空き容量を十分に確保する

Windows 98を快適に使うには、Cドライブに十分な空き容量が必要です。空き容量が不足してくると、ファイルの読み書きやアプリケーションの起動に時間がかかるようになり、最後にはWindows 98そのものが動作しなくなります。Cドライブの空き容量は、常に100Mバイト以上確保してください。Cドライブの空き容量が不足してきたら、Dドライブを利用するか、ディスククリーンアップを行って不要なファイルを削除するか、ハードディスクドライブを増設してください。

 参考 不要なファイルを削除  サポートセンター「困ったときのQ&A」『トラブル解決Q&A』「ハードディスク」ハードディスクドライブの増設 『もっと知りたいパソコン』PART9の「ハードディスクを増設する」

Cドライブの空き容量の確認

- 1 デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックします。
- 2 「Windows 98 (C:)」アイコンにマウスポインタを合わせてクリックします。
画面の左側に使用領域と空き領域が表示されます。

定期的にハードディスクを点検する

ハードディスクを使い続けるとハードディスクにトラブルが発生することがあります。1週間に1回くらいはスキャンディスクを実行することをおすすめします。

 参考 スキャンディスクについて 「スキャンディスクを使う」(p.11) システムツールの操作  サポートセンター「困ったときのQ&A」『トラブルの予防』「予防のためのツール」システムツールについて Windows ヘルプ

日ごろから大切なデータをバックアップする

トラブルを解決するのに、再セットアップが必要なことがあります。再セットアップを行うと、大切なデータはすべてハードディスクから消去されてしまいます。大切なデータは、日ごろからこまめにMOや外付けハードディスクにバックアップしてください。このパソコンには、アプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。

 参考 MOや外付けハードディスクにバックアップする この本のPART1の「データのバックアップと復元」(p.3) バックアップ-NXについて  サポートセンター「困ったときのQ&A」『トラブルの予防』「予防のためのツール」『バックアップ-NX』およびこの本のPART1の「データのバックアップと復元」(p.3) インターネットの設定などをバックアップする  サポートセンター「困ったときのQ&A」『トラブルの予防』「予防のためのツール」『インターネット接続のバックアップ』

コンピュータウイルスの侵入を防ぐ

パソコンを使っていると、インターネット、パソコン通信上のやりとり、フロッピーディスクやCD-ROMの受け渡しなど、さまざまなかたちでコンピュータウイルスに感染する可能性があります。パソコンをコンピュータウイルスから守るには、次の点に注意してください。

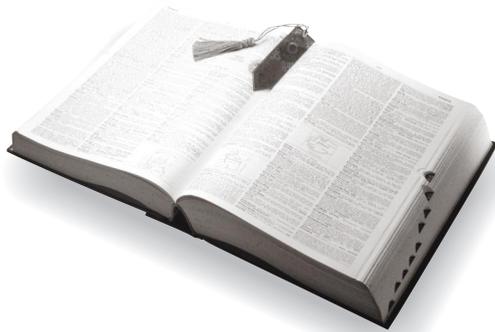
- ・パソコンのウイルス検査は定期的に行う
- ・出所不明なフロッピーディスクやCD-ROM、プログラムは使用しない
- ・入手したデータやプログラムはウイルス検査を済ませてから使用する
- ・インターネットやパソコン通信から、むやみにデータやプログラムをダウンロードしない
- ・覚えがない電子メールや添付ファイルは開かずに削除する
- ・ワクチンソフトは最新版になるように定期的に更新する

また、VirusScanによってコンピュータウイルスが検出されたら、「コンピュータウイルスが検出された」(p.56)をご覧ください。ウイルスの駆除を行ってください。

 参考 VirusScanについて  サポートセンター「困ったときのQ&A」『トラブルの予防』「予防のためのツール」『VirusScan』

困ったときのQ&A

VALUESTAR



PC98-NX SERIES

VALUESTAR

4版 2000年8月

NEC

P

808-884670-006-A